給湯暖房機

エックスプリオール・オート PRIOR AUTO

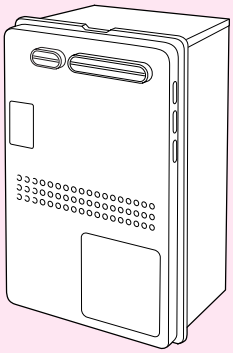
全自動タイプ
135-N050/N052/N054/N055/N056/N058/N057型
135-N060/N062/N064/N065/N066/N068/N067型
135-N110/N112/N114/N115/N116/N118型
135-N120/N122/N124/N125/N126/N128型
135-N310/N312/N315/N316/N710/N712/N715/N716型
135-H320/H322/H325/H326/H720/H722/H725/H726型

自動タイプ
135-N070/N072/N074/N075/N076/N078/N077型
135-N080/N082/N084/N085/N086/N088/N087型
135-N130/N132/N134/N135/N136/N138型
135-N140/N142/N144/N145/N146/N148型
135-N350/N352/N355/N356/N360/N362/N365/N366型
135-N730/N732/N735/N736/N740/N742/N745/N746型

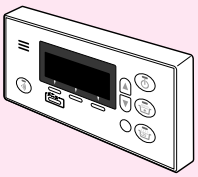
PRIOR エコジョーズ

全自動タイプ
135-N210/N212/N214/N215/N216/N217型
135-N220/N222/N224/N225/N226/N227型
135-N250/N252/N254/N255/N256/N257型
135-N260/N262/N264/N265/N266/N267/N300/N390型

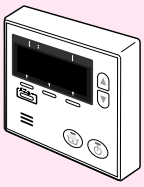
自動タイプ
135-N200/N230/N232/N234/N235/N236/N237型
135-N240/N242/N244/N245/N246/N247型
135-N270/N272/N274/N275/N276/N277型
135-N280/N282/N284/N285/N286/N287/N290型



（135-N050型）



（浴室リモコン）



（台所リモコン）

＜BL認定品＞　型式名

プリオールオート

GTH-2434(S)AWX
GTH-2434(S)AWX-T
GTH-2434(S)AWX-L
GTH-2434(S)AWX-TB
GTH-2434(S)AWX-H
GTH-2434(S)AWX-FF
GTH-2434(S)AWX-PFF

GTH-1634(S)AWX
GTH-1634(S)AWX-T
GTH-1634(S)AWX-L
GTH-1634(S)AWX-TB
GTH-1634(S)AWX-H
GTH-1634(S)AWX-FF

GTH-2435(S)AWX
GTH-2435(S)AWX-T
GTH-2435(S)AWX-TB
GTH-2435(S)AWX-H

GTH-1635(S)AWX
GTH-1635(S)AWX-T
GTH-1635(S)AWX-TB
GTH-1635(S)AWX-H

YG2466R(S)A
YG2466RT(S)A
YG2466RM(S)A
YG2466RH(S)A

YG1666R(S)A
YG1666RT(S)A
YG1666RM(S)A
YG1666RH(S)A

プリオールエコジョーズ

GTH-C2436(S)AWX
GTH-C2436(S)AWX-T
GTH-C2436(S)AWX-L
GTH-C2436(S)AWX-TB
GTH-C2436(S)AWX-H
GTH-C2436(S)AWX-PFF

GTH-C2436(S)AWX-1

取扱説明書

保証書付

大阪ガス

このたびは大阪ガスの給湯暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

＊この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。

＊**まず、P6「製品タイプをご確認ください」をお読みください。お買い上げの製品の型番をお調べいただき、製品のタイプ（全自動タイプ/自動タイプ）をご確認のうえ、この取扱説明書をお読みください。また、お使いのリモコンの型番をご確認のうえ、取扱説明書をお読みください。**

＊保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容などを確かめてください。

＊この取扱説明書（保証書付）はいつでもご覧になれるところに保管してください。

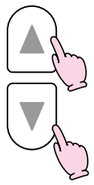
SHA8805

SHA8805　T

こんなことができます

お湯を出す

P29



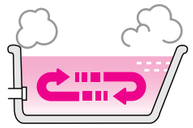
お湯の温度をお好みの温度に
設定して使用できます

おふろにお湯をためる・沸かす／残り湯を沸かし直す

P32／P35,36

設定した温度・湯量で
自動沸かし

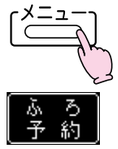
自動保温で
湯温をキープ



（全自動タイプのみ）
自動たし湯で
湯量をキープ

お好みの時刻に沸き上がるよう設定する

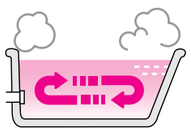
P44



設定した温度・湯量で
自動沸かし

設定した時刻に
沸き上がり

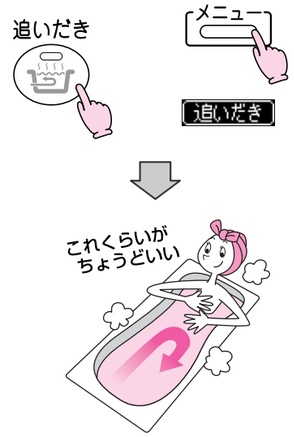
自動保温で
湯温をキープ



（全自動タイプのみ）
自動たし湯で
湯量をキープ

追いだきをする

P40,41

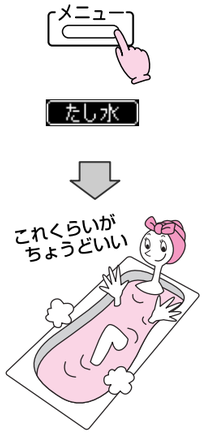


おふろに たし湯をする

P42

おふろに たし水をする

P43

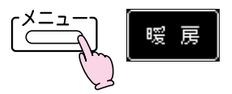


暖房する

P46

浴室暖房乾燥機をお使いの場合、乾燥が終了したことをリモコンでお知らせすることもできます。（☞P82）
※対応する浴室暖房乾燥機の場合のみ

放熱器の運転スイッチ「入」 ⇨ 暖房できます



⇨ 暖房できます

⇨ お好みの時間帯に暖房をするよう設定できます

⇨ 浴室暖房ができます

⇨ お好みの時刻に浴室暖房を開始するよう設定できます

⇨ 床暖房ができます

⇨ お好みの時間帯に床暖房をするよう設定できます

もくじ

まずはじめに
こんなことができます …… 2
製品タイプをご確認ください …… 6
全自動タイプと自動タイプの特徴・違い …… 10
自動タイプで困ったときは …… 11
必ずお守りください(安全上の注意) …… 12
初めてお使いになるときは …… 18
各部のなまえとはたらき(機器本体) …… 19
各部のなまえとはたらき(リモコン) …… 20
リモコンの特徴 …… 24
　リモコンの基本操作 …… 24
　リモコン画面について …… 25
　メニューについて …… 26
台所リモコンで時計を合わせる …… 28

給湯
お湯を出す …… 29
お湯の温度を調節する …… 30
お湯の温度を調節できないときは(優先) …… 31

おふろ
おふろにお湯をためる・沸かす(ふろ自動) …… 32
残り湯を沸かし直す 全自動タイプ …… 35
残り湯を沸かし直す 自動タイプ …… 36
ふろ温度を調節する …… 37
ふろ湯量を調節する …… 38
半身浴モードでおふろにお湯をためる・沸かす …… 39
追いだきをする(浴室リモコンで操作する場合) …… 40
追いだきをする(台所リモコンで操作する場合) …… 41
おふろにたし湯をする …… 42
おふろにたし水をする …… 43
お好みの時刻に沸き上がるよう設定する(ふろ予約) …… 44

暖房
暖房する-1(放熱器に運転スイッチがある場合) …… 46
暖房する-2 …… 47
お好みの時間帯に暖房をするよう設定する(暖房予約) …… 48
暖房時の音が気になるときは(暖房静音) …… 50
浴室暖房をする …… 51
お好みの時刻に浴室暖房を開始するよう設定する(浴室暖房予約) …… 52
床暖房をする …… 54
お好みの時間帯に床暖房をするよう設定する(床暖房予約) …… 56

その他の機能
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす(呼び出し) …… 58
リモコンの音量を変更する …… 59
リモコンの表示の節電について …… 60
ごきげんオートについて 全自動タイプのみ …… 61
自動ふろ配管クリーンについて 全自動タイプのみ …… 62
手動でふろ配管クリーンをする 全自動タイプ 自動タイプ …… 63

エコポイント
プリオール・エコジョーズをご使用の場合
環境負荷低減への貢献度を確認する(エコポイント) …… 64

エネガイド
「エネガイド」と「省エネのヒント」 …… 65
「エネガイド」でできること …… 66
知っておいていただきたいこと …… 68
ガス・お湯の目安使用量を確認する …… 70
ガス・水道の単価料金・目標値を設定する(エネガイド設定) …… 72
ガス・お湯の目安使用料金を確認する
　(単価料金を設定している場合) …… 74
ガス・お湯の目安使用料金を確認する
　(単価料金と目標値を設定している場合) …… 76
経過日数をリセットする …… 78

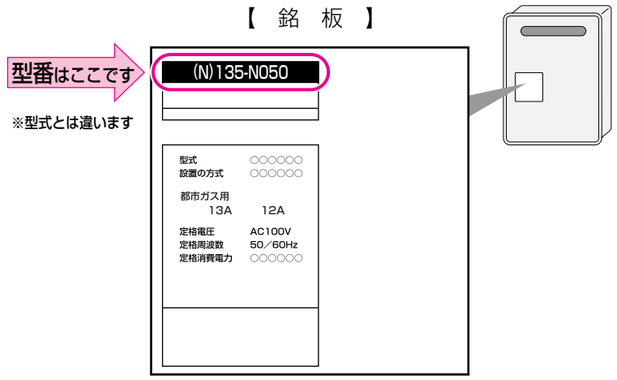
必要なときに
いろいろな設定を変更する …… 80
　設定変更の手順 …… 80
　「基本設定」で変更できるメニュー …… 81
　「リモコン設定」で変更できるメニュー …… 82
凍結による破損を予防する …… 84
日常の点検・お手入れのしかた …… 90
故障・異常かな?と思ったら …… 93
アフターサービスについて …… 101
リモコン音声一覧 …… 102
初期設定一覧 …… 104
主な仕様 …… 105

製品タイプをご確認ください-1

この製品シリーズは、製品タイプ(全自動タイプ/自動タイプ)によって異なる機能があり、それについて本取扱説明書では「全自動タイプの場合」「自動タイプの場合」など書き分けています。

機器正面に貼り付けてある銘板で型番をお調べいただき、以下の表より製品タイプ(全自動タイプ/自動タイプ)をご確認のうえ、お使いの製品タイプの操作説明をお読みください。

全自動タイプと自動タイプの特徴・違いは、P10をお読みください。



屋外設置形

屋外設置壁掛形

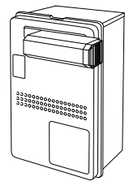
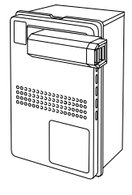
		型 番
プリオール・オート	全自動タイプ	135-N050型 135-N110型 135-N060型 135-N120型
	自動タイプ	135-N070型 135-N130型 135-N080型 135-N140型
	全自動タイプ	135-N310型 135-H320型 135-N710型 135-H720型
	自動タイプ	135-N350型 135-N730型 135-N360型 135-N740型
プリオール・エコジョーズ	全自動タイプ	135-N210型 135-N250型 135-N220型 135-N260型 135-N300型 135-N390型
	自動タイプ	135-N200型 135-N230型 135-N270型 135-N240型 135-N280型 135-N290型

PS設置前方排気形

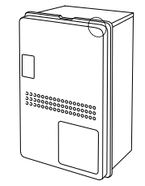
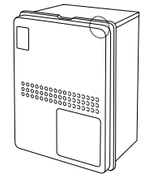
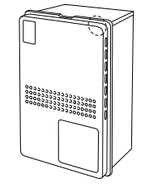
		型 番
プリオール・オート	全自動タイプ	135-N052型 135-N112型 135-N062型 135-N122型
	自動タイプ	135-N072型 135-N132型 135-N082型 135-N142型
	全自動タイプ	135-N312型 135-H322型 135-N712型 135-H722型
	自動タイプ	135-N352型 135-N732型 135-N362型 135-N742型
プリオール・エコジョーズ	全自動タイプ	135-N212型 135-N252型 135-N222型 135-N262型
	自動タイプ	135-N232型 135-N272型 135-N242型 135-N282型

屋外設置形

PSアルコーブ設置形

		型 番
プリオール・オート	 全自動タイプ	135-N054型 135-N114型 135-N064型 135-N124型
	自動タイプ	135-N074型 135-N134型 135-N084型 135-N144型
プリオール・エコジョーズ	 全自動タイプ	135-N214型 135-N254型 135-N224型 135-N264型
	自動タイプ	135-N234型 135-N274型 135-N244型 135-N284型

PS設置後方排気形

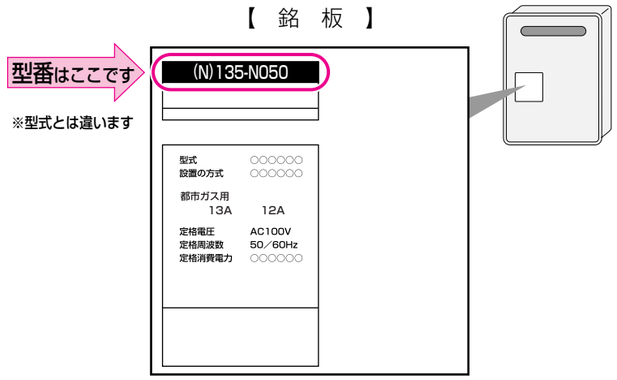
		型 番
プリオール・オート	 全自動タイプ	135-N055型 135-N115型 135-N065型 135-N125型
	自動タイプ	135-N075型 135-N135型 135-N085型 135-N145型
	 全自動タイプ	135-N315型 135-H325型 135-N715型 135-H725型
	自動タイプ	135-N355型 135-N735型 135-N365型 135-N745型
プリオール・エコジョーズ	 全自動タイプ	135-N215型 135-N255型 135-N225型 135-N265型
	自動タイプ	135-N235型 135-N275型 135-N245型 135-N285型

製品タイプをご確認ください-2

この製品シリーズは、製品タイプ(全自動タイプ/自動タイプ)によって異なる機能があり、それについて本取扱説明書では「全自動タイプの場合」「自動タイプの場合」など書き分けています。

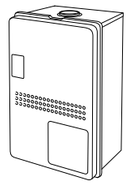
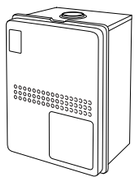
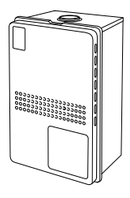
機器正面に貼り付けてある銘板で型番をお調べいただき、以下の表より製品タイプ(全自動タイプ/自動タイプ)をご確認のうえ、お使いの製品タイプの操作説明をお読みください。

全自動タイプと自動タイプの特徴・違いは、P10をお読みください。

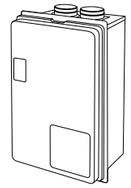
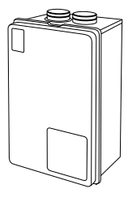


屋外設置形

PS設置上方排気形

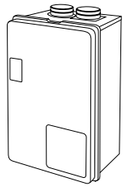
		型 番
	全自動タイプ	135-N056型 135-N116型 135-N066型 135-N126型
	自動タイプ	135-N076型 135-N136型 135-N086型 135-N146型
	全自動タイプ	135-N316型 135-H326型 135-N716型 135-H726型
	自動タイプ	135-N356型 135-N736型 135-N366型 135-N746型
プリオール・オート		
	全自動タイプ	135-N216型 135-N256型 135-N226型 135-N266型
	自動タイプ	135-N236型 135-N276型 135-N246型 135-N286型
プリオール・エコジョーズ		

PS設置強制給排気形(二本管)

		型 番
	全自動タイプ	135-N057型 135-N067型
	自動タイプ	135-N077型 135-N087型
	全自動タイプ	135-N217型 135-N257型 135-N227型 135-N267型
	自動タイプ	135-N237型 135-N277型 135-N247型 135-N287型

屋内設置形

屋内設置強制給排気形(二本管)

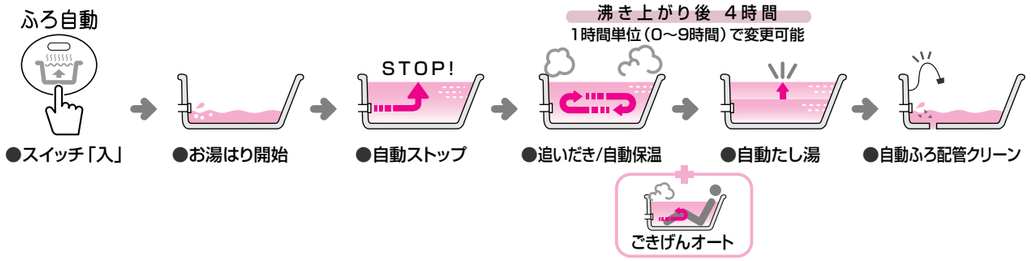
		型 番
	全自動タイプ	135-N058型 135-N118型 135-N068型 135-N128型
	自動タイプ	135-N078型 135-N138型 135-N088型 135-N148型
プリオール・オート		

全自動タイプと自動タイプの特徴・違い

全自動タイプ

■全自動タイプは、ふろ自動スイッチを押すだけで、おふろにお湯をためる・沸かす・自動保温・自動たし湯まですべてを自動でおこないます。

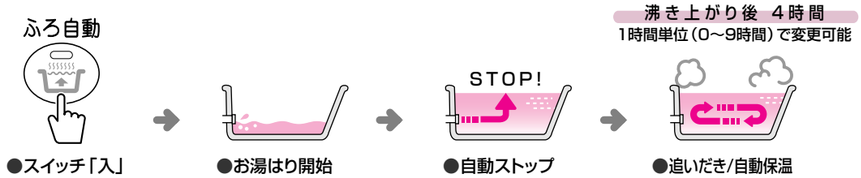
■入浴後に浴槽から排水すると、おふろの配管内に残っているお湯を新しいお湯で洗い流す「自動ふろ配管クリーン」の機能や、入浴中ぬるさを感じる前に追いだきを開始する「ごきげんオート」の機能も搭載しています。
（自動ふろ配管クリーンについて ☞P62、ごきげんオートについて ☞P61）



■浴槽へのお湯はりの量は水位（cm）で設定します。（☞P38）

自動タイプ

■自動タイプは、ふろ自動スイッチを押すだけで、おふろにお湯をためる・沸かす・自動保温までを自動でおこないます。（自動たし湯はしません）



残り湯がある場合　残り湯をふろ自動で沸かし直すと、沸き上がりの湯量が設定量と異なることがあります。（☞P36）

■浴槽へのお湯はりの量はリットルで設定します。（☞P38）

■おふろの配管内に残っているお湯を新しいお湯で洗い流す「ふろ配管クリーン」は、手動でのみおこなうことができます。（手動でふろ配管クリーンをする ☞P63）

自動タイプで困ったときは

自動タイプの場合、思いどおりの湯量にならないことがあります。
その場合は以下の方法をお試しください。

二番湯以降、ふろ自動 を押しても
おふろのお湯が増えない･･･

たし湯 でお湯の量を
増やしてください。（☞P42）

二番湯以降、ふろ自動 を押したら
お湯の量が増えてしまった！

追いだき（☞P40〜41）で
沸かすと、
お湯の量は増えません。

翌日、残り湯を ふろ自動 で
沸かし直すと、お湯の量が
増えてしまう
（あふれてしまう）

追いだき（☞P40〜41）で
沸かし直してください。

＊P94「設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない」もご覧ください。

必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

⚠危険

ガス漏れに気づいたときは、

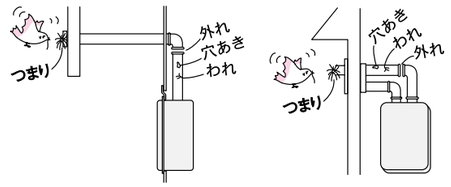
1．すぐに使用をやめる
2．ガス栓を閉める
　メーターのガス栓も閉める
3．【屋内設置形の場合】窓や戸を開ける
4．販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

ガス漏れ時は、絶対に

- **火をつけない**
- **電気器具のスイッチの入・切をしない**
- **電源プラグの抜き差しをしない**
- **周辺の電話も使用しない**

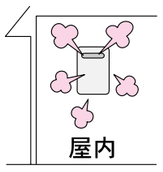
火や火花で引火し、火災の原因になります。

給・排気筒トップや給・排気筒が外れたり、穴があいたり、つまった状態で使用しない



排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因になります。

屋内に設置しない
【屋外設置形の場合】



一酸化炭素中毒の原因になります。

⚠警告

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

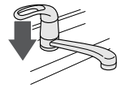
60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
やけど予防のため。

入浴時は、浴槽の湯温を手で確認してから入浴する

やけど予防のため。

地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う

1．給湯栓を閉める



2．運転スイッチを「切」にする
3．ガス栓・給水元栓を閉める

点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉じる

使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな？と思ったら」(☞P93～100)にしたがい処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、販売店に連絡する

お湯の中にもぐったり、循環アダプターのフィルターを外して使用しない

運転中に体の一部や髪の毛などが吸い込まれて、おぼれたり、けがをするおそれがあります。

子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

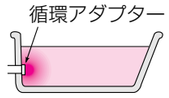
異常作動してけがの原因となります。

シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

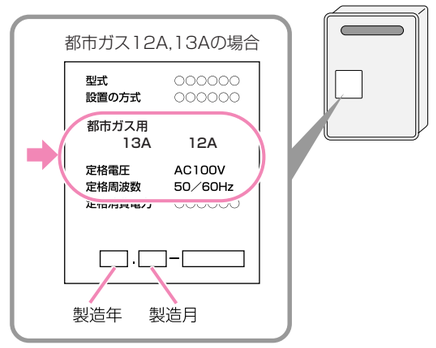
高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

おふろ沸かし、沸かし直し、追いだき時は、循環アダプター付近があつくなるのでさわらない

やけど予防のため。



必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。
わからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

太陽熱温水器とは絶対に接続しない(ソーラー対応ミキシングユニット<スカイブレンダー>を使用する場合は除く)

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、もよりの大阪ガスに依頼する

安全に使用していただくため。

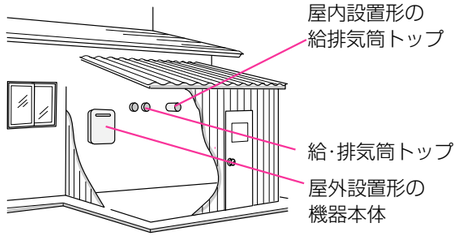
(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)-2

(つづき)

禁止

増改築などで屋内状態にしない(波板囲いなどをしない)



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

禁止

屋外に設置しない【屋内設置形の場合】

雨水が浸入したり、炎が風にあおられたりして、故障や火災の原因になります。

禁止

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを、機器本体や排気口、給·排気筒トップのまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

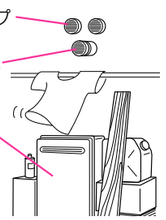
禁止

灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない

火災の原因になります。

禁止

燃えやすい物をまわりに置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)



火災の原因になります。

禁止

【床暖房が設置されている場合】床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない

低温やけどを起こすおそれがあります。
特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。

＊乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
＊疲労の激しいとき、深酒したとき
＊皮膚の弱い方

禁止

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない

束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。

感電、ショート、火災の原因になります。

禁止

機器本体やガスの接続口、排気口などに乗らない

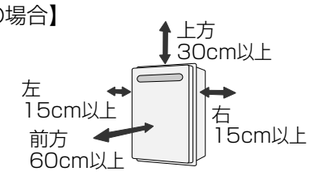
けがや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

必ずおこなう

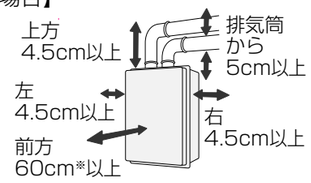
燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

火災予防のため。

【屋外設置形の場合】



【屋内設置形の場合】



※印はアフターサービス上の寸法です。

ぬれ手禁止

感電注意

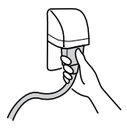
電源プラグはぬれた手でさわらない

感電の原因になります。

必ずおこなう

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。



必ずおこなう

電源プラグのほこりは定期的に取る

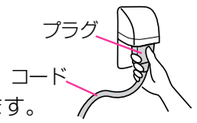
ほこりがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

⚠注意

必ずおこなう

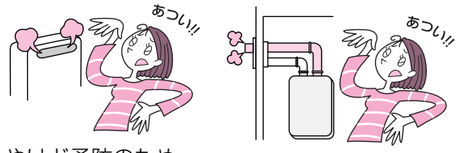
電源プラグは、コードを持たずにプラグを持って抜く

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



接触禁止

使用中や使用後しばらくは、排気口、給·排気筒トップ、排気筒付近に触れない



やけど予防のため。

禁止

【床暖房が設置されている場合】床暖房の上に電気カーペットを敷かない

床材の割れ、そり、隙間の原因になります。

床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない

温水パイプが破損します。

アースする

必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。
アースがされていない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

禁止

給湯、シャワー、おふろを沸かす、暖房以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。

リモコンには磁石を使用しています

磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

必ずおこなう

乾電池に関する注意(お願い)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

必ずおこなう

機器の点検・お手入れや、機器の水抜きをする場合は、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
お湯の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

必ずお守りください(安全上の注意)-3

お願い

電源プラグを抜く

ぬれ手禁止

感電注意

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く(またはブレーカーを落とす)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだあとは電源プラグをコンセントに差し込み、時計を合わせてください。

※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、ベンジンや塩素系の洗剤を使用しない

変形する場合があります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気をあてない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

追いだきするときは、浴槽の水位が循環アダプターより上にあることを確認する

水位が循環アダプターより低いと、火災または空だきによる機器の故障や浴槽の損傷の原因になります。

浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがない穴に物を詰めない

おふろ沸かしができません。
機器の故障の原因になります。

浴槽の循環アダプターのフィルターはこまめに掃除する

ポンプ故障の予防のため。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

硫黄(イオウ)を含んだ入浴剤は使用しない

入浴剤・ふろがま洗浄剤・洗剤などを使用するときは、注意書きをよく読み、正しく使用する

入浴剤・ふろがま洗浄剤の種類によっては、機器の熱交換器を腐食させたり、ポンプの能力が低下する原因になるものがあります。
これらを使用して追いだきしたときに、異常音が出たり、追いだきできなくなる場合は、使用をやめてください。
ふろがま洗浄剤の使用に際しては、注意書きをよく読み、すすぎを充分におこなってください。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合は保証期間内でも有料修理になります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

機器に法定のラベルが貼付されていることを確認する【屋内設置形の場合】

「特定ガス消費機器の設置工事の監視に関する法律」の対象であり、法定資格を有する者以外、設置・移設できません。

(つづく)

(つづき)

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。
運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。
シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置する
増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色する原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に充分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。
また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。
(機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください)

給湯栓を絞りすぎない

消火する直前の量でお湯を使うと高温になる場合があります。
やけど予防のため。

業務用のような使いかたをしない

製品の寿命を短くします。
業務用のような使いかたをした場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

【プリオール・エコジョーズの場合】
この機器は熱効率が高いため、排気口、給・排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています

これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉じる

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

時計がリセットする場合があります。

停電すると、運転が停止します

凍結による破損を予防する(☞P84～89)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(☞P86～89)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

積雪時には給気口、排気口、給・排気筒トップの点検、除雪をする

雪により給気口、排気口、給･排気筒トップがふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

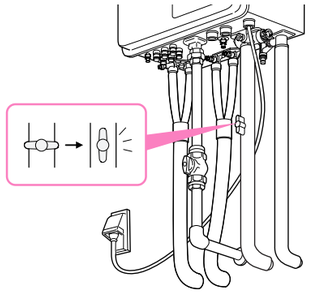
【プリオール・エコジョーズの場合】
浴室で排水音が聞こえる場合があります(☞P96)

燃焼時に機器で発生する結露水を排水する音で、異常ではありません。

初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1 給水元栓を全開にする

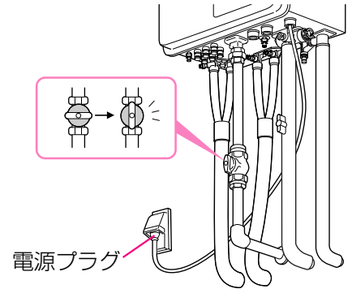


（例：135-N050型）

2 給湯栓を開けて水が出ることを確認し、再度閉める

3 ガス栓を全開にし、電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認する

ぬれた手でさわらない

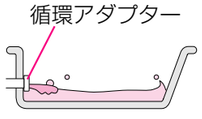


4 浴室リモコンでポンプの呼び水をする

運転入/切 を「入」にし、ふろ自動 を「入」にする

1.

2. 浴槽の循環アダプターから水が出てくることを確認する



※リモコンに表示「111」が出たときは、運転スイッチをいったん「切」にし、もう一度手順**4**の**1**．よりやり直してください。

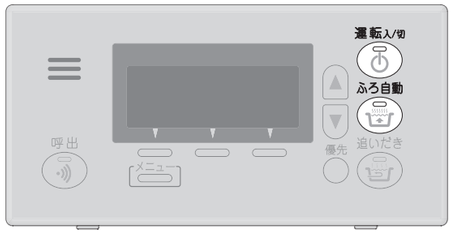
ふろ自動 を「切」にする

3.

運転入/切 を「切」にする

4. 機器を使用しない場合は

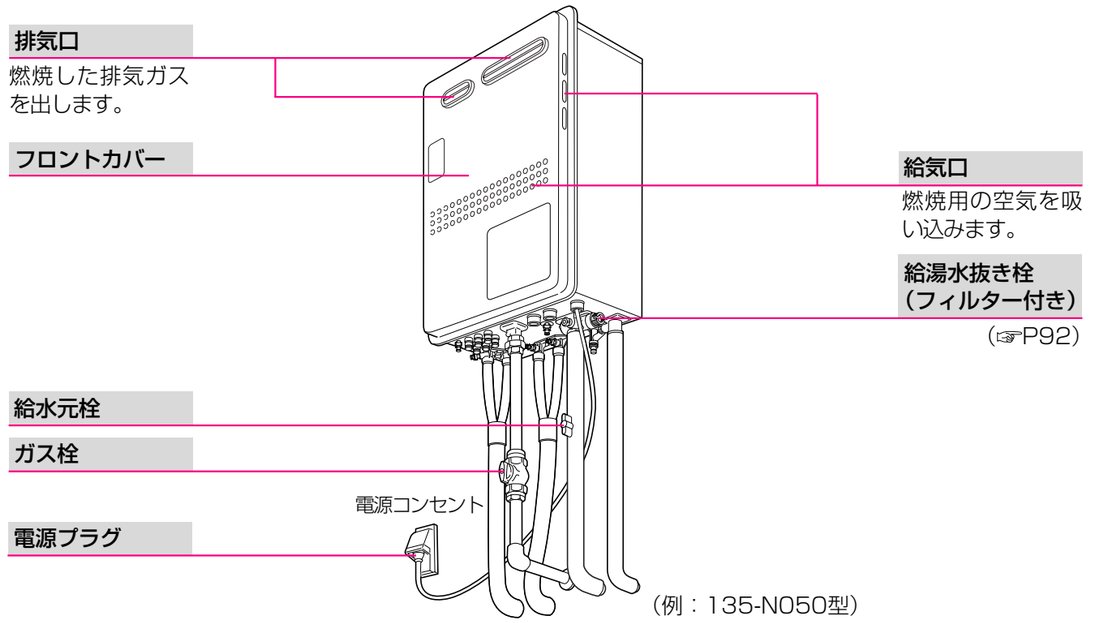
【浴室リモコン】



各部のなまえとはたらき（機器本体）

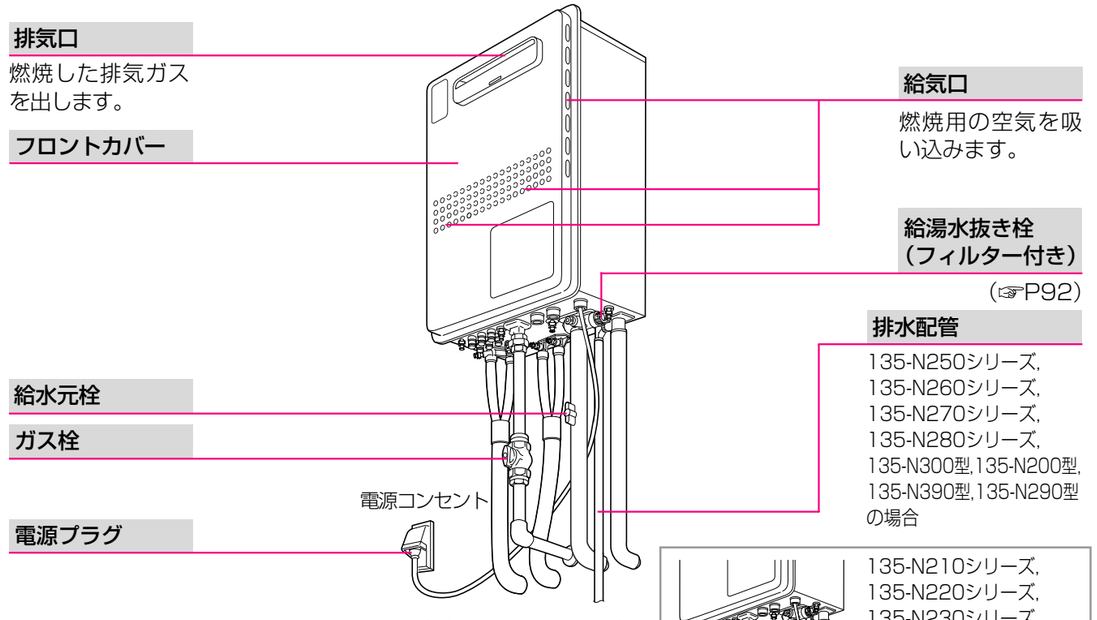
イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

● プリオール・オート ●

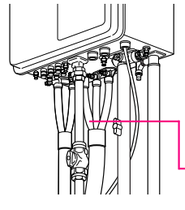


（例：135-N050型）

● プリオール・エコジョーズ ●



（例：135-N250型）



135-N210シリーズ,
135-N220シリーズ,
135-N230シリーズ,
135-N240シリーズ
の場合

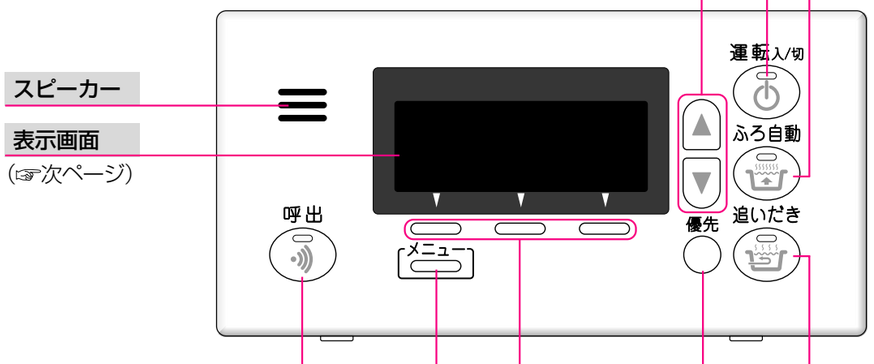
排水配管

結露水を強制排水するポンプを機器本体に内蔵しています。

各部のなまえとはたらき(リモコン)-1

浴室リモコン<別売品>

浴室に付いているリモコンです。スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。
音量を変更したり、音声ガイドをやめたりすることもできます。(☞P80,83)



運転スイッチ・ランプ(緑)
運転の入・切に。

ふろ自動スイッチ・ランプ(オレンジ)
おふろにお湯をためる・沸かすときに。
(☞P32~34,35~36,39)

アップ・ダウンスイッチ
温度や湯量の設定などに。

スピーカー

表示画面
(☞次ページ)

呼出スイッチ・ランプ(赤)
浴室から台所を呼び出したいときに。 (☞P58)

インターホンリモコンの場合は通話スイッチになります

メニュースイッチ
メニュー画面に移りたいときに。

選択スイッチ
メニューを選択するときに。

追いだきスイッチ・ランプ(赤)
追いだきをするときに。
(☞P40)

優先スイッチ
アップ・ダウンスイッチを押しても給湯温度が変更できない場合、このスイッチを押してください。
(☞P31)

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。
※お使いの給湯暖房機によって、表示しないものもあります。
※P24~27「リモコンの特徴」もご覧ください。

床暖房表示
床暖房をしているときに表示します。
(☞P54~55)

暖房中表示 暖房中
暖房・浴室暖房をしているときに表示します。
(☞P46~47,51)

凍結予防表示 凍結予防
凍結予防のためにポンプが作動しているときに表示します。

ふろ湯量目盛
(例:6)

ふろ温度表示
(例:40℃)

時計表示
(例:午前10時15分)
運転スイッチ「切」時でも時計表示をするよう設定を変更できます。
(☞P80,83)
※通常運転スイッチ「切」時は時計表示をしません。

故障表示
不具合が生じたとき、故障表示をします。
(☞P98)

炎マーク(赤)
給湯・シャワーや、お湯はり・追いだき・保温または暖房など、燃焼時に点灯します。

優先表示(オレンジ)
この表示が点灯しているときは、お湯の温度が調節できます。 (☞P31)

給湯表示
通常は「給湯」を表示します。

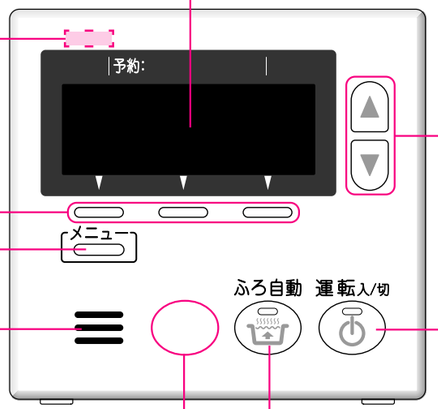
高温表示 高温
お湯の温度を60℃に設定したときに表示します。
(☞P30)

給湯温度表示
(例:40℃)

各部のなまえとはたらき(リモコン)-2

台所リモコン<別売品>

台所などに付いているリモコンです。スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。
音量を変更したり、音声ガイドをやめたりすることもできます。(☞P80,83)
※この取扱説明書では138-N310型で説明しています。



表示画面
(☞次ページ)

リモコン型番

選択スイッチ
メニューを選択するときに。

メニュースイッチ
メニュー画面に移りたいときに。

スピーカー

インターホンリモコンの場合はここに通話スイッチがあります

アップ・ダウンスイッチ
温度や時刻の設定などに。

運転スイッチ・ランプ(緑)
運転の入・切に。

ふろ自動スイッチ・ランプ(オレンジ)
おふろにお湯をためる・沸かすときに。
(☞P32~34,35~36,39)

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。
※お使いの給湯暖房機によって、表示しないものもあります。
※P24~27「リモコンの特徴」もご覧ください。

ふろ予約表示(緑)
暖房予約表示(オレンジ)
機能予約表示(緑)
ふろ予約(☞P44~45)
暖房予約(☞P48~49)
浴室暖房予約(☞P52~53)
床暖房予約(☞P56~57)
をしているときに、それぞれ点灯します。

床暖房表示
床暖房をしているときに表示します。
(☞P54~55)

凍結予防表示 凍結予防
凍結予防のためにポンプが作動しているときに表示します。

暖房中表示 暖房中
暖房・浴室暖房をしているときに表示します。
(☞P46~47,51)

時計表示
(例:午前10時15分)
運転スイッチ「切」時でも時計表示をするよう設定を変更できます。
(☞P80,83)
※通常運転スイッチ「切」時は時計表示をしません。

故障表示
不具合が生じたとき、故障表示をします。
(☞P98)

炎マーク(赤)
給湯・シャワーや、お湯はり・追いだき・保温または暖房など、燃焼時に点灯します。

優先表示(オレンジ)
この表示が点灯しているときは、お湯の温度が調節できます。(☞P31)

給湯表示
通常は「給湯」を表示します。

高温表示 高温
お湯の温度を60℃に設定したときに表示します。
(☞P30)

給湯温度表示
(例:40℃)

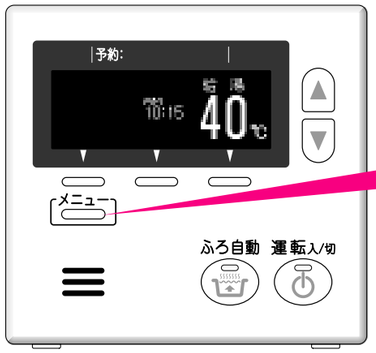
リモコンの特徴-1

リモコンの基本操作

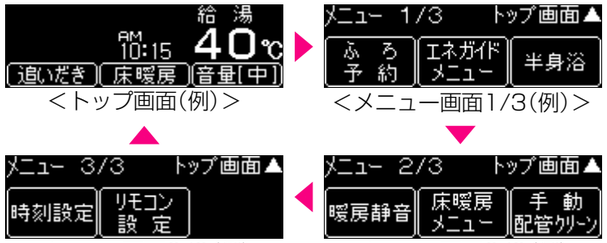
※お使いの給湯暖房機やオプション機器によって、表示しないメニューもあります。

● メニュースイッチの使いかた ●

【例：台所リモコン】

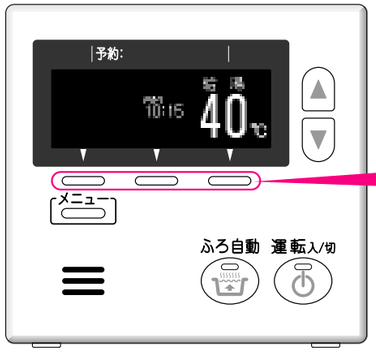


何回か押してメニュー画面を変える

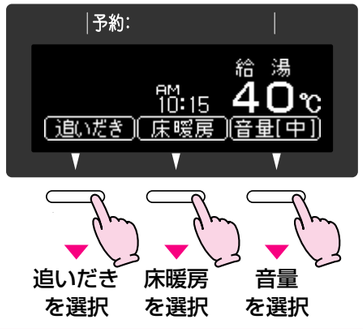


＜トップ画面(例)＞　＜メニュー画面1/3(例)＞　＜メニュー画面2/3(例)＞　＜メニュー画面3/3(例)＞

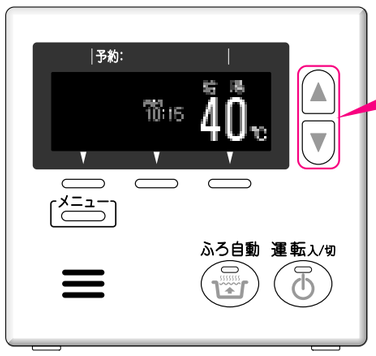
● 選択スイッチの使いかた ●



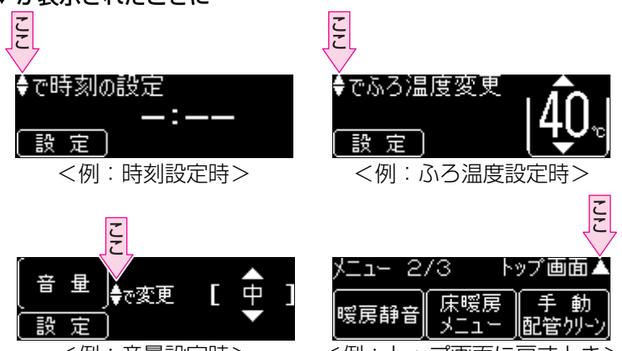
メニューを選択するとき、そのメニューの下のスイッチを押す



● アップ・ダウンスイッチの使いかた ●



▲▼が表示されたときに



＜例：時刻設定時＞　＜例：ふろ温度設定時＞　＜例：音量設定時＞　＜例：トップ画面に戻すとき＞

リモコン画面について

※お使いの給湯暖房機やリモコンの設定状態によって、表示するメニュー・変更できるメニューが異なります。

● トップ画面 ●

＜トップ画面(例)＞

運転入/切 「入」にしたときに表示する基本的な画面を「トップ画面」といいます。

【トップ画面のメニュー表示について】

＊運転入/切 「入」にしたときや、メニュー画面からトップ画面に戻ったときに、しばらくメニュー表示をします。

＜トップ画面(例)：台所リモコン＞

メニュー表示後約15秒たつとメニュー表示が消えます。

ここで メニュー を押すと、再度メニュー表示をします。

さらに メニュー を押すとメニュー画面になります。

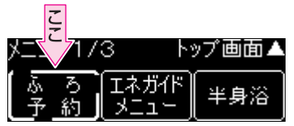
＊お好みで、トップ画面に常にメニュー表示をすることができます。(機能の常時表示☞P80,83)

＊台所リモコンの場合、お好みで、トップ画面に表示する中央のメニューを変更できます。
(トップ画面機能変更☞P80,83)

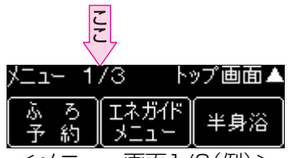
● メニュー画面 ●

＜メニュー画面(例)＞

メニュー を押すとメニュー画面を表示します。
それぞれのメニューの下の選択スイッチ ▭ を押すと、メニューを選択できます。



該当するメニューの運転中や予約中は、そのメニューの枠が動きます。



＜メニュー画面1/3(例)＞

【ページについて】
メニュー画面の左上に表示している「メニュー　1/3」は、「メニューが全3ページあるうちの1ページ目」を表しています。
たとえば「メニュー　2/4」は、「全4ページあるうちの2ページ目」を表しています。
全ページ数は、お使いの給湯暖房機やリモコンの設定状態によって異なります。

リモコンの特徴-2

メニューについて

※お使いの給湯暖房機やオプション機器によって、表示しないメニューもあります。

● 台所リモコンのメニュー ●

※運転「入」「切」によって設定できるメニューが異なります。

メニュー	メニューでできること	運転「入」時に設定できるメニュー	運転「切」時に設定できるメニュー
追いだき	おふろのお湯がさめてしまったときに、設定温度まで沸かします。（☞P41）	○	
音量[中]	リモコンの音量を変更します。（☞P59）	○	
ふろ予約	お好みの時刻に沸き上がるよう設定できます。（☞P44～45）	○	○
エネガイドメニュー	ガス・お湯の目安使用量・目安使用料金を確認できます。 また、過去のデータと比較することもできます。（☞P70～79）	○	
半身浴	半身浴に適した低めのふろ温度・ふろ湯量でお湯はりします。（☞P39）	○	
エコポイント	【プリオール・エコジョーズの場合】 プリオール・エコジョーズのご使用で、どれだけ環境負荷低減に貢献できたかを確認できます。（☞P64）	○	
暖房静音	暖房時の音が気になるときに。（☞P50）	○	○
暖房	暖房を開始します。（☞P47）	○	○
暖房予約	お好みの時間帯に暖房することができます。（☞P48～49）	○	○
浴室暖房	入浴前など、浴室をあたためることができます。（☞P51）	○	○
浴室暖房予約	お好みの時刻に浴室暖房を開始することができます。（☞P52～53）	○	○
床暖房メニュー	床暖房・床暖房温度変更・床暖房予約ができます。（☞P54～57）	○	○
手動配管クリーン	ふろ配管内の残り湯を新しいお湯で洗い流したいときに。（☞P63）	○	
時刻設定	時計を合わせます。（☞P28）	○	○
リモコン設定	リモコンの表示や音量・音声に関する設定を変更することができます。（☞P80,82～83）	○	○
基本設定	機器の動作に関する設定を変更することができます。（☞P80～82）		○
初期設定	**停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電し、運転スイッチ「切」の状態で［メニュー］を押すと表示しますが、お客さまは操作しないでください。**		○

● 浴室リモコンのメニュー ●

※運転「入」「切」によって設定できるメニューが異なります。

メニュー	メニューでできること	運転「入」時に設定できるメニュー	運転「切」時に設定できるメニュー
たし湯	おふろのお湯が少ないときに、お湯をたします。（☞P42）	○	
たし水	おふろのお湯があついときに、水をたします。（☞P43）	○	
音量[中]	リモコンの音量を変更します。（☞P59）	○	
ふろ温度 40℃	ふろ温度を設定します。（☞P37）	○	
ふろ湯量 湯量 6	ふろ湯量を設定します。（☞P38）	○	
半身浴メニュー	半身浴モードの設定をします。（☞P39）	○	
手動配管クリーン	ふろ配管内の残り湯を新しいお湯で洗い流したいときに。（☞P63）	○	
浴室暖房	入浴前など、浴室をあたためることができます。（☞P51）	○	○
リモコン設定	リモコンの表示や音量・音声に関する設定を変更することができます。（☞P80,82～83）	○	○
基本設定	機器の動作に関する設定を変更することができます。（☞P80～82）		○
初期設定	**停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電し、運転スイッチ「切」の状態で［メニュー］を押すと表示しますが、お客さまは操作しないでください。**		○

台所リモコンで時計を合わせる

【例：台所リモコン 138-N310型】

時計合わせは台所リモコンでします。
（浴室リモコンではできません）

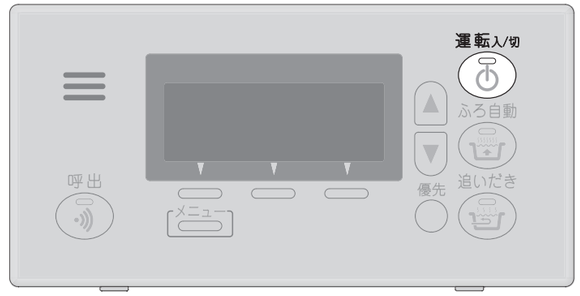
操作	操作後の画面	お知らせ
1 メニューを何回か押して メニュー画面に 時刻設定 を 表示させる	 ＜メニュー画面(例)＞	運転入/切 ＊ の「入」「切」に関係なく、設定できます。
2 時刻設定 を選択する		
3 で時計を合わせる	 （例：午前10時15分）	＊一度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。
4 設定 を選択する 【設定完了】	 ＜例：運転スイッチ「入」時＞	＊メニューを押したり、約20秒そのままにしても設定完了します。（メニューを押すとメニュー画面に戻ります）

＊停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「ー:ーー」に変わっていますので、時計を合わせなおしてください。

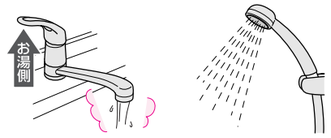
お湯を出す

【例：台所リモコン 138-N310型】

【浴室リモコン】



★ここでは台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転入/切 を「入」にする	点灯 （例：40℃）	運転入/切 ＊ ランプ点灯。 ＊前回設定した給湯温度を表示します。
2 給湯栓を開ける または シャワーを出す	 燃焼中点灯 	

● お湯を止めたいとき

給湯栓を閉める または シャワーを止める	消灯

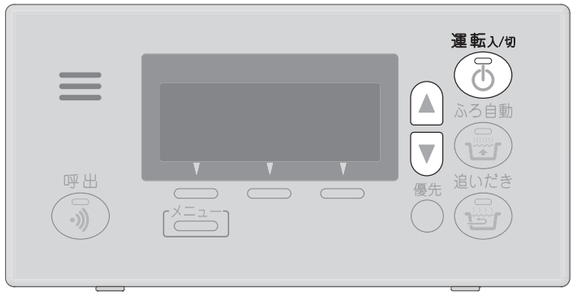
⚠警告	⚠警告
シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する	シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない
60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。 やけど予防のため。	高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

【プリオール・エコジョーズの場合】
＊この機器は熱効率が高いため、排気口、給･排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

お湯の温度を調節する

【例：台所リモコン 138-N310型】

【浴室リモコン】



★ここでは台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転入/切 を「入」にし、 **優先**が点灯していることを確認する （点灯していないときは☞P31）	（例：40℃）	運転入/切 *ランプ点灯。 *前回設定した給湯温度を表示します。
2 ▲▼ でお好みの温度に調節する	（例：42℃）	*優先が点灯していない場合に▲▼を押すと、「ピピピ」と鳴って温度調節ができないことをお知らせします。

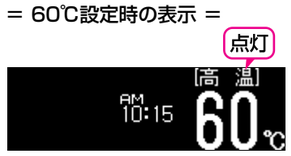
● お湯の温度の目安 ●

(℃)

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	55	60
低温		食器洗いなど		シャワー、給湯など					給湯など							高温

お好みで給湯温度の上限（最高温度）を設定できます☞P80～81

= 60℃設定時の表示 =



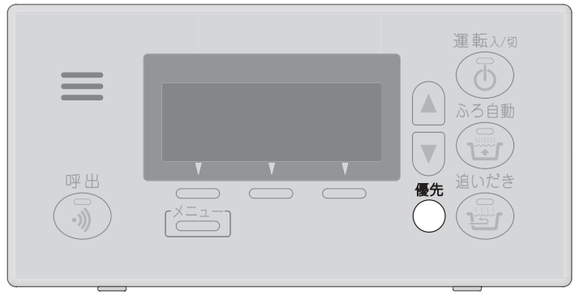
*目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
*低温（食器洗いなど）に設定した場合、水温が高いとその温度にならないことがあります。
*表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

⚠警告 **シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない**

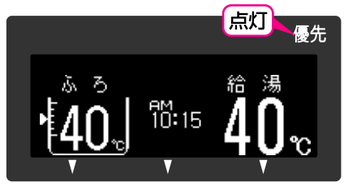
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

お湯の温度を調節できないときは（優先）

【浴室リモコン】



【例：台所リモコン 138-N310型】

操作	操作後の画面	お知らせ
● 浴室リモコンで温度調節ができないとき		
優先 ◯ を押して **優先**を点灯させる		
● 台所リモコンで温度調節ができないとき		
運転入/切 をいったん「切」にし、 再度「入」にして **優先**を点灯させる		*運転が停止するため、ご注意ください。 *運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの優先 ◯ で切り替えてください。

⚠警告 **シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない**

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

「優先」とは

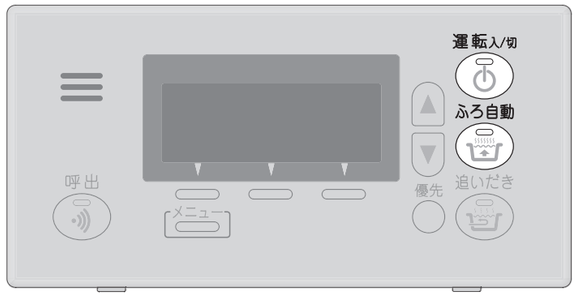
台所、洗面所、シャワーなど、給湯暖房機からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。
そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなってびっくりする原因になります。
このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は一つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。
給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには**優先**が点灯します。

■ 運転入/切 を「入」にしたリモコンが優先になります。

■浴室リモコンの 優先 ◯ で、リモコンの優先を切り替えることができます。

おふろにお湯をためる・沸かす(ふろ自動)-1

【浴室リモコン】

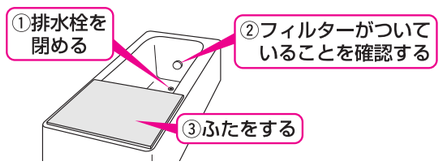


★ここでは浴室リモコンで説明します★

【例：台所リモコン 138-N310型】

操作	操作後の画面	お知らせ

準備



1 運転入/切 を「入」にする

運転入/切
＊ランプ点灯。

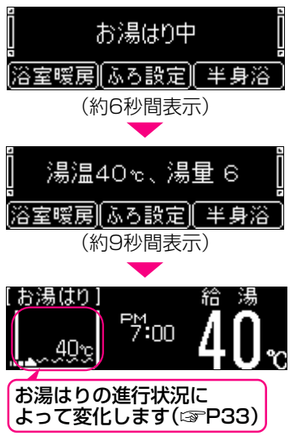
2 ふろ自動 を「入」にする

【ふろ自動開始】

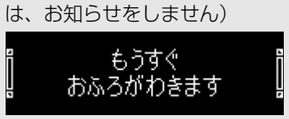
ふろ設定 を選択すると、ふろ温度・ふろ湯量を変更できます。(☞P37～38)

浴室暖房 を選択すると、浴室暖房を開始します。(☞P51)

半身浴 を選択すると、半身浴モードでお湯はりをします。(☞P39)



ふろ自動
＊ランプ点灯→約10秒後点滅。
＊燃焼中は🔥が点灯します。
＊入浴できる状態に近づくと、「ピピピ」と鳴ってお知らせします。(ふろ予約でお湯はりをした場合は、お知らせをしません)



【沸き上がり】
沸き上がり後は、自動保温・自動たし湯をします

ふろ自動
＊ランプ点灯。
＊メロディでお知らせします。
＊自動たし湯は全自動タイプのみ。
＊自動保温・自動たし湯の燃焼中は🔥が点灯します。

【自動保温時の台所リモコン画面例】

(つづく)

(つづき)

操作	操作後の画面	お知らせ

● ふろ自動をやめたいとき
● 沸き上がり後、自動保温・自動たし湯の必要がないとき

ふろ自動 を「切」にする

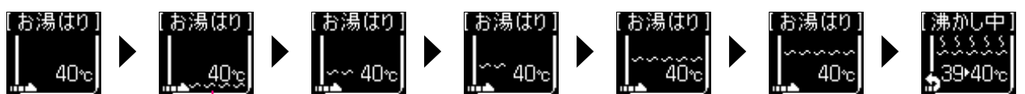
ふろ自動
＊ランプ消灯。

⚠警告 ⚠ **入浴時は、浴槽の湯温を手で確認してから入浴する**

やけど予防のため。

＜リモコンのお湯はり中の波表示は進行状況を表します＞(イラストは例です)

お湯はり(沸かし直し)が進むにつれ、次第に波表示が上がっていきます。



※実際の水位を表すものではありません。
※沸かし直し時、残り湯の量によっては急に波表示が上がることがありますが、異常ではありません。

上記のお湯はり中、表示の間に右のような表示が入る場合があります。

＊ふろ自動ランプ点滅中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ自動を中断します。
お湯を使い終わると再開します。

【プリオール・エコジョーズの場合】
＊この機器は熱効率が高いため、排気口、給･排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています。
これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

(つづく)

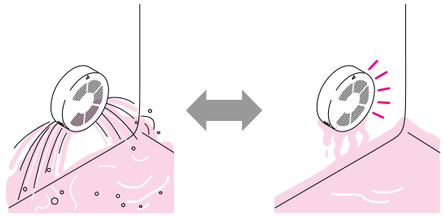
おふろにお湯をためる・沸かす（ふろ自動）-2

（つづき）

故障ではありません

＊ふろ自動を始めると、しばらくは浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。
残り湯の量を確認しているためで、故障ではありません。

＊沸き上がらないうちに、何度も ふろ自動 の「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることがあります。



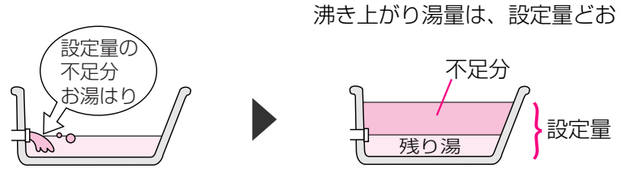
お湯が出たり・・・　止まったり・・・

＊水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりの初めに水が出る場合があります。

残り湯を沸かし直す 全自動タイプ

ふろ自動 を押すだけで沸かし直しできます。（☞P32～34）

沸き上がり湯量は、設定量どおりになります。



＊残り湯を沸かし直す場合は、ふろ自動で初めからお湯はりするよりも、沸き上がりに時間がかかります。（残り湯の湯温によって異なります）
ふろ自動で初めからお湯はりしたほうが、ガス消費量は少なくなりますが、残り湯を沸かし直す場合と比べてそれほど大きな差はありません。

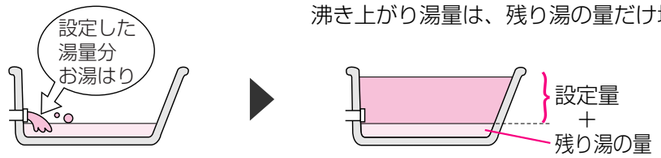
残り湯を沸かし直す 自動タイプ

ふろ自動
を押すだけで沸かし直しできます。(☞P32～34)

沸き上がりの湯量が以下の条件で異なります。

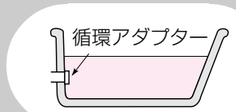
湯量を増やさずに沸かし直しをしたい場合は、P40～41「追いだきをする」と同じ操作で沸かし直してください

循環アダプターより下に 残り湯があるとき



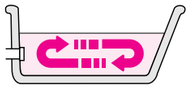
沸き上がり湯量は、残り湯の量だけ増えます。

循環アダプターより上に 残り湯があるとき



ふろ自動
前回 を押して 沸き上がってから 約4時間以内に 沸かし直した場合

湯量はそのままで、追いだきします。



ふろ自動
前回 を押して 沸き上がってから 約4時間以上たって 沸かし直した場合

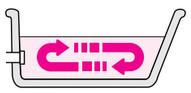
残り湯が さめているとき ※1

沸き上がり湯量は、設定量より少なかったり、あふれそうになることがあります。

※湯量を増やしたくない場合は、
追いだき(☞P40～41)で沸かし直してください。

残り湯が 設定温度に近いとき ※2

湯量はそのままで、追いだきします。

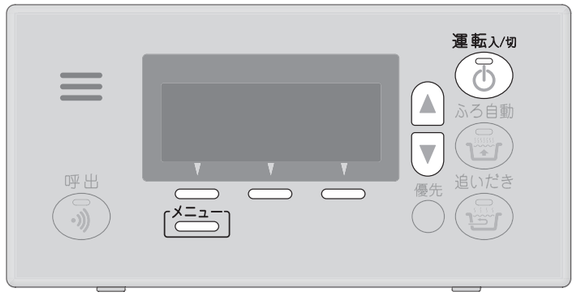


※1　残り湯の温度が設定温度より約5℃以上低く、かつ約37℃未満の場合
※2　残り湯の温度と設定温度の差が約5℃以内の場合、または、残り湯の温度が約37℃以上の場合

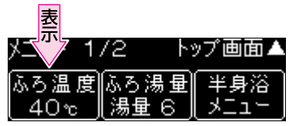
＊残り湯を沸かし直す場合は、ふろ自動で初めからお湯はりするよりも、沸き上がりに時間がかかります。(残り湯の湯温によって異なります)
ふろ自動で初めからお湯はりしたほうが、ガス消費量は少なくなりますが、残り湯を沸かし直す場合と比べてそれほど大きな差はありません。

ふろ温度を調節する

【浴室リモコン】



＊浴室リモコンで設定します。
＊ふろ自動 を押した直後に調節することもできます。
この場合は台所リモコンからも調節できます。(☞P32)

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転入/切 を「入」にする	＜トップ画面(例)＞	運転入/切 ＊ランプ点灯。
2 メニュー を何回か押して メニュー画面に ふろ温度 40℃ を表示させる	 ＜メニュー画面(例)＞	＊現在のふろ温度を表示しています。
3 ふろ温度 40℃ を選択する		
4 でお好みの温度に調節する	(例：42℃)	＊変更した温度は記憶します。
5 設定 を選択する 【設定完了】		＊メニュー を押したり、約20秒そのままにしても設定完了します。(メニュー を押すとメニュー画面に戻ります)

● ふろ温度の目安 ●

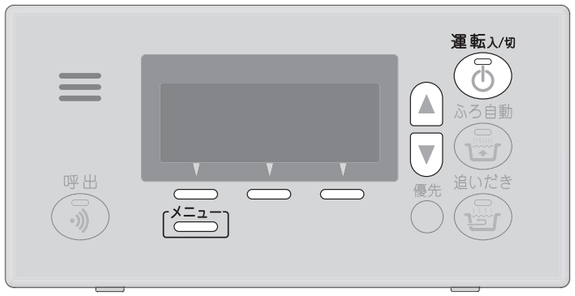
(℃)

33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ							ふつう				あつめ				

＊目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。

ふろ湯量を調節する

【浴室リモコン】



＊浴室リモコンで設定します。
＊ふろ自動を押した直後に調節することもできます。
この場合は台所リモコンからも調節できます。(☞P32)

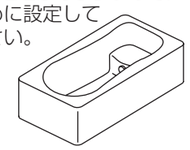
操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転入/切を「入」にする	ふろ 給湯 / 40℃ PM 7:00 40℃ ＜トップ画面(例)＞	運転入/切 ＊ランプ点灯。
2 メニューを何回か押してメニュー画面に ふろ湯量 湯量6 を表示させる	表示 メニュー 1/2 トップ画面▲ / ふろ温度 40℃ / ふろ湯量 湯量6 / 半身浴メニュー ＜メニュー画面(例)＞	＊現在のふろ湯量を表示しています。 ふろ湯量 湯量6 ここ
3 ふろ湯量 湯量6 を選択する	でふろ湯量変更 / 設定 / 6	
4 ▲▼でお好みの湯量に調節する	でふろ湯量変更 / 設定 / 9 (例：ふろ湯量9)	＊変更した湯量は記憶します。
5 設定を選択する【設定完了】	設定しました ここ ふろ 給湯 / 40℃ PM 7:00 40℃	＊メニューを押したり、約20秒そのままにしても設定完了します。(メニューを押すとメニュー画面に戻ります)

● ふろ湯量の目安 ●

□＝初期設定(工場出荷時)

ふろ湯量表示		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全自動タイプ	水位(cm)	28	30	32	34	36	38	40	42	44	46	48
		浴槽の形状などによって、実際の水位と異なります										
自動タイプ	湯量(L)	130	140	150	165	180	200	220	245	270	300	330
	浴槽の大きさ	洋バス		800タイプ	900タイプ	1100タイプ	1200タイプ		1400タイプ		1600タイプ	

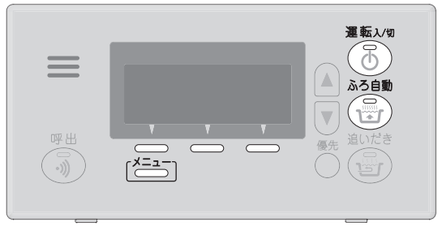
全自動タイプの場合、ベンチバスタイプの浴槽にお湯をはると、実際の水位が高くなることがありますので、少なめに設定してください。



※全自動タイプでP94の確認を確認しても設定した水位にならない場合は、水位のリセット(☞P100)をお試しください。

半身浴モードでおふろにお湯をためる・沸かす

【浴室リモコン】



★ここでは浴室リモコンで説明します★

【例：台所リモコン 138-N310型】

操作	操作後の画面	お知らせ
準備, 1~2 P32「おふろにお湯をためる・沸かす」の手順で、ふろ自動の操作をおこなう	表示 お湯はり中 / 浴室暖房 ふろ設定 半身浴	運転入/切 ＊を「入」にし、メニューを押して 半身浴メニュー → 半身浴 (台所リモコンは 半身浴)を選択しても、半身浴モードでお湯はりします。
3 半身浴を選択する【半身浴モードのふろ自動開始】 ふろ設定を選択すると、半身浴モードのふろ温度・ふろ湯量を変更できます(下記参照) モード解除を選択すると、半身浴モードを解除し、通常のふろ自動の設定でお湯はりを始めます	半身浴モード中 / ふろ設定 モード解除 (約6秒間表示) 湯温38℃、湯量 2 / ふろ設定 モード解除 (約9秒間表示) 沸かし中や沸き上がり後の動きは、ふろ自動(☞P32~34)と同じです	ふろ自動 ＊ランプ点灯→約10秒後点滅。 ＊燃焼中は が点灯します。 ＊入浴できる状態に近づくと、「ピピピ」と鳴ってお知らせします。 もうすぐおふろがわきます 【自動保温時の浴室リモコン画面例】 [半身浴] 給湯 / 38℃ PM 7:30 40℃ / たし湯 たし水 音量[中]

● 半身浴モードのふろ温度・ふろ湯量を変更したいとき

半身浴を選択したあと ふろ設定 が出ている間に ふろ設定 を選択する

表示 湯温38℃ 湯量 2 / ふろ設定 モード解除
＜画面例＞
ここ ここ 半身浴設定 トップ画面▲ / 半身浴ふろ温度 半身浴ふろ湯量 戻る

＊メニューを押して 半身浴メニュー を選択しても変更できます。
＊半身浴モードのふろ温度・ふろ湯量の設定方法・設定範囲は、ふろ自動のふろ温度・ふろ湯量と同じです。
(「ふろ自動」と「半身浴」のそれぞれで記憶します)

● 半身浴モードのふろ自動をやめたいとき

ふろ自動 を「切」にする

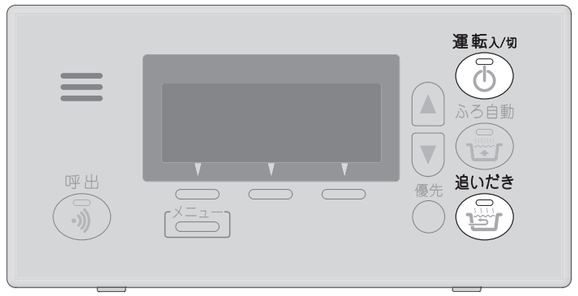
停止します

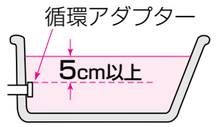
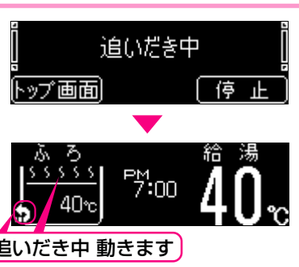
ふろ自動 ＊ランプ消灯。

【プリオール・エコジョーズの場合】
＊この機器は熱効率が高いため、排気口、給･排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

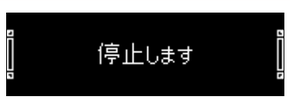
追いだきをする（浴室リモコンで操作する場合）

【浴室リモコン】



操作	操作後の画面	お知らせ
準備 浴槽の循環アダプター上部より5cm以上お湯（水）が入っているか確認する		
1 運転入/切 を「入」にする	 ＜トップ画面（例）＞	運転入/切 ＊ランプ点灯。
2 追いだき を「入」にする 【追いだき開始】		追いだき ＊ランプ点灯。 ＊燃焼中は🔥が点灯します。 ＊浴槽のお湯の温度＋約1℃まで沸かし、そのとき設定温度に達していなかった場合には、設定温度まで沸かします。（最高50℃まで）
【追いだき完了】		追いだき ＊ランプ消灯。

● 追いだきを途中でやめたいとき

追いだき を「切」にする		追いだき ＊ランプ消灯。

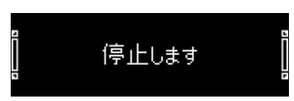
＊ふろ自動ランプ点滅中は、追いだきをすることができません。
【プリオール・エコジョーズの場合】
＊この機器は熱効率が高いため、排気口、給･排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

追いだきをする（台所リモコンで操作する場合）

【例：台所リモコン 138-N310型】

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 浴槽の循環アダプター上部より5cm以上お湯（水）が入っているか確認する		
1 運転入/切 を「入」にし、トップ画面に 追いだき を表示させる	 ＜トップ画面（例）＞	運転入/切 ＊ランプ点灯。 ＊追いだき がトップ画面に表示されていない場合は、メニュー を押してください。
2 追いだき を選択する		＊燃焼中は🔥が点灯します。 ＊設定温度まで追いだきします。
【追いだき完了】		＊メロディでお知らせします。

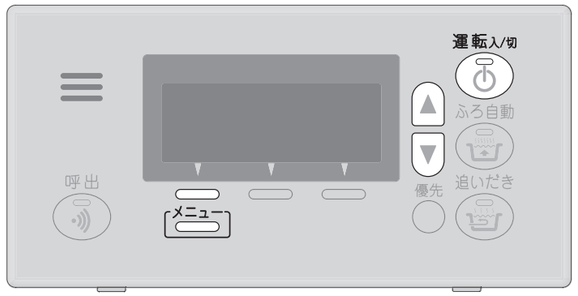
● 追いだきを途中でやめたいとき

トップ画面に 追いだき を表示させ 追いだき を選択する		＊追いだき がトップ画面に表示されていない場合は、メニュー を押してください。

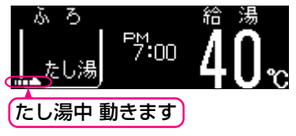
＊ふろ自動ランプ点滅中は、追いだきをすることができません。
【プリオール・エコジョーズの場合】
＊この機器は熱効率が高いため、排気口、給･排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

おふろに たし湯をする

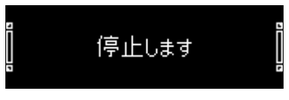
【浴室リモコン】



浴室リモコンで設定します。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転入/切 を「入」にし、 トップ画面に [たし湯] を表示させる	 ＜トップ画面(例)＞	運転入/切 ＊ランプ点灯。 ＊[たし湯]がトップ画面に表示されていない場合は、[メニュー]を押して表示させてください。
2 [たし湯] を選択する 【たし湯開始】		＊設定したふろ温度のお湯を約20Lたし湯し、自動的に止まります。
3 必要に応じて ▲▼ でたし湯量を調節する	 （例：40L）	＊10,20,40,60,80,100Lの設定ができます。 ＊変更した量は記憶しません。 ＊設定完了すると量の調節はできませんので、必ずこの画面が出ている間に調節してください。
4 [トップ画面] を選択する	 たし湯中 動きます	＊[メニュー]を押したり、約15秒そのままにしてもトップ画面に戻ります。 ＊燃焼中は🔥が点灯します。

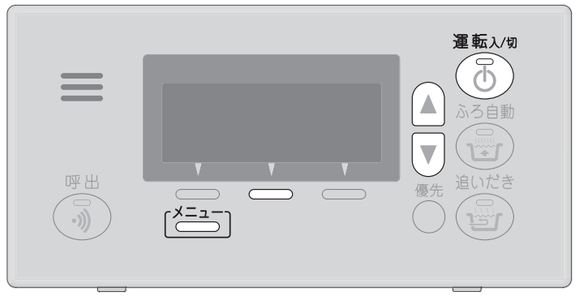
● たし湯を途中でやめたいとき

トップ画面に [たし湯] を表示させ、 [たし湯] を選択する		＊[たし湯]がトップ画面に表示されていない場合は、[メニュー]を押して表示させてください。

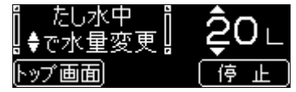
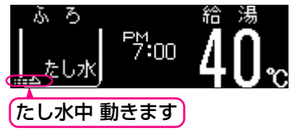
＊たし湯中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯を中断します。お湯を使い終わると再開します。
＊ふろ自動ランプ点滅中は、たし湯をすることができません。
【プリオール・エコジョーズの場合】
＊この機器は熱効率が高いため、排気口、給･排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています。
これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

おふろに たし水をする

【浴室リモコン】



浴室リモコンで設定します。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転入/切 を「入」にし、 トップ画面に [たし水] を表示させる	 ＜トップ画面(例)＞	運転入/切 ＊ランプ点灯。 ＊[たし水]がトップ画面に表示されていない場合は、[メニュー]を押して表示させてください。
2 [たし水] を選択する 【たし水開始】		＊水が約10L入り、その後約3Lのお湯が入り(このとき🔥が点灯します)自動的に止まります。
3 必要に応じて ▲▼ でたし水量を調節する	 （例：20L）	＊10,20,30,40,50,60Lの設定ができます。 ＊変更した量は記憶しません。 ＊設定完了すると量の調節はできませんので、必ずこの画面が出ている間に調節してください。
4 [トップ画面] を選択する	 たし水中 動きます	＊[メニュー]を押したり、約15秒そのままにしてもトップ画面に戻ります。

● たし水を途中でやめたいとき

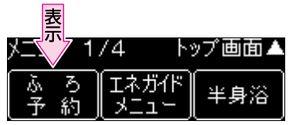
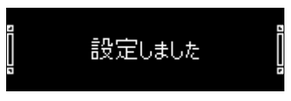
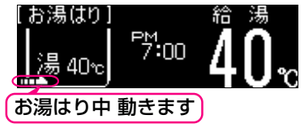
トップ画面に [たし水] を表示させ、 [たし水] を選択する		＊[たし水]がトップ画面に表示されていない場合は、[メニュー]を押して表示させてください。 ＊たし水を途中でやめても、約3Lのお湯が入ります。

＊たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。
＊ふろ自動ランプ点滅中は、たし水をすることができません。

お好みの時刻に沸き上がるよう設定する（ふろ　予約）

【例：台所リモコン 138-N310型】

＊予約時刻（沸き上がり時刻）の約30分～60分前におふろ沸かしを開始するため、60分前までには予約してください。
＊台所リモコンで設定します。

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 ①排水栓を閉める ②フィルターがついていることを確認する ③ふたをする	④浴室リモコンでふろ温度、ふろ湯量、現在時刻を確認する 	
1 メニュー を何回か押して メニュー画面に ふろ予約 を表示させる	 ＜メニュー画面（例）＞	運転入/切 ＊の「入」「切」に関係なく、設定できます。
2 ふろ予約 を選択する		＊予約表示のふろ点灯。 ＊一度沸き上がり時刻を設定していると、その時刻を表示します。
3 ▲ ▼ で沸き上がり時刻を設定する 浴暖予約 を選択すると、浴室暖房予約の設定ができます（☞P52）	 （例：午後7時30分）	＊一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。
4 予約完了 を選択する 【ふろ予約完了】		＊予約完了を押さなければ予約はされません。（予約を完了しなくても、設定した時刻は記憶しています） ＊時計合わせをしていない場合は、時計合わせの画面表示になります。（☞P28）
【ふろ自動開始】 予約した時刻におふろが沸き上がるように、約30分～60分前に開始します		＊燃焼中は🔥が点灯します。 ふろ自動 ＊ランプ点滅。 ＊ふろ予約の場合、ふろ自動中の波表示はしません。

（つづく）

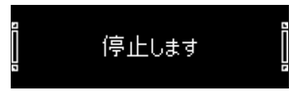
（つづき）

操作	操作後の画面	お知らせ
【沸き上がり】 沸き上がり後は、自動保温・自動たし湯をします		ふろ自動 ＊ランプ点灯。 ＊メロディでお知らせします。 ＊自動たし湯は全自動タイプのみ。 ＊自動保温・自動たし湯の燃焼中は🔥が点灯します。

● ふろ自動が始まる前に 予約をやめたいとき

メニュー を何回か押して ふろ予約 を選択し、 予約解除 を選択する		＊予約表示のふろ消灯。

● ふろ自動が始まったあとで ふろ自動をやめたいとき
● 沸き上がり後、自動保温・自動たし湯の必要がないとき

ふろ自動 を「切」にする		ふろ自動 ＊ランプ消灯。

＊前日などの残り湯（水）があるときや、ふろ自動が始まったあとでお湯を使ったときは、沸き上がりが遅れる場合があります。

【プリオール・エコジョーズの場合】
＊この機器は熱効率が高いため、排気口、給・排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

暖房する-1（放熱器に運転スイッチがある場合）

【例：台所リモコン 138-N310型】

放熱器の運転スイッチの「入」「切」だけで暖房運転ができるシステムの場合は、リモコンの操作はありません。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 暖房する部屋の放熱器の運転スイッチを「入」にする【暖房開始】	表示 ＜リモコンの運転スイッチ「入」時の例＞ スクロール ＜リモコンの運転スイッチ「切」時や表示の節電時の例＞	運転入/切 ＊（ ）の「入」「切」に関係なく、暖房できます。 ＊燃焼中は🔥が点灯します。
2 放熱器の温度などを調節する（調節機能のある放熱器のみ）		＊放熱器の調節方法などについては、放熱器側の取扱説明書にしたがってください。

● 暖房をやめたいとき

放熱器の運転スイッチを「切」にする	消えます ＜リモコンの運転スイッチ「入」時の例＞	

【プリオール・エコジョーズの場合】
＊この機器は熱効率が高いため、排気口、給･排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

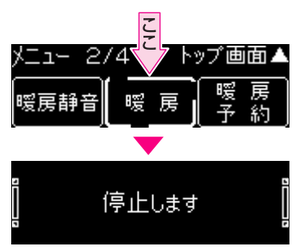
暖房する-2

【例：台所リモコン 138-N310型】

放熱器の運転スイッチの「入」「切」だけでは暖房運転ができないシステムの場合は、台所リモコンのメニュー［暖房］を選択してから放熱器を操作してください。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 （メニュー）を何回か押して メニュー画面に［暖房］を表示させる	表示 ＜メニュー画面(例)＞	運転入/切 ＊（ ）の「入」「切」に関係なく、暖房できます。
2 ［暖房］を選択する	 ＜リモコンの運転スイッチ「入」時の例＞	＊燃焼中は🔥が点灯します。 スクロール ＜運転スイッチ「切」時や表示の節電時の例＞
3 1. 放熱器の運転スイッチを「入」にするまたはバルブを開ける 2. 放熱器の温度などを調節する（調節機能のある放熱器のみ）		＊放熱器の調節方法などについては、放熱器側の取扱説明書にしたがってください。

● 暖房をやめたいとき

（メニュー）を何回か押して ［暖房］を選択する	ここ 

【プリオール・エコジョーズの場合】
＊この機器は熱効率が高いため、排気口、給･排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

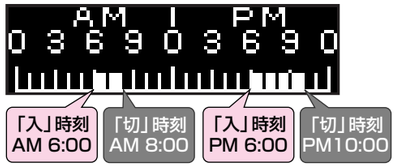
お好みの時間帯に暖房をするよう設定する（暖　房予約）

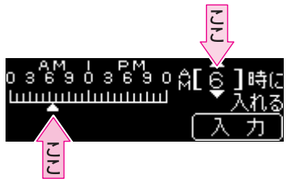
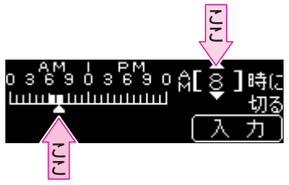
【例：台所リモコン 138-N310型】

放熱器の運転スイッチの「入」「切」だけでは暖房運転ができないシステムの場合、台所リモコンのメニュー［暖房予約］で暖房する時間帯を設定しておくことができます。
放熱器の運転スイッチを「入」にし、またはバルブを開いておき、暖房予約を設定しておけば、毎日その時刻になると、自動的に暖房を開始または停止します。

設定例

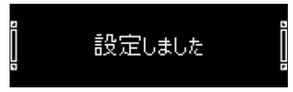
■朝6時～朝8時 と 夜6時～夜10時 に暖房する



操作	操作後の画面	お知らせ
暖房を朝6時に自動開始→朝8時に自動停止、 夜6時に自動開始→夜10時に自動停止する例で説明します		＊暖房する時間帯は複数設定できます。
準備 1. 現在時刻が正しいかどうか確認する（時計を合わせる☞P28） 2. 放熱器の運転スイッチが「入」になっているか、またはバルブが開いているか確認する 3. 放熱器の温度などを調節する（調節機能のある放熱器のみ）		＊放熱器の調節方法などについては、放熱器側の取扱説明書にしたがってください。
1 ［メニュー］を何回か押して メニュー画面に［暖房予約］を表示させる	 ＜メニュー画面（例）＞	運転入/切 ＊（運転入/切）の「入」「切」に関係なく、設定できます。
2 ［暖房予約］を選択する		＊予約表示の暖房点灯。 ＊前回の設定を表示します。
3 ▲▼で AM[6]時まで ▲を移動させる		＊一度押すごとに1時間ずつ変わります。 ＊前回の設定でよければ、「入」時刻設定せず、手順8をおこなってください。
4 ［入 力］を選択する 【「入」時刻設定完了】		
5 ▲▼で AM[8]時まで ▲を移動させる		＊一度押すごとに1時間ずつ変わります。
6 ［入 力］を選択する 【「切」時刻設定完了】		

（つづく）

（つづき）

操作	操作後の画面	お知らせ
7 3～6の手順で PM[6]～[10]まで設定する		
8 ［予約完了］を選択する 【暖房予約完了】		＊［予約完了］を選択しなければ予約はされません。 （予約を完了しなくても、設定した時間帯は記憶しています） ＊時計合わせをしていない場合は、時計合わせの画面表示になります。（☞P28） ＊予約解除をしなければ、毎日同じ時間に自動的に暖房を開始または停止します。

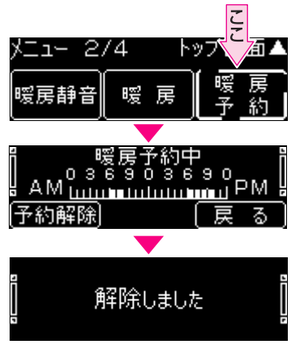
● すでに設定されている予約時間を取り消したい場合は

すでに設定している時刻に▲を移動し、［消 す］を選択する		＊1時間ずつ取り消しできます。

● 暖房予約をやめたいとき

［メニュー］を何回か押して
［暖房予約］を選択し、
［予約解除］を選択する

予約を解除しても、設定した時間帯は記憶しています



＊予約表示の暖房消灯。
＊暖房「入」時刻になってから暖房予約を解除しても、［暖 房］を選択して「切」にするまで暖房を続けます。

【プリオール・エコジョーズの場合】
＊この機器は熱効率が高いため、排気口、給･排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

暖房時の音が気になるときは（暖房静音）

【例：台所リモコン 138-N310型】

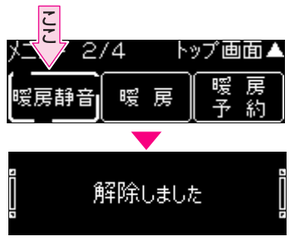
＊夜など、暖房時の運転音が気になるときに、静音設定してください。
＊台所リモコンで設定します。

通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、静音設定することで暖房能力を低下させ、運転音を下げることができます。
冷え込みが厳しいときは、あたたまりにくいことがあります。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 メニューを何回か押して メニュー画面に 暖房静音 を表示させる	表示 メニュー 2/4 トップ画面▲ 暖房静音 / 暖 房 / 暖 房 予 約 ＜メニュー画面（例）＞	運転入/切 ＊の「入」「切」に関係なく、設定できます。
2 暖房静音 を選択する 【設定完了】	設定しました	

● 暖房静音をやめたいとき

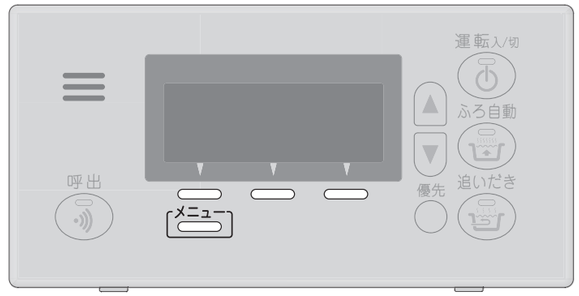
メニュー を何回か押して
暖房静音 を選択する



浴室暖房をする

【例：台所リモコン 138-N310型】

【浴室リモコン】

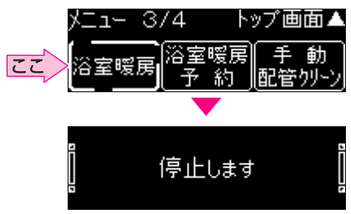


★ここでは台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 浴室のドアと窓を閉める		
1 メニューを何回か押して メニュー画面に 浴室暖房 を表示させる	表示 メニュー 3/4 トップ画面▲ 浴室暖房 / 浴室暖房 予 約 / 床暖房 メニュー ＜メニュー画面（例）＞	運転入/切 ＊の「入」「切」に関係なく、暖房できます。
2 浴室暖房 を選択する 【浴室暖房開始】	浴室暖房運転中 トップ画面 / 停 止 表示 [暖房中] 給 湯 PM 7:00 40℃ ＜運転スイッチ「入」時の例＞	＊�燃焼中は♨が点灯します。 [暖房中] スクロール ＜運転スイッチ「切」時や表示の節電時の例＞
3 浴室暖房乾燥機側で 温度などの調節をする		＊浴室暖房乾燥機の調節方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書にしたがってください。 ＊浴室暖房乾燥機で運転時間を設定していると、自動的に浴室暖房が停止します。

● 浴室暖房をやめたいとき

メニュー を何回か押して
浴室暖房 を選択する



＊浴室暖房乾燥機側でも、浴室暖房の「入」「切」ができます。
＊脱衣室暖房機の種類によっては、脱衣室暖房機も同時に運転します。
＊【プリオール・エコジョーズの場合】この機器は熱効率が高いため、排気口、給･排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

お好みの時刻に浴室暖房を開始するよう設定する（浴室暖房予約）

【例：台所リモコン 138-N310型】

＊浴室暖房を開始する時刻を設定しておくことができます。
＊台所リモコンで設定します。

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 1.浴室のドアと窓を閉める 2.現在時刻が正しいかどうか確認する（時計を合わせる☞P28） 3.浴室暖房乾燥機の温度などを調節しておく		＊浴室暖房乾燥機の調節方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書にしたがってください。
1 メニュー を何回か押して メニュー画面に 浴室暖房予約 を表示させる	表示 メニュー 3/4 トップ画面▲ 浴室暖房 / 浴室暖房予約 / 床暖房メニュー <メニュー画面（例）>	運転入/切 ＊（ ）の「入」「切」に関係なく、設定できます。
2 浴室暖房予約 を選択する	で浴室暖房予約の設定 －：－－ 予約完了 / 戻る	＊予約表示の暖房点灯。 ＊前回の設定時刻を表示します。
3 ▲▼ で開始時刻を設定する	で浴室暖房予約の設定 PM 6:00 予約完了 / 戻る （例：午後6時00分）	＊一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。 ＊前回の設定でよければ、そのまま手順4をおこなってください。
4 予約完了 を選択する 【浴室暖房予約完了】	設定しました	＊予約完了を押さなければ予約はされません。（予約を完了しなくても、設定した時刻は記憶しています） ＊時計合わせをしていない場合は、時計合わせ画面表示になります。（☞P28）

（つづく）

（つづき）

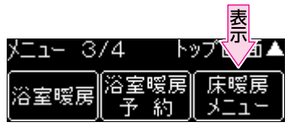
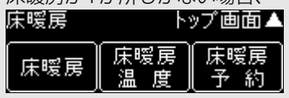
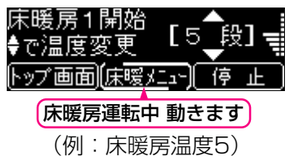
操作	操作後の画面	お知らせ
● 浴室暖房が始まる前に 浴室暖房予約をやめたいとき		
メニュー を何回か押して 浴室暖房予約 を選択し、 予約解除 を選択する	ここ メニュー 3/4 トップ画面▲ 浴室暖房 / 浴室暖房予約 / 床暖房メニュー ここ 浴室暖房開始時刻 PM 6:00 予約解除 / 戻る 解除しました	＊予約表示の暖房消灯。
● 浴室暖房が始まったあとで 浴室暖房をやめたいとき		
メニュー を何回か押して 浴室暖房 を選択し、停止する	ここ メニュー 3/4 トップ画面▲ 浴室暖房 / 浴室暖房予約 / 床暖房メニュー 停止します	＊浴室暖房乾燥機側で浴室暖房を「切」にしても停止できます。

【プリオール・エコジョーズの場合】
＊この機器は熱効率が高いため、排気口、給･排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

床暖房をする

【例：台所リモコン 138-N310型】

＊台所リモコンで設定します。
＊対応する床暖房がない場合や、床暖房専用リモコンがある場合は 床暖房メニュー は表示しません。
＊床暖房専用リモコンがある場合は、そちらの取扱説明書をご覧ください。

操作	操作後の画面	お知らせ
ここでは、床暖房が2か所ある場合に 床暖房1 を運転する例で説明します		
1 メニュー を何回か押して メニュー画面に 床暖房メニュー を表示させる	 ＜メニュー画面(例)＞	＊運転入/切 の「入」「切」に関係なく、暖房できます。 ＊運転入/切 「入」の場合、トップ画面に 床暖房 を表示していれば 床暖房 を選択しても設定できます。(手順2の画面になります)
2 床暖房メニュー を選択する	＜画面例＞	＊床暖房が1か所しかない場合、  を表示します。
3 床暖房1 を選択する 【床暖房1開始】	 床暖房運転中 動きます (例：床暖房温度5)	
4 必要に応じて ▲▼ で床暖房の温度を調節する	(例：床暖房温度6)	＊前回の温度設定でよければ、トップ画面 を選択してください。 ＊1～9段で調節できます。(段が多いほど温度が高くなります) ＊変更した温度は記憶します。 ＊床暖メニュー を選択すると、手順2の画面に戻ります。

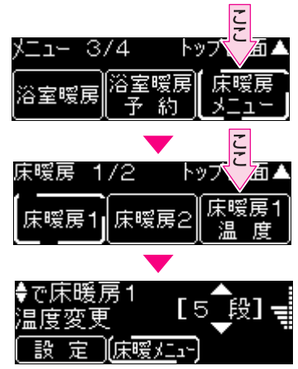
(つづく)

(つづき)

操作	操作後の画面	お知らせ
5 トップ画面 を選択する	表示 ＜運転スイッチ「入」時の例＞ スクロール ＜運転スイッチ「切」時や表示の節電時の例＞	＊燃焼中は△が点灯します。 ＊1～5の手順で同様に 床暖房2 も運転できます。運転中は 床暖 2 を表示します。 ＊約15秒そのままにしてもトップ画面に戻ります。 ＊床暖房が1か所しかない場合、運転中は 床暖 を表示します。

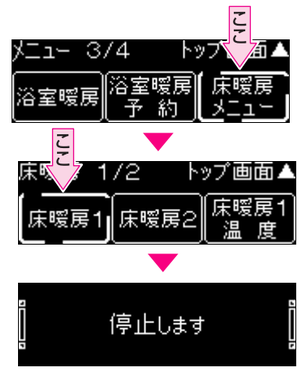
● 床暖房の温度を変更したいとき

メニュー を何回か押して
床暖房メニュー を選択し、
床暖房1 温度 を選択して、
温度を変更する



● 床暖房をやめたいとき

メニュー を何回か押して
床暖房メニュー を選択し、
床暖房1 を選択する

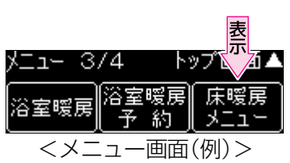
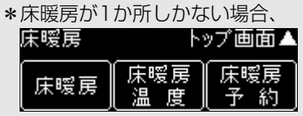
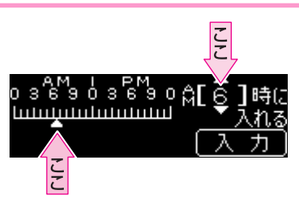


【プリオール・エコジョーズの場合】
＊この機器は熱効率が高いため、排気口、給･排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

お好みの時間帯に床暖房をするよう設定する（　床暖房予約）

【例：台所リモコン 138-N310型】

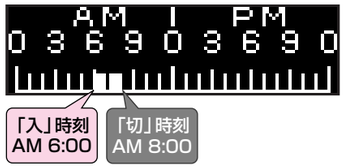
＊床暖房する時間帯を設定しておくことができます。
床暖房予約を設定しておけば、毎日その時刻になると、自動的に暖房を開始または停止します。
＊台所リモコンで設定します。
＊対応する床暖房がない場合や、床暖房専用リモコンがある場合は 床暖房メニュー は表示しません。
＊床暖房専用リモコンがある場合は、そちらの取扱説明書をご覧ください。

操作	操作後の画面	お知らせ
ここでは床暖房が2か所ある場合で、 床暖房1 を朝6時に自動開始→朝8時に自動停止する例で説明します		＊床暖房する時間帯は複数設定できます。 ＊床暖房1 予約 床暖房2 予約 それぞれで設定できます。
準備 現在時刻が正しいかどうか確認する （時計を合わせる☞P28）		
1 メニュー を何回か押して メニュー画面に 床暖房メニュー を表示させる	 ＜メニュー画面（例）＞	運転入/切 ＊ の「入」「切」に関係なく、設定できます。
2 床暖房メニュー を選択し、 メニュー を押して メニュー画面に 床暖房1 予約 を表示させる		＊床暖房が1か所しかない場合、  を表示します。
3 床暖房1 予約 を選択する		＊予約表示の暖房点灯。 ＊前回の設定を表示します。
4 で AM[6]時まで ▲を移動させる		＊一度押すごとに1時間ずつ変わります。 ＊前回の設定でよければ、「入」時刻設定せず、手順8をおこなってください。
5 入 力 を選択する 【「入」時刻設定完了】		

（つづく）

設定例

■朝6時～朝8時 に床暖房する



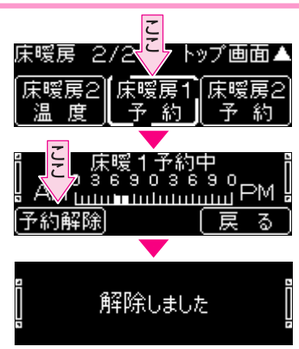
（つづき）

操作	操作後の画面	お知らせ
6 で AM[8]時まで ▲を移動させる		＊一度押すごとに1時間ずつ変わります。
7 入 力 を選択する 【「切」時刻設定完了】		
8 予約完了 を選択する 【床暖房予約完了】		＊予約完了 を選択しなければ予約はされません。 （予約を完了しなくても、設定した時刻は記憶しています） ＊時計合わせをしていない場合は、時計合わせの画面表示になります。（☞P28） ＊予約解除をしなければ、毎日同じ時間に自動的に床暖房を開始または停止します。

● すでに設定している予約時間を取り消したい場合は

すでに設定している時刻に▲を移動し、 消 す を選択する		＊1時間ずつ取り消しできます。

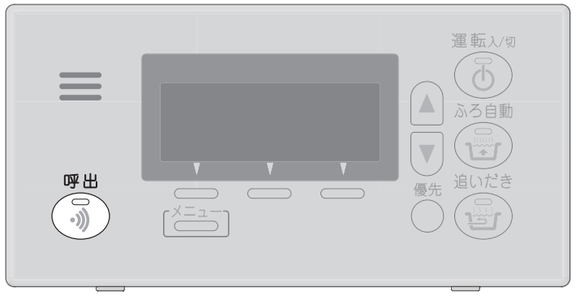
● 床暖房予約をやめたいとき

1～3の手順で 床暖房1 予約 を選択し、 予約解除 を選択する **予約を解除しても、設定した時間帯は記憶しています**		＊予約表示の暖房消灯。 ＊「入」時刻になってから床暖房予約を解除しても、 床暖房1 を選択して「切」にするまで床暖房を続けます。

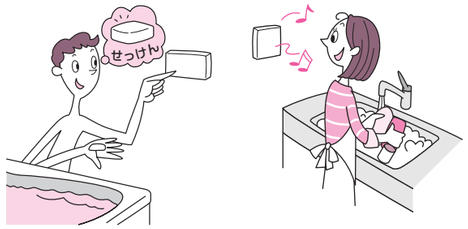
＊【プリオール・エコジョーズの場合】この機器は熱効率が高いため、排気口、給･排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす(呼び出し)

【浴室リモコン】



浴室にいるときに、何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼出スイッチで知らせることができます。
(インターホンではないので会話はできません)



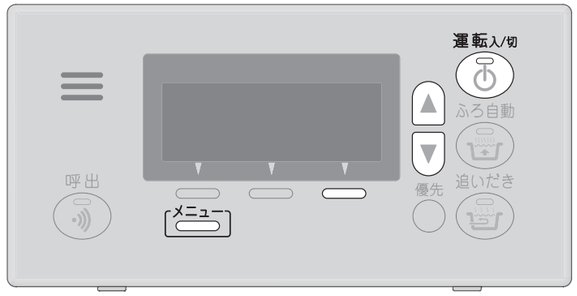
操作	操作後の画面	お知らせ
1 呼出 を押す	((呼び出し中)) <浴室リモコンの表示>	運転入/切 *の「入」「切」に関係なく、呼び出します。
	おふろで呼んでいます <台所リモコンの表示>	呼出 *ランプ点灯→消灯。
		*チャイムが鳴って呼び出します。
		*押し続けると、手を離すまでチャイムをくりかえします。

*リモコンの音量「なし」の設定(☞P59)でも、呼び出し音は鳴ります。

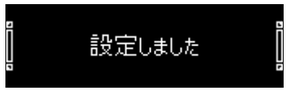
リモコンの音量を変更する

【例：台所リモコン 138-N310型】

【浴室リモコン】



★ここでは台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転入/切 を「入」にし、 トップ画面に 音量[中] を表示させる	<トップ画面(例)>	*それぞれのリモコンで設定できます。 運転入/切 *ランプ点灯。 *現在の音量を[ ]の中に表示します。 *音量[中]がトップ画面に表示されていない場合は、メニューを押して表示させてください。
2 音量[中] を選択する		
3 ▲▼ で音量を変更する	(例：小)	*大・中・小・なしで設定できます。
4 設定 を選択する 【設定完了】		*メニューを押したり、約20秒そのままにしても設定完了します。

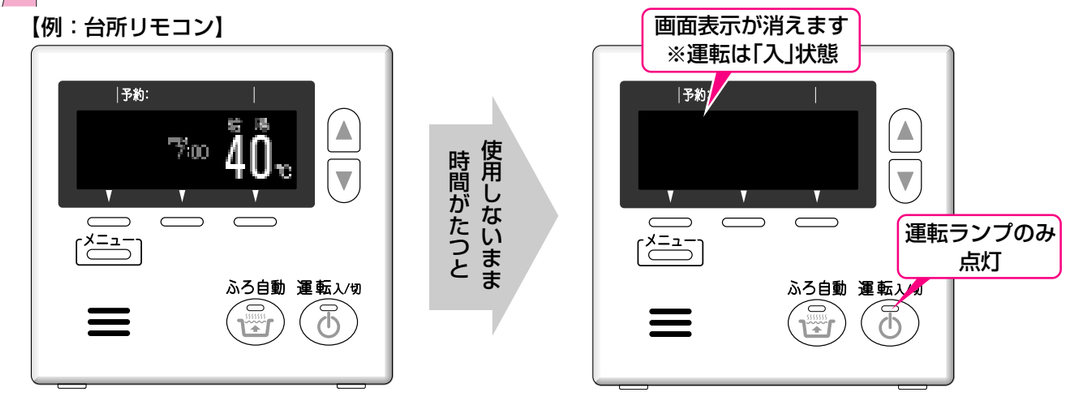
*「なし」の設定でも、呼び出し音(☞P58)は鳴ります。

リモコンの表示の節電について

リモコンの無駄な電力消費を防ぎます。(「表示の節電」の設定変更の方法☞P80,83)

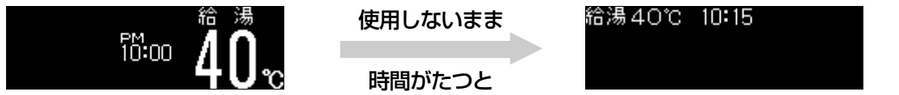
機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約１時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

【例：台所リモコン】



● 表示の節電をしない場合(スクロール表示) ●

表示の節電を設定していない場合は、画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約１時間)たつと画面の状態が変わります(スクロール表示)。再使用したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。



横にスクロールします(表示は一例です)

＊再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
※下記のスイッチは、１回押すだけで表示の節電を解除すると同時に、機能もはたらきます。

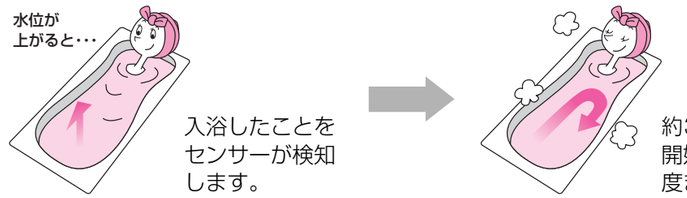
ふろ自動スイッチ	追いだきスイッチ	呼出スイッチ

＊表示の節電中は、時計表示はしません。
＊給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。
＊ふろ自動ランプ点灯中は、表示の節電はしません。

ごきげんオートについて 全自動タイプのみ

浴槽に入ると、体温でお湯の温度が少し下がり、しばらくすると「ぬるいな」と感じます。
ふろ自動
点灯中は、浴槽に入って約30秒後に自動的に追いだきを開始し、設定したふろ温度まであたためます。

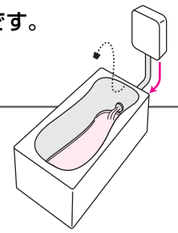
※この設定は変更できません



＊自動保温・自動たし湯・追いだき・たし湯の終了後から約2分間、およびたし水の終了後から約15分間は、ごきげんオートははたらきません。

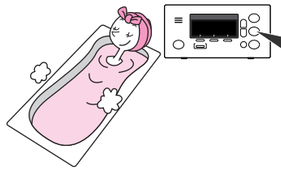
自動ふろ配管クリーンについて 全自動タイプのみ

「ふろ配管クリーン」は、ふろ配管内の残り湯を新しいお湯で洗い流す機能です。
浴槽の排水栓を抜くと自動でふろ配管クリーンをおこなうのが、
自動ふろ配管クリーンです。

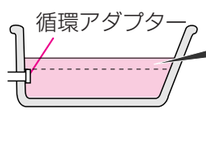


排水栓を抜くだけで、自動配管クリーンは作動します。ただし、自動配管クリーンが作動する条件があります。

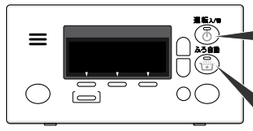
排水栓を抜く前に、条件1～4をすべて満たしているか確認してください



条件1 ふろ自動 でおふろを沸かしましたね？
○ そのあと追いだきしたり 運転入/切 を「切」にしても大丈夫です。



条件2 今、残り湯は循環アダプターの上部より上にありますね？
✕ 一度循環アダプターより下になって、たし湯操作でお湯を増やした場合は、作動しません。(給湯栓などからお湯を増やした場合も同じです)

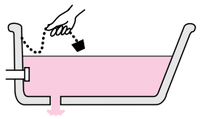


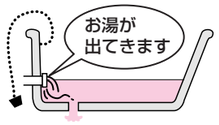
条件3 今、運転入/切 は「入」になっていますか？
(なっていなければ「入」にしてください)

条件4 今、ふろ自動 は「切」になっていますね？

以上を確認したら、排水栓を抜いてください

残り湯が循環アダプター付近になると【ふろ配管クリーン開始】





機器がふろ設定温度のお湯を約7L流して、ふろ配管内の残り湯を押し出します。

お湯を使用している時に排水栓を抜くと、ふろ配管クリーンが作動しないことがあります。

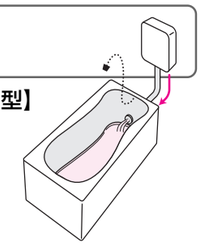
残り湯が多いときなど、ふろ配管クリーンのお湯が出ているのが見えない場合もあります。

(ふろ配管クリーン作動時の表示画面例)

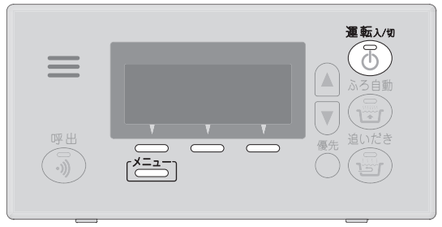
＊日常のお手入れとしてふろ配管クリーンを使うと、湯あかはたまりにくくなりますが、配管を洗浄する機能ではありません。
＊ふろ配管クリーン中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ配管クリーンを中断します。お湯を使い終わると再開します。
＊「自動ふろ配管クリーン」の設定が「しない」になっている(☞P80～81)と、条件がそろっていてもふろ配管クリーンは作動しません。

手動でふろ配管クリーンをする 全自動タイプ 自動タイプ

ふろ配管内の残り湯を新しいお湯で洗い流す機能が「ふろ配管クリーン」です。
以下の操作で、手動でふろ配管クリーンができます。

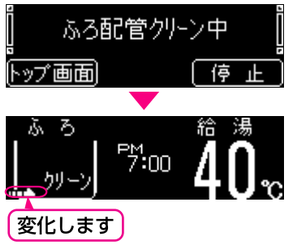


【浴室リモコン】



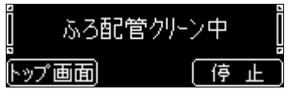
★ここでは浴室リモコンで説明します★

【例：台所リモコン 138-N310型】

操作	操作後の画面	お知らせ
1 浴槽の残り湯を排水し、運転入/切 を「入」にする	＜トップ画面(例)＞	運転入/切 ＊ランプ点灯。
2 メニュー を何回か押して メニュー画面に 手動配管クリーン を表示させる	表示 ＜メニュー画面(例)＞	
3 手動配管クリーン を選択する 【ふろ配管クリーン開始】		＊燃焼中は🔥が点灯します。 ＊機器がふろ設定温度のお湯を約7L流して、ふろ配管内の残り湯を押し出します。

● 途中でふろ配管クリーンをやめたいとき

【手動配管クリーン を選択した直後の場合】
右の画面が出ている間に 停止 を選択する

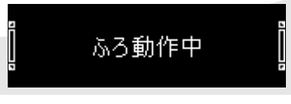


【ふろ配管クリーンが作動中の場合】
メニュー を何回か押して右の画面を表示させ、手動配管クリーン を選択する

＊この方法では、自動ふろ配管クリーンは停止できません。

※たし湯(☞P42)やたし水(☞P43)の操作でも、ふろ配管内の残り湯をお湯または水で流すことができます。

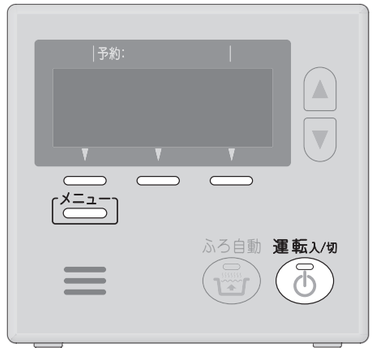
＊ふろ自動などのおふろの機能の使用中に、手動ふろ配管クリーンの操作をすると、「ふろ動作中」表示を約3秒間表示します。(ふろ配管クリーンは作動しません)
＊ふろ配管クリーン中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ配管クリーンを中断します。お湯を使い終わると再開します。



プリオール・エコジョーズをご使用の場合

環境負荷低減への貢献度を確認する(エコポイント)

【例：台所リモコン 138-N310型】



プリオール・エコジョーズのご使用で、どれだけ環境負荷低減に貢献できたかを、二酸化炭素(CO_2)を吸収する樹木のひとつである「ユーカリ」の木や葉で表したものです。

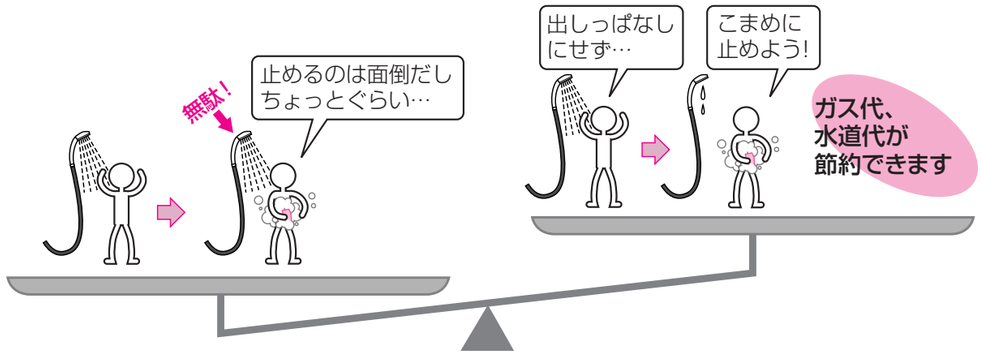
＊枚数・本数が多いほど、貢献できたことになります。
＊台所リモコンで操作します。
※この機能を正しくお使いになるためには、時計合わせが必要です。(☞P28)

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転入/切 を「入」にする	給湯 AM 10:15 40℃ 追いだき 床暖房 音量[中] ＜トップ画面(例)＞	運転入/切 ＊ ランプ点灯。
2 メニュー を何回か押して メニュー画面に エコポイント を表示させる	メニュー 1/4 トップ ふろ予約 エネガイドメニュー エコポイント（表示） ＜メニュー画面(例)＞	
3 エコポイント を選択する 【今日の貢献度】	CO_2削減量 今日 ×10枚 累積 終了 (例：ユーカリの葉10枚分)	＊累積 を押すと、機器が取り付けられた日からの貢献度を表示します。 ＊終了 を選択すると、トップ画面に戻ります。
4 累積 を選択する 【今までの累積貢献度】	CO_2削減量 今まで ×23本 終了 (例：ユーカリの木 23本分)	＊木1本＝葉150枚分 累積が葉150枚未満のときは、木0本で表します。(葉の表示はしません) ＊終了 を選択すると、トップ画面に戻ります。

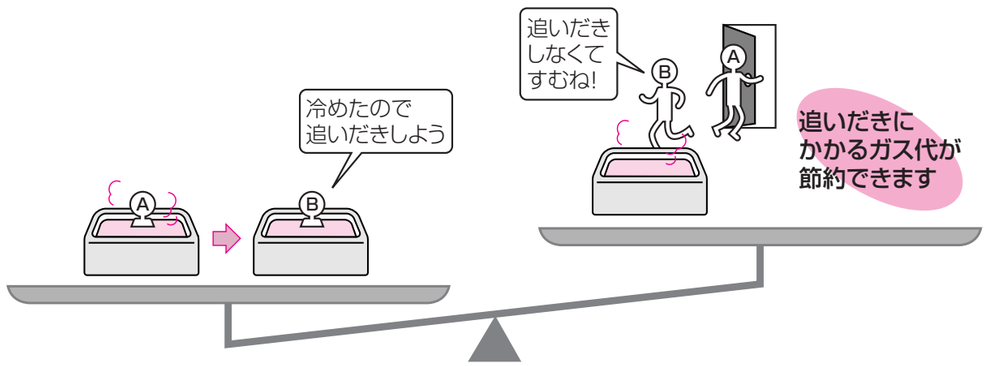
エネガイド「エネガイド」と「省エネのヒント」

「エネガイド」とは、給湯暖房機で使用したガス・お湯の目安使用量を台所リモコンにお知らせする機能です。(☞P66)
ここでは、省エネに効果的な入浴方法の一部をご紹介します。「エネガイド」で日々の目安使用量をご確認いただくこととあわせて、省エネに役立つヒントとしてご活用ください。

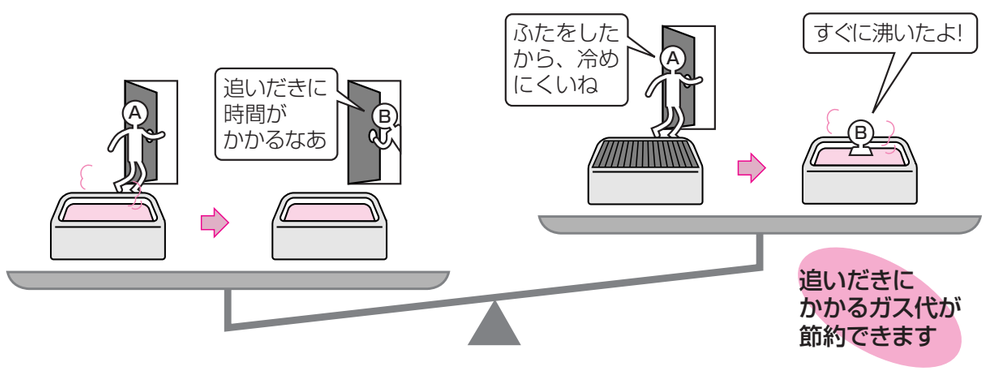
一人一人がシャワータイムを1分短縮すれば･･･（家族が多いほど差が出ます）



入浴時間に合わせてお湯はりし、続けて入浴しましょう



入浴後はふたを閉めましょう（おふろの冷め方に差が出ます）

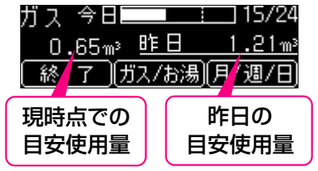


エネガイド「エネガイド」でできること

基本編

ガス・お湯の目安使用量の確認ができます（☞P70～71）

ガス・お湯の
＊**目安使用量**の確認
＊以前の目安使用量との比較
ができます

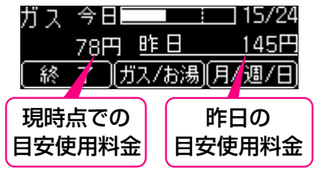


応用編

**ガス・水道の単価料金・目標値を設定すると（☞P72～73）
目安使用料金の確認・比較ができます**

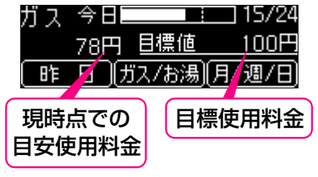
ガス・お湯の目安使用料金の確認ができます（☞P74～75）

単価料金を設定すると
ガス・お湯の
＊**目安使用料金**の確認
＊以前の目安使用料金との比較
ができます



ガス・お湯の目安使用料金の比較ができます（☞P76～77）

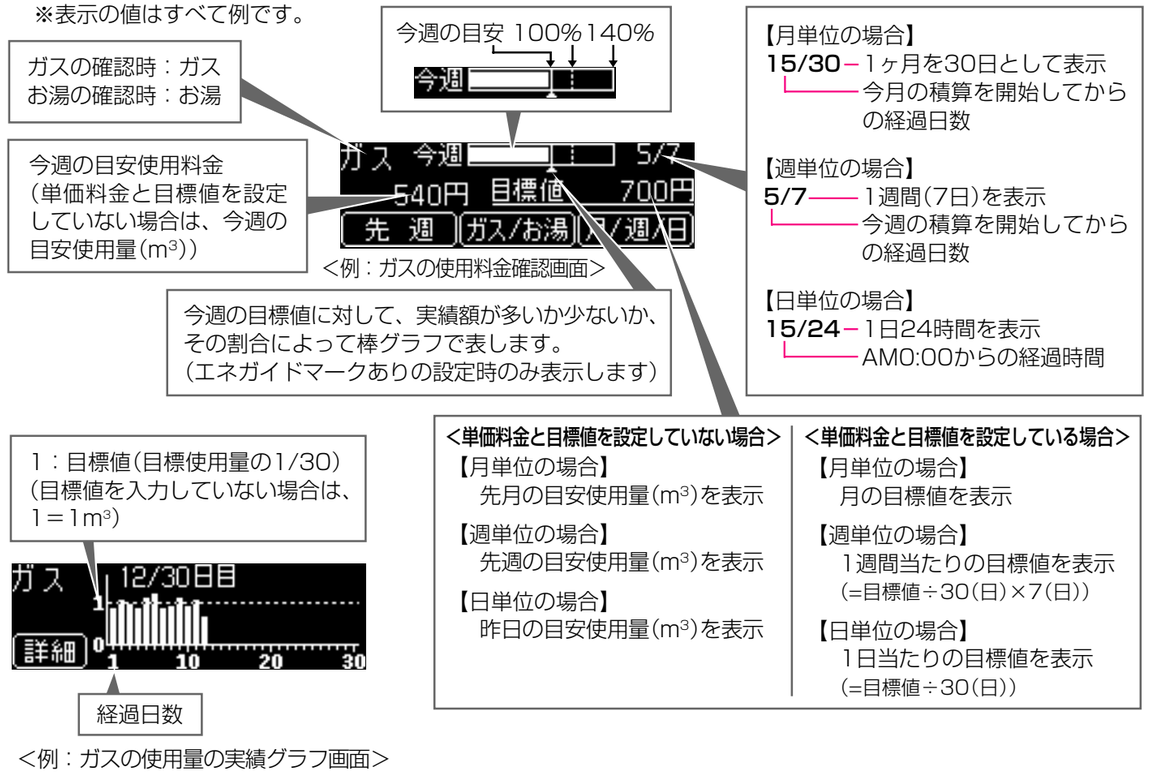
単価料金・目標値を設定すると
ガス・お湯の
＊**目標値**と**目安使用料金**との比較
＊以前の目安使用料金との比較
ができます



※「目安使用料金」確認後、「目安使用量」を確認したい場合は、P72～73で「目標値」「単価」の値を、すべて0円に設定してください。

エネガイドの表示画面

※表示の値はすべて例です。



<例：ガスの使用料金確認画面>

<例：ガスの使用量の実績グラフ画面>

トップ画面のエネガイドマーク表示

＊エネガイドマークは、設定したガスの目標値に対して実績額が多いか少ないか、週単位でその割合によってマークの表情でお知らせするものです。
＊エネガイドマークは、台所リモコンで目標値を入力すると、台所リモコンと浴室リモコン両方に表示させることができます。(☞P72～73)

<浴室リモコン>

<台所リモコン>

目標値100%に対する実績値の割合(%)	80%以下	81%～90%	91%～100%	101%～110%	111%～120%	121%以上
マークの表情						

上手にご利用いただいています ← ほぼ目標値どおり → 目標値をかなり超えています

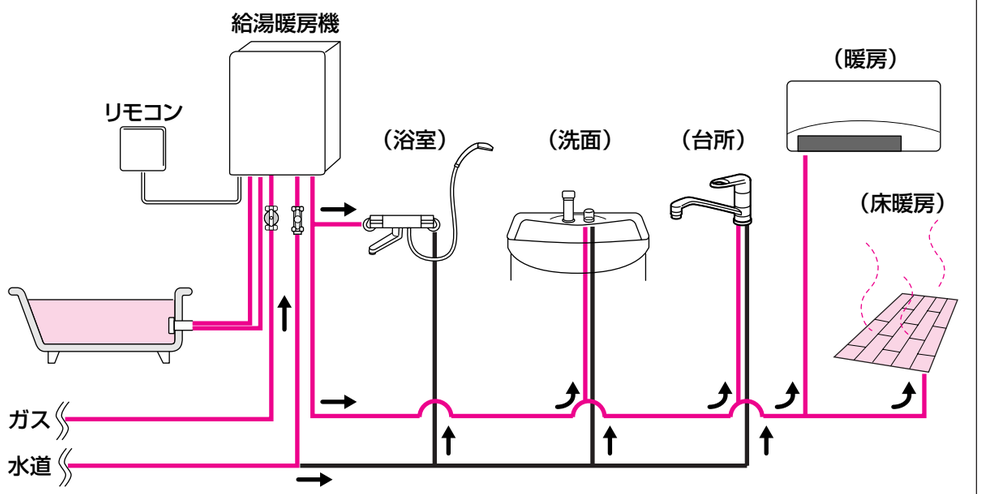
エネガイド 知っておいていただきたいこと

リモコンの値は、実際の使用量や料金とは異なります

■「給湯暖房機」で使用した分だけ、積算して表示します

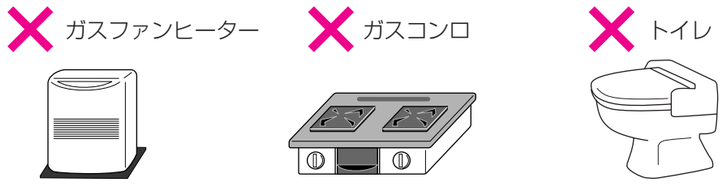
このリモコンを接続している給湯暖房機以外で使用したガスや水道の使用分は、積算しません。

図の赤い配管部の使用分をデータとして積算します（一例）



※運転「切」時にお湯側から水を出した場合、給湯暖房機内を通るので、「お湯使用量」に積算します。
※給湯暖房機を通らない水の使用は、「お湯使用量」に積算しません。

次のような製品での使用分は含まれません（一例）

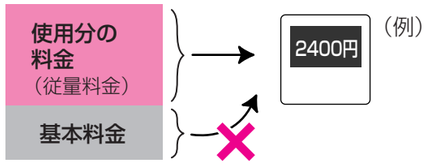


■ ご家庭に設置されている各メーターの使用量に応じて、請求されます

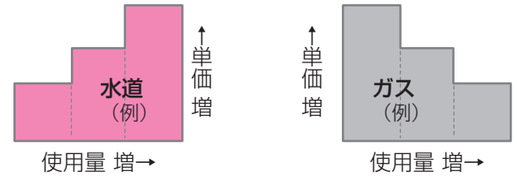
リモコンに表示する金額で請求されることはありません。（給湯暖房機で使用した分の積算のみのため）

■ 月の使用料金・使用量は、30日を1ヶ月としてデータ積算しているため、カレンダー上の日付や検針日に対応しません

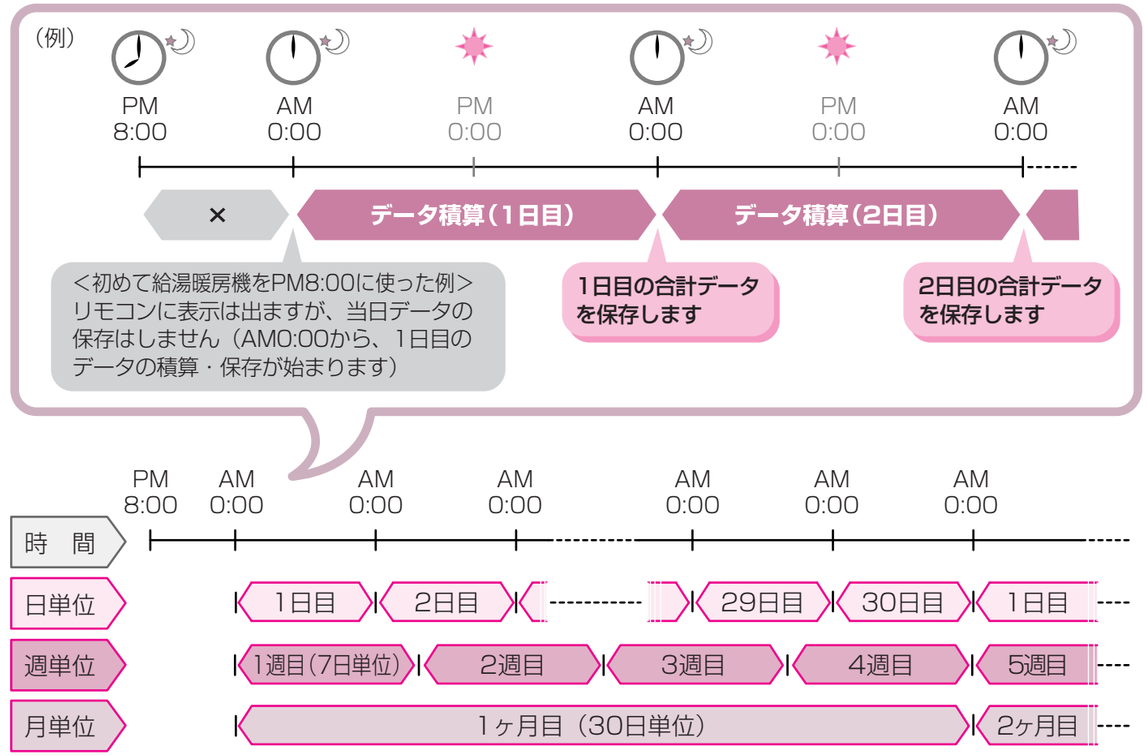
■ 基本料金は含みません



■ 実際の単価料金は、使用量によって異なります

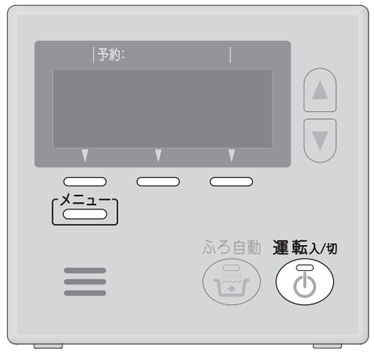


日々の使用量・料金をデータとして積算します



エネガイド ガス・お湯の目安使用量を確認する

【例：台所リモコン 138-N310型】

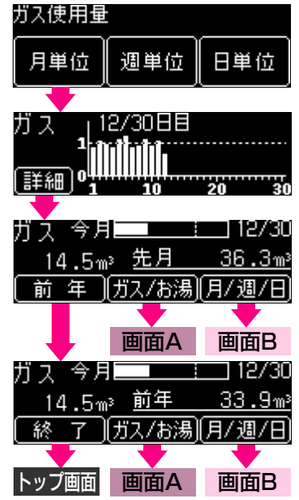
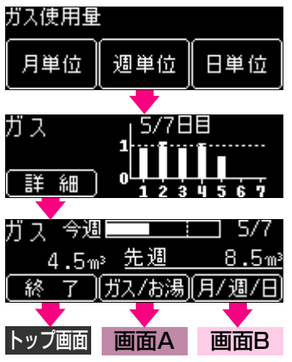
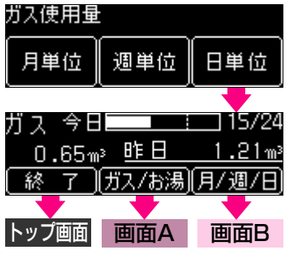


＊ガス・水道の単価料金や目標値を設定していると、ガス・お湯の目安使用量は確認できません。
＊台所リモコンで操作します。

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 現在の時刻が正しいかどうか確認する（時計を合わせる☞P28）		
1 運転入/切 を「入」にする	＜トップ画面（例）＞	運転入/切 ＊ ランプ点灯。
2 メニュー を何回か押して メニュー画面に エネガイドメニュー を表示させる	＜メニュー画面（例）＞	
3 エネガイドメニュー を選択する	画面A 	
4 ガス使用量 か お湯使用量 のどちらか 確認したい項目を選選択する	画面B ＜ガス使用量を選択した場合＞	

（つづく）

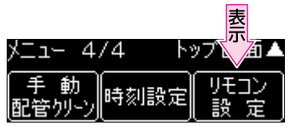
（つづき）

操作	操作後の画面	お知らせ
● 月単位の使用量を確認したい場合		
5 ここでは ガス使用量 の 月単位 を選択した場合で説明します	画面B 	＊表示画面の詳しい説明はP67をご覧ください。
● 週単位の使用量を確認したい場合		
5 ここでは ガス使用量 の 週単位 を選択した場合で説明します		＊表示画面の詳しい説明はP67をご覧ください。
● 日単位の使用量を確認したい場合		
5 ここでは ガス使用量 の 日単位 を選択した場合で説明します		＊表示画面の詳しい説明はP67をご覧ください。

エネガイドガス・水道の単価料金・目標値を設定する（エネガイド設定）

【例：台所リモコン 138-N310型】

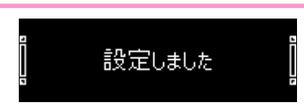
＊以下の要領で、ガス・水道の単価料金を設定していないと、ガス・お湯の目安使用料金を確認することができません。
＊台所リモコンで設定します。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 メニューを何回か押して メニュー画面に［リモコン設定］を表示させる	 <メニュー画面（例）>	運転入/切 ＊（⏻）の「入」「切」に関係なく、設定できます。
2 ［リモコン設定］を選択する		
3 ［エネガイド設定］を選択する		
4 ［ガス料金・目標］か［水道料金・目標］のどちらか 設定したい項目を選択する	<ガス料金・目標を選択した場合>	
5 ▲▼で単価料金を設定する		＊一度押すと1円ずつ、押し続けると10円ずつ変わります。 ＊初期設定（工場出荷時）＝0円

（つづく）

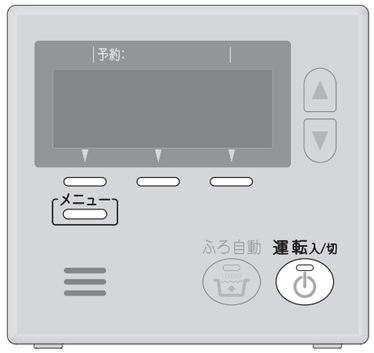
＊単価料金は、ガスおよび水道事業者が発行する「使用量のお知らせ」などを参考に設定してください。

（つづき）

操作	操作後の画面	お知らせ
6 ［次へ］を選択する		
7 ▲▼で目標値を設定する		＊一度押すと100円ずつ、押し続けると1000円ずつ変わります。 ＊初期設定（工場出荷時）＝0円
8 ［次へ］を選択する		
9 ▲▼でエネガイドマーク表示 「する」または「しない」をお好みで選択する		＊「する」に設定した場合、トップ画面にエネガイドマークを表示します。（☞P67） 【台所リモコン表示例】
10 ［設定］を選択する 【設定完了】		＊［メニュー］を押したり、約20秒そのままにしても設定完了します。

エネガイド ガス・お湯の目安使用料金を確認する（単価料金を設定している場合）

【例：台所リモコン 138-N310型】



＊「ガス・水道の単価料金・目標値を設定する」（☞P72～73）の1～6の手順で、ガス・水道の単価料金を設定していないと、ガス・お湯の目安使用料金を確認することができません。
＊台所リモコンで操作します。

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 現在の時刻が正しいかどうか確認する（時計を合わせる☞P28）		
1 運転入/切 を「入」にする	＜トップ画面（例）＞	運転入/切 ＊ ランプ点灯。
2 メニュー を何回か押して メニュー画面に エネガイドメニュー を表示させる	＜メニュー画面（例）＞	
3 エネガイドメニュー を選択する	画面A 	
4 ガス使用量 か お湯使用量 のどちらか 確認したい項目を選択する	画面B ＜ガス使用量を選択した場合＞	

（つづく）

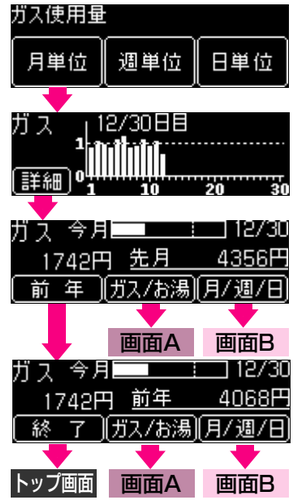
（つづき）

操作	操作後の画面	お知らせ

● 月単位の使用料金を確認したい場合

5 ここでは ガス使用量 の 月単位 を選択した場合で説明します

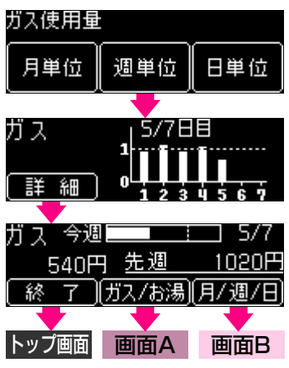
画面B



＊表示画面の詳しい説明はP67をご覧ください。

● 週単位の使用料金を確認したい場合

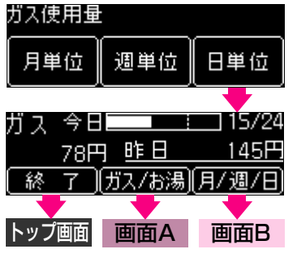
5 ここでは ガス使用量 の 週単位 を選択した場合で説明します



＊表示画面の詳しい説明はP67をご覧ください。

● 日単位の使用料金を確認したい場合

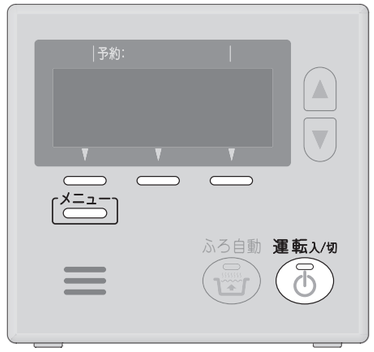
5 ここでは ガス使用量 の 日単位 を選択した場合で説明します



＊表示画面の詳しい説明はP67をご覧ください。

エネガイド ガス・お湯の目安使用料金を確認する（単価料金と目標値を設定している場合）

【例：台所リモコン 138-N310型】



＊「ガス・水道の単価料金・目標額を設定する」（☞P72～73）の1～8の手順で、ガス・水道の単価料金と目標値を設定していないと、ガス・お湯の目安使用料金を目標値と比較することができません。
＊台所リモコンで操作します。

操作	操作後の画面	お知らせ

準備 現在時刻が正しいかどうか確認する（時計を合わせる☞P28）

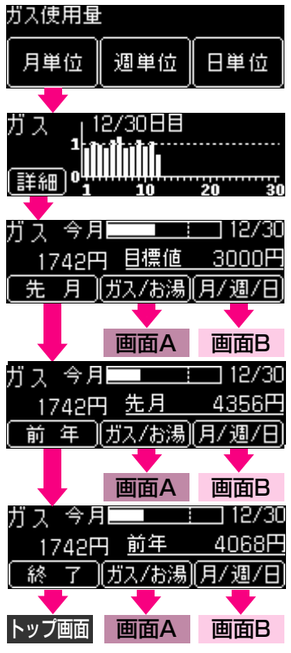
1～4 P74～75「ガス・お湯の目安使用料金を確認する」の1～4と同じ手順で［エネガイド メニュー］を選択し（画面A）、［ガス 使用量］か［お湯 使用量］のどちらか確認したい項目を選択する

画面A

● 月単位の使用料金を比較したい場合

5 ここでは［ガス 使用量］の［月単位］を選択した場合で説明します

画面B



＊表示画面の詳しい説明はP67をご覧ください。

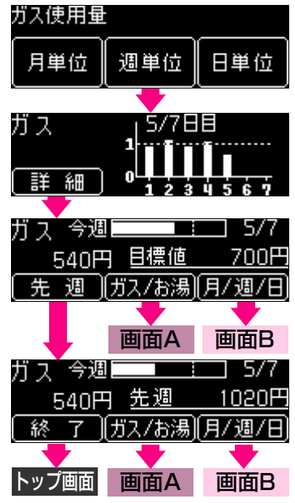
（つづく）

（つづき）

操作	操作後の画面	お知らせ

● 週単位の使用料金を比較したい場合

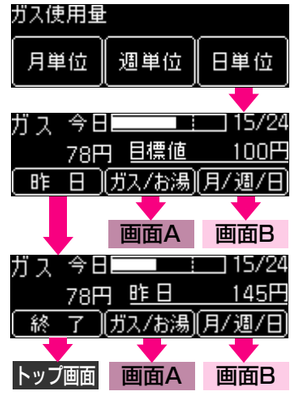
5 ここでは［ガス 使用量］の［週単位］を選択した場合で説明します



＊表示画面の詳しい説明はP67をご覧ください。

● 日単位の使用料金を比較したい場合

5 ここでは［ガス 使用量］の［日単位］を選択した場合で説明します

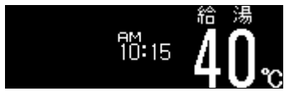


＊表示画面の詳しい説明はP67をご覧ください。

エネガイド経過日数をリセットする

【例：台所リモコン 138-N310型】

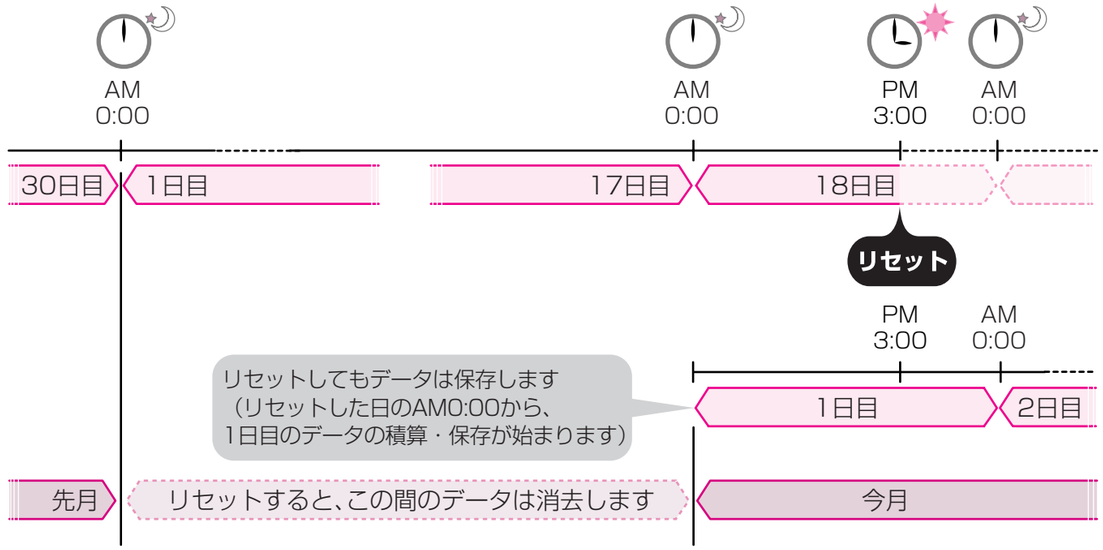
＊データを積算しなおしたいときに。
＊台所リモコンで設定します。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転入/切 を「入」にする	 ＜トップ画面(例)＞	運転入/切 ＊ ランプ点灯。
2 メニュー を何回か押して メニュー画面に エネガイドメニュー を表示させる	＜メニュー画面(例)＞	
3 エネガイドメニュー を選択する		
4 経過日数リセット を選択する		
5 する の下の選択スイッチ を「リセットしました」が表示されるまで(約5秒間)押す		＊しない を選択すると、手順3の画面に戻ります。

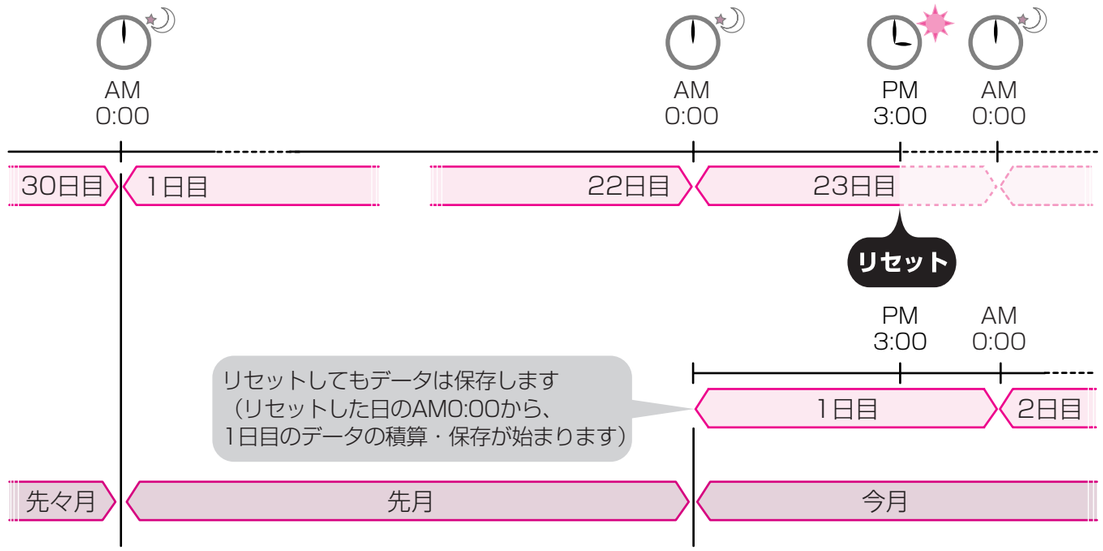
＊毎月1回、決めた日にリセットしておくと、月単位のデータ比較がしやすくなります。

リセット後のデータは次のように積算します(一例)

■21日目未満でリセットした場合



■21日目以降にリセットした場合

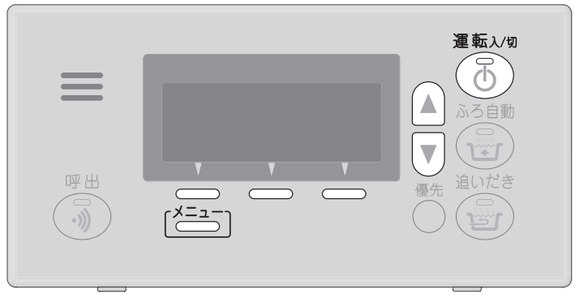


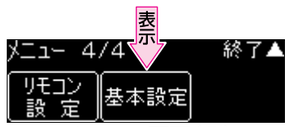
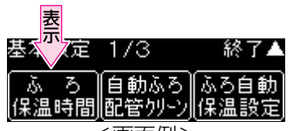
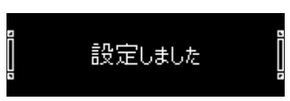
いろいろな設定を変更する-1

設定変更の手順

【例：台所リモコン 138-N310型】

【浴室リモコン】



操作	操作後の画面	お知らせ
基本設定 の ふろ保温時間 の例で説明します		
1 運転入/切 を「切」にする		＊リモコン設定 は 運転入/切 の「入」「切」に関係なく設定を変更できます。
2 メニュー を何回か押して メニュー画面に 基本設定 を表示させる	 ＜メニュー画面(例)＞	＊基本設定 で変更できるメニュー (☞P81～82) ＊リモコン設定 で変更できるメニュー (☞P82～83)
3 基本設定 を選択し ふろ保温時間 を表示させる	 ＜画面例＞	
4 ふろ保温時間 を選択する		＊現在の設定を表示します。
5 ▲▼ で設定を変更する		＊0～9時間で設定できます。 (☞P81)
6 設定 を選択する 【設定完了】		＊次の設定 を選択すると、手順3の画面に戻り、他の設定を続けて変更できます。 ＊メニュー を押したり、約20秒そのままにしても設定完了します。(メニュー を押すと、手順2の画面に戻ります)

基本設定 で変更できるメニュー

P80の手順を参考に、浴室リモコン・台所リモコンのどちらかで変更してください。

＝初期設定(工場出荷時)

ふろ保温時間	沸き上がり後の保温時間を変更する	0 1 2 3 **4** 5 6 7 8 9	保温なし (単位:時間)
自動ふろ配管クリーン	【全自動タイプのみ項目が出ます】自動ふろ配管クリーンを「する」または「しない」に変更する	する	自動ふろ配管クリーンをします
		しない	自動ふろ配管クリーンをしません
ふろ自動保温設定	【全自動タイプのみ項目が出ます】ふろ自動保温の種類を変更する	全自動	沸き上がり後、自動で保温・たし湯をして湯温と湯量を保ちます
		保温のみ	沸き上がり後、自動で保温のみします(自動たし湯はしません)
給湯最高温度	給湯温度の上限(最高温度)を変更する	32 35 37～48(1℃きざみ) 50 55 **60**	(単位:℃)
お湯はり一時中断	「お湯を使ったときのお湯はり・たし湯の中断」の設定を変更する お湯はり・たし湯　お湯を使う	する	お湯はり・たし湯中にお湯を使うと、お湯はり・たし湯を中断します ※お湯を使い終わると再開します ※中断した分、沸き上がりが遅くなります
		しない	お湯はり・たし湯中にお湯を使っても、お湯はり・たし湯を中断しません ※お湯の出が悪くなることがあります ※給湯・シャワーはふろ温度のお湯が出ます
お湯はり完了報知	沸き上がりのお知らせを変更する ※台所リモコンで追いだき操作した場合の追いだき完了のお知らせも含みます。	なし	沸き上がりのお知らせをしません
		1回	沸き上がりのお知らせを1回します
		反復	沸き上がりのお知らせをくりかえします 1回目はメロディ＋音声でお知らせし、その後1分おきに「ピピピ」＋音声を5回くりかえします
追いだき温度 <浴室リモコンのみ>	浴室リモコンで追いだき操作した場合の追いだき温度を変更する	標準	浴槽のお湯の温度＋約1℃まで沸かします
		＋1℃	浴槽のお湯の温度＋約2℃まで沸かします
		＋2℃	浴槽のお湯の温度＋約3℃まで沸かします

それぞれの温度まで沸かした時点で設定温度に達していなかった場合には、設定温度まで沸かします

(つづく)

いろいろな設定を変更する-2

（つづき）

＝初期設定（工場出荷時）

追いだき完了報知 <浴室リモコンのみ>	浴室リモコンで追いだき操作した場合の追いだき完了のお知らせを変更する	する	浴室リモコンで追いだき操作をした場合、追いだき完了のお知らせをします
		しない	浴室リモコンで追いだき操作をした場合、追いだき完了のお知らせをしません
乾燥終了報知	【対応する浴室暖房乾燥機がある場合のみ項目が出ます】乾燥終了のお知らせを変更する	する	乾燥が終了したらお知らせします 「ピピッ ピピッ ピピッ 乾燥運転を終了しました」
		しない	乾燥終了のお知らせをしません
機器の水抜き	機器の水抜きを設定する	する	機器の水抜きをするときに「する」を選択してください
		しない	機器の水抜きをせず、ひとつ前の画面に戻ります
	水抜きの途中で、再度 基本設定 から 機器の水抜き を選択すると、水抜きを中止します。		
全設定初期化	変更した 基本設定 リモコン設定 をすべてリセットする（エネガイド設定 以外）	する	する の下の選択スイッチ をピッと鳴るまで(5秒間)押すと変更した設定が初期設定になります（☞P104）
		しない	全設定初期化をせず、ひとつ前の画面に戻ります

● 注 意 ●

初期設定 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電し、運転スイッチ「切」の状態で メニュー を押すと表示しますが、お客さまは操作しないでください。

リモコン設定 で変更できるメニュー

P80の手順を参考に、浴室リモコン・台所リモコンそれぞれで変更してください。

＝初期設定（工場出荷時）

エネガイド設定 <台所リモコンのみ>	エネガイドの料金設定や目標値などの設定を変更する	ガス 料金・目標	料金設定	初期0円、1～999円(1円単位)	
			目標値	初期0円、100～999900円(100円単位)	
			エネガイドマーク表示	しない	する
		水道 料金・目標	料金設定	初期0円、1～999円(1円単位)	
			目標値	初期0円、100～999900円(100円単位)	

（つづく）

（つづき）

＝初期設定（工場出荷時）

音声ガイド	リモコンの音声ガイド(声でお知らせ)を変更する	あり	声でお知らせします
		なし	声でお知らせしません 操作音と声の両方とも鳴らさないようにするには、音量を「なし」に設定してください（☞P59または下記 音量[中] ）
表示の節電	リモコンの表示の節電の設定を変更する	する	表示の節電をします
		しない1	表示の節電をしません 運転入/切 「切」時には時計表示をしません
		しない2	表示の節電をしません 運転入/切 「切」時にも時計表示をします
機能の常時表示	トップ画面のメニュー表示の設定を変更する	する	メニューを常時表示します
		しない	メニューを常時表示しません

音量[中]	リモコンの音量を変更する	なし	小	中	大
	※「なし」の設定でも、呼び出し音（☞P58）は鳴ります。				

トップ画面機能変更 <台所リモコンのみ>	トップ画面に表示する中央のメニューを変更する	標準	エネガイド	ふろ予約	暖房静音
		即湯	暖房	浴室暖房	床暖房
	※お使いの給湯暖房機やリモコンの設定状態によって、表示しない項目があります。				

先頭ページ変更 <台所リモコンのみ>	よく使うメニューのあるページを先頭ページにする 「先頭ページ」とは･･･運転「入」時に メニュー を1回押すと最初に表示するページのこと。	標準	1	2	3 ・・・
		初期設定(工場出荷時)に戻したいとき、[標準]に設定する	現在の先頭ページ(一度先頭ページを変更すると必ず[1]になっています)	現在の2 ページ目を先頭ページにしたいとき、[2]に設定する	現在の3 ページ目を先頭ページにしたいとき、[3]に設定する(以降のページも同様)
	※お使いのオプション機器や製品タイプによって、表示するメニューやページ数は異なります。（☞P25【ページについて】）				

凍結による破損を予防する-1

お願い　凍結による破損を予防する

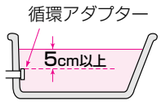
＊暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。
＊凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

機器内は凍結予防ヒーター（循環ポンプ）で自動的に凍結予防します

■電源プラグを抜くと凍結予防しないため、電源プラグは抜かない

＊運転スイッチ「入」「切」に関係なく凍結予防します。
＊給水・給湯配管や、給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。（わからないときは、販売店に確認してください）

■ふろ配管を凍結予防するためには、浴槽の水を循環アダプター上部より5cm以上ある状態にする



＊ポンプが自動的に浴槽の水を循環させて、凍結を予防します。
このときリモコンに 凍結予防 を表示します。（ポンプの運転音（ウーン）がします）
＊水がないとポンプが空運転し、機器から大きな音が発生する場合があります。

■暖房回路を凍結予防するためには、ガス栓を開いたままにしておく

＊自動的に暖房運転（燃焼）して暖房回路の水をあたため、凍結を予防します。
（放熱器の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります）
このときリモコンに 凍結予防 を表示します。（ポンプの運転音（ウーン）がします）
＊不凍液を使用している場合もあります。（機器フロントカバー下部に貼ってあるラベルを確認してください）

【プリオール・エコジョーズの場合】
＊この機器は熱効率が高いため、排気口、給･排気筒トップから白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

■冷え込みが厳しいとき※は、さらに以下の処置をする

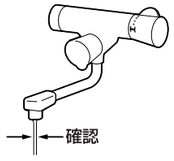
※外気温が極端に低くなる日（－15℃以下）や、それ以上の気温でも風のある日

1　リモコンの 運転入/切 を「切」にする

2　おふろの給湯栓を開いて、少量の水（１分間に約400cc･･･太さ約4mm）を流したままにしておく

※サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定する。

3　流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する



＊機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
＊結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが（☞P17）、凍結予防の処置の場合は問題ありません。
＊サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓をお使いの場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
＊この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P86～89の手順で水抜きをおこなってください。

凍結してお湯（水）が出ないとき

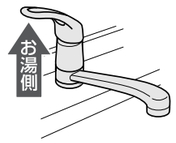
■運転スイッチを「切」にする

＊「入」にしていると燃焼する場合があります。
＊気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

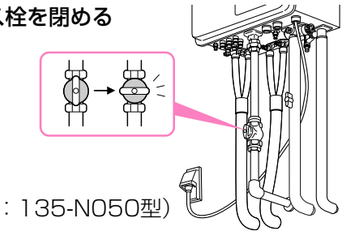
■すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください

1　リモコンの 運転入/切 を「切」にする

2　台所などの給湯栓を少し開けておく

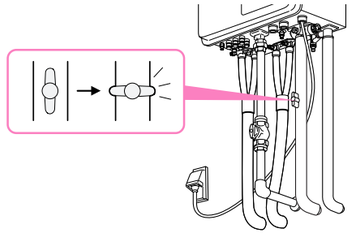


3　ガス栓を閉める



（例：135-N050型）

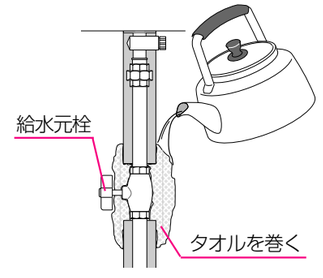
4　給水元栓を回してみる（閉めてみる）



■ 給水元栓が凍結して回らない場合

1）タオルを給水元栓のまわりに巻く。
2）人肌程度（30～40℃）のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。

注意
＊熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
＊機器の電源コード・プラグ、コンセントにお湯がかからないように注意してください。
＊ガス栓とまちがえないように注意してください。



3）給水元栓が回る（水が流れる音がする）ようになったら、給湯栓を閉める。
4）タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布で拭き取る。
5）今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。
（わからないときは、販売店に確認してください）

■ 給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

＊凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。（暖房運転もしないでください）機器の故障の原因となります。
＊給湯栓から水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。
＊この処置でガス栓を閉めている間は、ポンプの循環で暖房回路の凍結予防は保たれます。

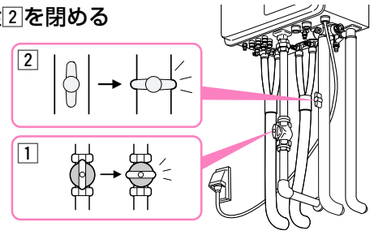
凍結による破損を予防する-2

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

⚠注意 機器の水抜きをする場合は、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

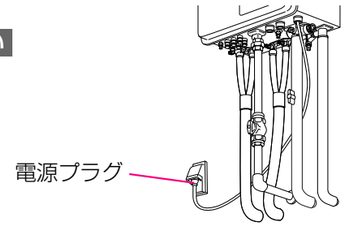
やけど予防のため。
お湯の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

右ページイラストを参照してください。

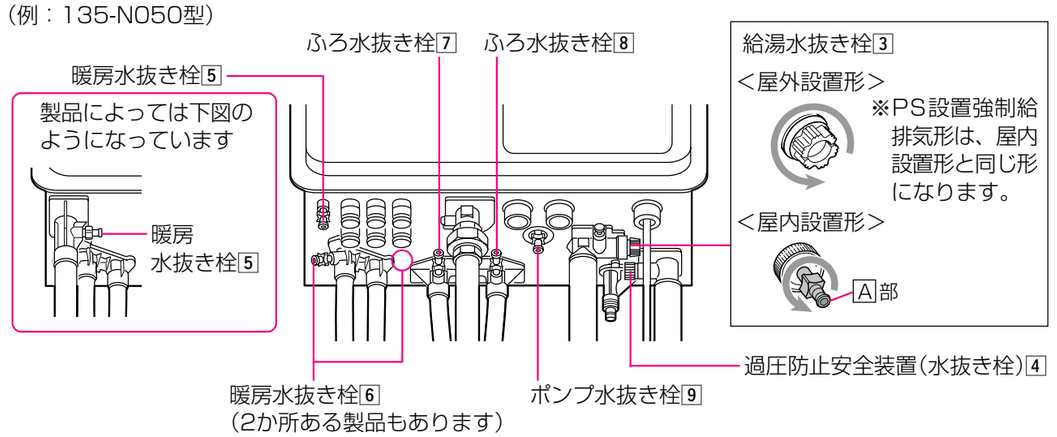
操作	お知らせ
準備 水抜き栓などからお湯または水が約850cc出ますので機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。	
1 ガス栓[1]と給水元栓[2]を閉める  （例：135-N050型）	
2 浴槽内の水を完全に排水する	
3 1. リモコンの 運転入/切 を「切」にする 2. 「いろいろな設定を変更する」の要領で「機器の水抜き」の設定をする（☞P80,82） 3. 浴槽の循環アダプターから排水することを確認する	＊このあと、浴槽に水を流し込まないでください。 ＊水抜きを中止する場合は、運転スイッチを「入」にするか、機器の水抜きの設定で 機器の水抜き を選択してください。 ＊水抜きの途中で電源プラグを抜かないでください。 ＊「機器の水抜き」の設定をしてから2分たつと、「ピピッ」とお知らせ音が鳴ります。（このお知らせ音が鳴るまでは手順8の操作はおこなわないでください）
4 すべての給湯栓を全開にする 	
5 1.【PS設置強制給排気形以外の屋外設置形の場合】給湯水抜き栓[3]を左に回して外す 【屋内設置形およびPS設置強制給排気形の場合】給湯水抜き栓[3]のA部を左に回して開ける 2. 過圧防止安全装置（水抜き栓）[4]を左に回して開ける。	＊排水します。
6 機器フロントカバー下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する ＊「不凍液が入っています」というラベルがある場合→手順8へ ＊上記以外の場合（不凍液が入っていない場合）→手順7,8へ	＊不凍液が入っていない場合、手順7,8で水抜きしますが、放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。

（つづく）

（つづき）

操作	お知らせ
7 【不凍液が入っていない場合】 暖房水抜き栓[5][6]を左に回して開ける	
8 手順3の2.の操作から2分以上経過後（リモコンで「ピピッ」とお知らせ音が鳴ったあと）、ふろ水抜き栓[7][8]、ポンプ水抜き栓[9]を左に回して開け、排水し、約3分そのままにする	
9 電源プラグを抜く ぬれた手でさわらない 	
10 完全に排水したことを確認したあと、すべての水抜き栓・過圧防止安全装置（水抜き栓）・すべての給湯栓を閉める	

（例：135-N050型）



水抜き栓、過圧防止安全装置（水抜き栓）はこんな形をしています。
※保温材などで見えにくくなっていることがあります。

● 再使用のとき ●

1．すべての水抜き栓・過圧防止安全装置（水抜き栓）・すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
2．給水元栓を開ける。
3．すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4．ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。
5．ポンプの呼び水をする。（☞P18）

※通水後初めての暖房・ふろ使用で、リモコンに故障表示《543》《173》が出る場合
放熱器側の運転とリモコンの運転スイッチをいったん「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込んで再使用してください。

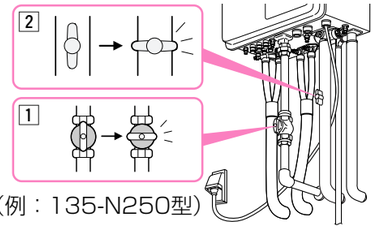
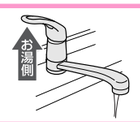
凍結による破損を予防する-3

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

⚠注意 機器の水抜きをする場合は、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

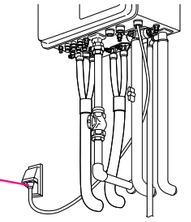
やけど予防のため。お湯の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

右ページイラストを参照してください。

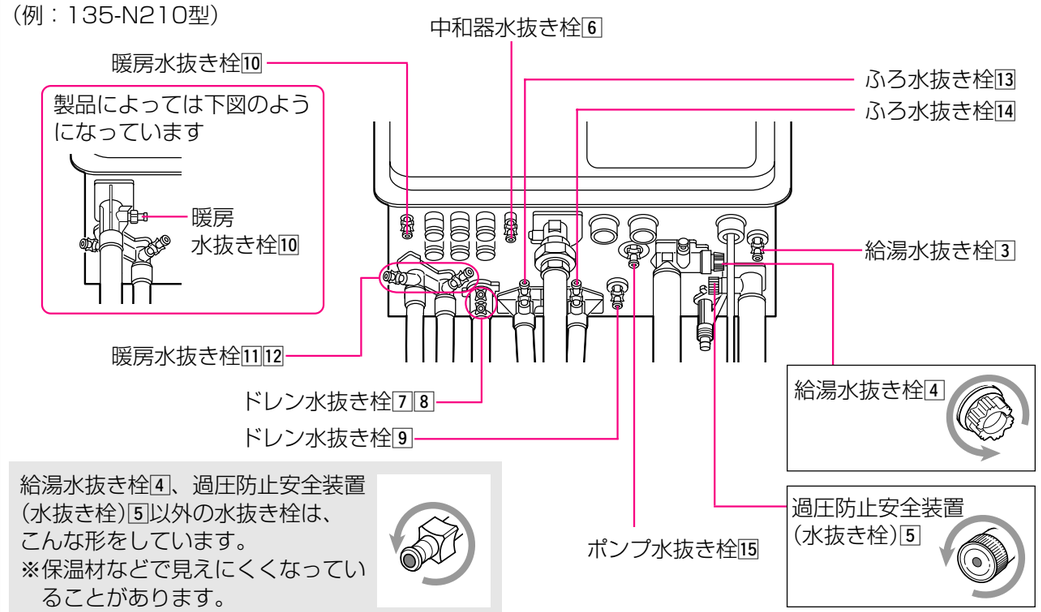
操作	お知らせ
準備 水抜き栓などからお湯または水が約6L出ますので機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。	
1 ガス栓[1]と給水元栓[2]を閉める  （例：135-N250型）	
2 浴槽内の水を完全に排水する	
3 1. リモコンの 運転入/切 を「切」にする 2.「いろいろな設定を変更する」の要領で「機器の水抜き」の設定をする（☞P80,82） 3. 浴槽の循環アダプターから排水することを確認する	＊このあと、浴槽に水を流し込まないでください。 ＊水抜きを中止する場合は、運転スイッチを「入」にするか、機器の水抜きの設定で［機器の水抜き］を選択してください。 ＊水抜きの途中で電源プラグを抜かないでください。 ＊「機器の水抜き」の設定をしてから2分たつと、「ピピッ」とお知らせ音が鳴ります。（このお知らせ音が鳴るまでは手順8の操作はおこなわないでください）
4 家中のすべての給湯栓を全開にする 	
5 1. 給湯水抜き栓[3]を左に回して開ける 2. 給湯水抜き栓[4]を左に回して外す 3. 過圧防止安全装置（水抜き栓）[5]を左に回して開ける 4. 中和器水抜き栓[6]を左に回して開ける 【ドレン水抜き栓[7][8][9]がある場合】 5. ドレン水抜き栓[7][8][9]を左に回して開ける	＊排水します。
6 機器フロントカバー下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する ＊「不凍液が入っています」というラベルがある場合→手順8へ ＊上記以外の場合（不凍液が入っていない場合）→手順7,8へ	＊不凍液が入っていない場合、手順7,8で水抜きしますが、放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。

（つづく）

（つづき）

操作	お知らせ
7 【不凍液が入っていない場合】 暖房水抜き栓[10][11][12]を左に回して開ける	＊排水します。
8 手順3の2.の操作から2分以上経過後（リモコンで「ピピッ」とお知らせ音が鳴ったあと）、ふろ水抜き栓[13][14]、ポンプ水抜き栓[15]を左に回して開け、排水し、約3分そのままにする	＊排水します。
9 電源プラグを抜く ぬれた手でさわらない 	
10 完全に排水したことを確認したあと、すべての水抜き栓・過圧防止安全装置（水抜き栓）・家中のすべての給湯栓を閉める	

（例：135-N210型）



● 再使用のとき ●

1．すべての水抜き栓・過圧防止安全装置（水抜き栓）・すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
2．給水元栓を開ける。
3．すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4．ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。
5．ポンプの呼び水をする。（☞P18）

※通水後初めての暖房・ふろ使用で、リモコンに故障表示《543》《173》が出る場合
放熱器側の運転とリモコンの運転スイッチをいったん「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込んで再使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた-1

⚠注意 **機器の点検・お手入れをする場合は、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう**

やけど予防のため。
お湯の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

点検(定期的に)

チェック **機器や排気口、給・排気筒トップのまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？**

➡ 燃えやすいものを置かない。

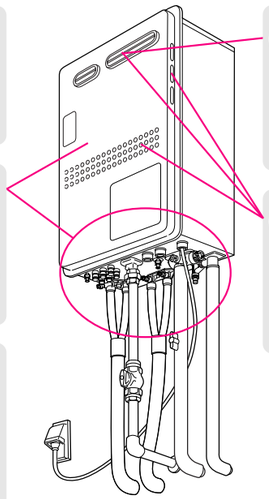
チェック **＊機器の外観に異常な変色や傷はないか？**
＊運転中に機器から異常音が聞こえないか？
＊機器・配管から水漏れはないか？

➡ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

【135-N250シリーズ,-N260シリーズ,-N270シリーズ,-N280シリーズ,135-N300型,-N200型,-N390型,-N290型の場合】

チェック **排水配管の先にゴミ詰まりなどがないか？**

➡ ゴミなどは取り除いてください。



（例：135-N050型）

チェック **排気口、給・排気筒トップにススがついていないか？**

➡ ついていたら、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック **排気口、給・排気筒トップ、給気口がほこりなどでふさがっていないか？**

➡ ふさがっている場合は、掃除する。

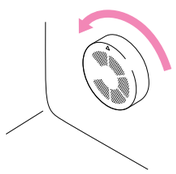
お手入れ(こまめに掃除)

● 浴槽の循環アダプターのフィルター ●

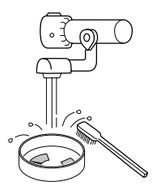
フィルターが詰まると、おふろの温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。

※運転スイッチ「切」にしてからおこなってください。
※フィルターは必ず正常に取り付けて使用してください。外したままや、正常に取り付けられていない状態で使用すると、機器が故障することがあります。

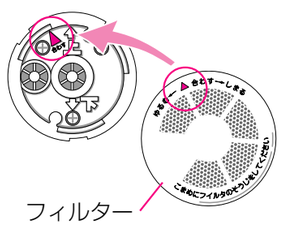
1 循環アダプターのフィルターを左に回して外す



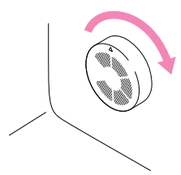
2 歯ブラシなどで水洗いする



3 △同士を合わせてはめ込む



4 右に止まるまで回して固定する



お手入れ(定期的に)

● 機器本体 ●

＊機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落としたあと充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。
＊海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、機器に潮風が当たり、機器本体および配管接続部にさびが発生する場合があります。
さびがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

● リモコン ●

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

お願い	**リモコンの掃除には、ベンジンや塩素系の洗剤を使用しない**
変形する場合があります。	

お願い	**台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない**	**お願い**	**浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない**
炊飯器、電気ポットなどに注意。 故障の原因になります。		防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。	

● おふろの配管 ●

＊ポンプで勢いよくお湯を出すため、湯あかはたまりにくくなっています。
＊ふろ配管クリーンによって配管内の残り湯を押し出すことができます。(☞P62～63)

(つづく)

日常の点検・お手入れのしかた-2

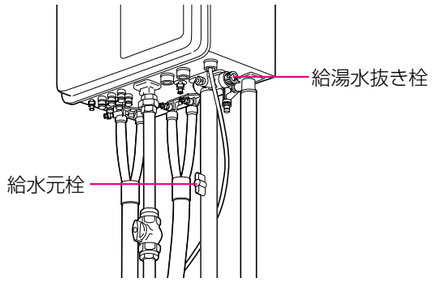
（つづき）

● 給湯水抜き栓のフィルター ●

給湯水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転「切」にして機器が冷えてからおこなってください。（やけど予防のため）

※給湯水抜き栓から水（湯）が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。



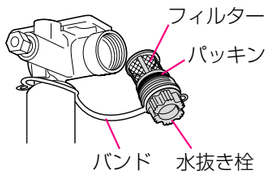
（例：135-N050型）

1．給水元栓を閉める。
2．すべての給湯栓を開ける。

【屋外設置形の場合】

※135-N057型、135-N067型、135-N077型、135-N087型は、右記【屋内設置形の場合】の手順でおこなってください。

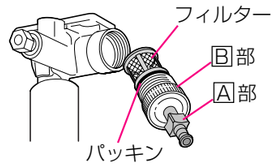
3．給湯水抜き栓を外す。（※1）
4．配管とつながっているバンドから外す。



5．フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。（※2）
6．元どおりに給湯水抜き栓を取り付ける。

【屋内設置形の場合】

3．A部を開ける。（※1）
4．水が完全に抜けたら、B部を外す。（※1）



5．フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。（※2）
6．元どおりにB部を取り付け、A部を閉める。

（※1）このとき水（湯）が出るので注意してください。
（※2）給湯水抜き栓からフィルターが外れた場合は、給湯水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

7．すべての給湯栓を閉める。
8．給水元栓を開け、給湯水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

● 定期点検のおすすめ（有料） ●

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
なお、給水用具（逆流防止装置）に関しては、（社）日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に基づいて4～6年に1回程度の点検をおすすめします。点検は販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

故障・異常かな？と思ったら-1

＊確認：確認していただきたい事項です。

お湯（シャワー）を使うときに、おかしいな？と思ったら

? 給湯栓を開いてもお湯が出てこない

＊確認 ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
＊確認 断水していませんか？
＊確認 給湯栓は充分開いていますか？
＊確認 ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していませんか？
＊確認 LPガスの場合、ガスがなくなっていませんか？
＊確認 給湯水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていませんか？（☞P92）
＊確認 凍結していませんか？
＊確認 運転スイッチは「切」になっていませんか？

? 給湯栓を開いてもすぐお湯にならない

＊機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。

? 低温のお湯が出ない

＊確認 ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
＊確認 給湯温度の設定は適切ですか？（☞P30）
＊水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。
＊少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。
＊ソーラー対応ミキシングユニット＜スカイブレンダー＞を使用して太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。

? 高温のお湯が出ない

＊確認 ガス栓が全開になっていますか？
＊確認 給湯温度の設定は適切ですか？（☞P30）
＊お湯はり・たし湯中にお湯を使ってもお湯はり・たし湯を中断しないように設定を変更した場合（☞P80～81）、お湯はり・たし湯中にお湯を使うと、ふろ温度のお湯が出ます。お湯はり・たし湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。（給湯温度設定が高温のときのやけど予防のため）
※リモコンの表示はそのままです。＜例：給湯温度の設定60℃→お湯の温度40℃＞
＊初めてお使いになる場合や、電源プラグを抜いたあとの再使用時、または停電後に初めてお使いになる場合は、安全性を保つため、高温のお湯が出にくい場合があります。いったんすべての給湯栓を閉めて再び開くと、高温のお湯をお使いいただけます。

? 給湯栓を絞ると水になった

＊給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

? 給湯温度の調節ができない

＊確認 操作しているリモコンに優先が点灯していますか？（☞P31）

? 給湯栓から出るお湯の量が変化する

＊お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。
＊お湯はり・たし湯中にお湯を使ってもお湯はり・たし湯を中断しないように設定を変更した場合（☞P80～81）、お湯の出が悪くなることがあります。
＊給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。

? お湯が白く濁って見える

＊水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。

故障・異常かな？と思ったら-2

＊確認：確認していただきたい事項です。

おふろに関して、おかしいな？と思ったら

? 設定したふろ温度どおりに沸き上がらない

＊お湯はり中にふろ温度を低く設定しなおした場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなることがあります。

? おふろのお湯がぬるい／おふろのお湯があつい

＊確認 ふろ温度の設定は適切ですか？(☞P37)
＊確認 浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？(☞P90)
＊確認 浴槽の循環アダプターのフィルターは確実に取り付けられていますか？△同士を合わせて、右に止まるまで回して固定してください。(☞P90)

? 設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない

＊確認 浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？(☞P90)
＊確認 ふろ湯量の設定は適切ですか？(☞P38)
＊確認 ふろ自動が完了しないうちにふろ自動スイッチを何度も「切」「入」しませんでしたか？
【全自動タイプの場合】
＊上記を確認してもなお問題のあるときは、P100の手順で、記憶しているふろ湯量(水位)をリセットしてください。
【自動タイプの場合】
＊残り湯によっては、沸き上がり量が異なることがあります。(☞P36)
＊浴槽に人が入っているときにふろ自動スイッチを「入」にすると、お湯があふれることがあります。
＊P11「自動タイプで困ったときは」をご覧ください。

? 浴槽の循環アダプターから、「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある

＊おふろの配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。

? ふろ自動に通常より時間がかかる

＊ふろ自動中にお湯を使った場合、お湯はりを一時中断するため、沸き上がりが遅くなります。
【「お湯はり中にお湯を使ってもお湯はりを中断しない」設定に変更している場合(☞P80～81)】
＊ふろ自動中にお湯を使った場合、お湯はりに使うお湯の一部を給湯で使うため、お湯はりに時間がかかります。

? ふろ自動や追いだきを始めると、にごったお湯が出る

＊確認 ふろ配管クリーンをしていますか？(☞P62～63)
していない場合、ふろ自動や追いだきを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。特に入浴剤(にごり系)をご使用の場合には目立つ場合があります。

? 浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりする

＊ふろ自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。

? お湯はりの初めに水が出る

＊水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりの初めに水が出る場合があります。

? おふろを使用していないのに、浴槽の循環アダプターからお湯が出る

＊凍結予防のためポンプが回り、配管に残っている水が循環アダプターから出る場合があります。
【全自動タイプで自動ふろ配管クリーン(☞P62)の設定をしている場合】
＊浴槽のお湯(水)を排水中、ふろ配管クリーンがはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。

(つづく)

(つづき)

? 追いだきができない／追いだき中に消火した

＊確認 浴槽の循環アダプター上部より5cm以上、お湯または水が入っていますか？
＊確認 ポンプの呼び水をしましたか？(☞P18)
＊確認 浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？(☞P90)
＊確認 断水していませんか？断水時は、浴槽にためていた残り湯の追いだきはできません。

? 自動ふろ配管クリーンがはたらかない【全自動タイプの場合】

＊P62の内容を再度ご確認のうえ、操作してください。

? 追いだきしないのに、浴槽の水が温かくなる

＊暖房使用中に、ふろ配管の凍結予防(ポンプ自動運転)がはたらくと、浴槽の水が温かくなることがあります。

リモコンがおかしいな？と思ったら

? 運転ランプが点灯しない

＊確認 停電していませんか？
＊確認 電源プラグが差し込まれていますか？

? 時計表示が「ー:ーー」になっている

＊停電後、再通電すると時計表示が「ー:ーー」になりますので、時計を合わせなおしてください。

? 表示の節電の状態にならない

＊確認 表示の節電「する」に設定していますか？(☞P80,83)
＊給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電はしません。
＊ふろ自動ランプ点灯中は、表示の節電はしません。

? リモコンの画面表示がいつのまにか消えている

＊表示の節電を「する」に設定している場合、機器を使用しないまま約10分たつと画面表示が消えます。(☞P60)
再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。

? スイッチを押しても、そのスイッチの動作をしない
(例)運転スイッチを押して「切」にしたはずなのに、切れていない　など・・・

＊表示の節電中は、１回押すと表示の節電を解除し、もう１回押すとそのスイッチの機能がはたらくスイッチと、１回押すだけでそのスイッチの機能がはたらくスイッチがあります。(☞P60)
運転「入」「切」は、運転ランプの点灯・消灯で確認してください。

? リモコンに 凍結予防 を表示している

＊凍結予防のためポンプが作動しているときに表示します。(☞P84)

故障・異常かな？と思ったら-3

＊確認：確認していただきたい事項です。

機器がおかしいな？と思ったら

？ 寒い日に排気口、給･排気筒トップから湯気が出る

＊冬に吐く息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気が白く見えます。
【プリオール・エコジョーズのみ】
＊この機器は熱効率が高いため、白い湯気が出やすくなっています。
機器を使用していない場合でも、暖房回路の凍結予防時には、白い湯気が出ます。

**？ 【135-N250シリーズ,-N260シリーズ,-N270シリーズ,-N280シリーズ,135-N300型,-N200型,-N390型,-N290型の場合】
排水配管から頻繁に排水する**

＊この機器は熱効率が高いため、機器本体内に発生した結露水を排水配管から排出します。
（最大100cc/分程度）

**？ 【135-N210シリーズ,-N220シリーズ,-N230シリーズ,-N240シリーズの場合】
浴室で排水音が聞こえることがある**

＊この機器は熱効率が高いため、機器本体内に発生した結露水を浴室まで導いて排水します。その時に発生する音で、異常ではありません。（最大約20秒間、1日約5回　※季節や使用条件により異なります）

？ 使用中に消火した

＊確認 ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
＊確認 断水していませんか？
＊確認 給湯栓は充分開いていますか？
＊確認 ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していませんか？
＊確認 LPガスの場合、ガスがなくなっていませんか？

**？ 運転を停止しても、しばらくの間ファンの回転音（ブーン）がする
運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくすると、モータが動く音（クックッ、クー）がする**

＊再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。

？ ポンプの回転音（ウーン）がする

＊追いだき終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。
＊ふろ自動の予約時、予約時刻の1～2時間前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。
＊気温が下がると、凍結予防のために、ポンプを作動させます。
＊長期間使用しない場合に、暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときに支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。（約1ヶ月ごと）
＊【135-N210シリーズ,-N220シリーズ,-N230シリーズ,-N240シリーズの場合】
機器本体内に発生した結露水を排水するときに、ポンプが回ります。

？ 過圧防止安全装置（水抜き栓）から、お湯（水）が少しの間出ることがある

＊機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、過圧防止安全装置（水抜き栓）から水滴が落ちることがあります。

？ 浴槽や洗面台が青く変色した

＊浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分（湯あか）により青く着色することがありますが、 健康上問題ありません。
浴槽や洗面台をこまめに掃除することにより、着色しにくくなります。

暖房がおかしいな？と思ったら

？ 床面がなかなかあたたまらない

＊床仕上げ材の種類・外気温度・住宅構造等によって、あたたかくなるまでの時間は異なります。（目安：1時間程度）

？ 床面のあたたかさが場所によって異なる

＊温水配管内に温水を循環させて床をあたためるしくみになっています。温水配管の通っているところと通っていないところでは、床面の温度に若干の差が生じます。

？ 床暖房の温度変更をしていないのに、床面の温度が下がった

＊床暖房しはじめは、早く床面をあたためるために高温の温水を流し、ある程度時間がたつと、温水を一定の温度に下げます。故障ではありません。

？ 床暖房中に音がする

＊床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床仕上げ材などが収縮・膨張するため発生する音、もしくは温水の流れる音で、異常ではありません。

？ 床暖房を使用していないのに床があたたまることがある

＊床暖房回路内にたまった空気を抜くために、約1ヶ月ごとにポンプが自動的に回ります。このときに他の暖房端末（浴室暖房など）を使用していると、床の温度が一時的に若干上昇する可能性があります。

？ 床面の足ざわりが場所によって異なる

＊温水配管の接続部や温水配管などがあるため、床面の足ざわりが周囲と異なる場合があります。

？ 床面に凸凹や段差がある

＊温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床仕上げ材と周辺の継ぎ合わせ部等には多少の凸凹があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。

？ 床面の継ぎ目に隙間がある

＊暖房を使用することにより、乾燥して仕上げ材が収縮し、継ぎ目にわずかな隙間が生じる場合があります。

？ 床面が変色した

＊床仕上げ材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。カーテンやブラインドなどでさえぎるようにしてください。

故障・異常かな？と思ったら-4

故障表示が出ているときは

不具合が生じたとき、時計表示部に故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。
（お客さまで対処できるもののみ記載しています）

＜台所リモコンの画面例＞

＜浴室リモコンの画面例＞

故障表示	原 因	処 置
002	初めてふろ自動をするとき、浴槽に試運転時の水などが残っていたため	再度ふろ自動スイッチを押すと故障表示が消えますので、次回ふろ自動をするとき、浴槽内に残り湯がない状態でおこなってください。（それ以降は残り湯があってもふろ自動ができます）
011	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
012	追いだきを連続90分以上運転したため	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にしてください。浴槽のお湯の温度が高温になっている場合は、安全のため点検を受けてください。
032	浴槽の排水栓の閉め忘れ	リモコンの音声「♪おふろの栓を確認してください」でもお知らせします。浴槽の排水栓を閉め、再操作をして表示･音声が出なければ正常です。
111	給湯側の点火エラーが生じたため	運転スイッチを「切」にし、右ページ※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
113	暖房側の点火エラーが生じたため	運転スイッチと放熱器側の運転を「切」にし、右ページ※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチと放熱器側の運転を「入」にして暖房運転をし、表示が出なければ正常です。
161	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎたため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。
562	断水などで水が通っていないため（ふろ自動、追いだき、たし湯、たし水の時）	給水元栓が開いているか、断水していないか（水栓から水が出るか）を確認し、いったん運転スイッチを「切」にし、通水を確認してから再使用してください。
632	おふろの追いだきの時、浴槽のお湯（水）が足りない	運転スイッチをいったん「切」にして再び「入」にし、浴槽のお湯（水）を循環アダプターの上部より5cm以上入れてからおふろの追いだきをしてください。
	循環アダプターのフィルター詰まり、または、フィルターが正常に取り付けられていないため	循環アダプターのフィルターが詰まっていないか、フィルターが正常に取り付けられているか確認して、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
901 903	本体の燃焼に異常が生じたため	運転スイッチをいったん「切」にして再び「入」にしてもリセットできない、またはリセットしてもたびたび表示が出る場合は、修理を依頼してください。
101 103	給排気に異常が生じたため安全のために能力を低下させます	能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。
991 993	本体の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。

屋内設置形（135-N058型，135-N068型，135-N078型，135-N088型，135-N118型，135-N128型，135-N138型，135-N148型）の場合のみ
＜この機器にはCOセンサー（一酸化炭素濃度検出装置）が内蔵されています＞

故障表示	原 因	処 置
130	燃焼上の不具合 （一酸化炭素濃度）	【ブザーが鳴らないとき】 ・窓を開けて充分な換気をしてください。 ・給湯栓を閉めてください。 ・運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。 【ブザーが鳴るとき】 （ブザーは運転スイッチを「切」にすれば止まります） ・窓を開けて充分な換気をしてください。 ・製品などに異常があります。お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
380	COセンサー（一酸化炭素濃度検出装置）に異常が生じたため	お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
	COセンサー（一酸化炭素濃度検出装置）が耐用時間をこえたため	そのまま放置しておくと、使用できなくなります。 お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

プリオール・エコジョーズの場合のみ

故障表示	原 因	処 置
290	中和器のつまり	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
920	中和器の交換が必要です	しばらくは機器を使用できますが、能力が低下することがあります。 販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
930	中和器の交換が必要です	機器が使用できません。 販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

※111，113 確認事項
・ガス栓が開いているか
・ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していないか
・LPガスの場合、ガスがなくなっていないか

● 以下の場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください ●

＊前記以外の表示が出るとき
＊前記の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき
＊その他、わからないとき

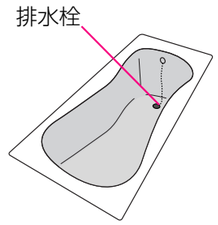
故障・異常かな？と思ったら-5

【全自動タイプのみ】設定したふろ湯量にならないときは（水位のリセット）

P94「設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない」を確認しても、設定した湯量にならない場合は、下記の手順をお試しください。

1 浴槽のお湯（水）を空にする

2 排水栓を閉める

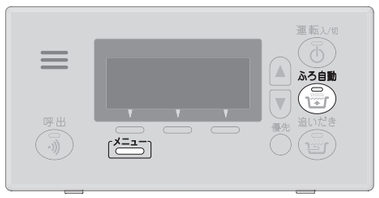


3 浴室リモコンで、ふろ湯量を設定しなおす （☞P38）

4 運転入/切 を「切」にする

5 メニュー と ふろ自動 を同時に約2秒間押す（ピッ）

【浴室リモコン】



＊自動的に 運転入/切 と ふろ自動 が「入」になり、ふろ自動が始まります。
＊通常のふろ自動より、沸き上がりに時間がかかります。
＊沸き上がるとメロディと画面表示でお知らせします。

6 ふろ自動の完了後、それでも湯量がおかしい場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへご相談ください

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P93～100の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

● 連絡していただきたい内容 ●

型番 ……機器正面に貼り付けてある銘板または保証書をご覧ください
異常の状況 ……故障表示など、できるだけくわしく
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日

● このような表示が出た場合は、下記の要領で、機種名・機種コードをご確認ください ●

＜故障表示画面例＞

操作	操作後の画面	お知らせ
1 次 へ を選択する 【機種名・機種コード表示】	＜機種名・機種コード表示画面例＞	＊台所リモコン・浴室リモコンともに表示は共通です。
2 終 了 を選択すると元の画面に戻ります	＜故障表示画面例＞	＊約60秒そのままにしても、故障表示画面に戻ります。

保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
保証書に記載されている保証期間・保証内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。
但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器（銘板）に表示してあるガスの種類・電源（電圧・周波数）が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業者、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。
※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

リモコン音声一覧-1

操作の一例を記載しています。

操作	スイッチ	条件など	音声(抜粋)
運転「入」	運転入/切 「入」	給湯温度55℃以下のとき	♪
		給湯温度60℃のとき	♪ あついお湯が出ます
時計を合わせる<台所リモコン>	時刻設定 を選択		♪ 時刻が変更できます
	▲▼ で時刻設定		
	設 定 を選択		♪ 設定しました
お湯の温度を調節する	▲▼ で温度調節	給湯温度55℃以下に調節	♪ 給湯温度を○度に変更しました
		給湯温度60℃に調節	♪ あついお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
		そのリモコンが優先でないとき	♪ (ピピピ)
	<浴室リモコン> 優先 「入」		♪ 給湯温度が変更できます
	「切」		♪ 給湯温度が○度に変更されました
		優先切替後、給湯温度が60℃になったとき	♪ あついお湯が出ます 給湯温度が60度に変更されました
おふろにお湯をためる・沸かす	ふろ自動 「入」		♪ お湯はりをします
		沸き上がりが近づくと	♪ (ピピピ)もうすぐおふろが沸きます
		沸き上がり	♪♪♪～ おふろが沸きました
ふろ温度を調節する<浴室リモコン>	ふろ温度 40℃ を選択		♪ おふろの温度が変更できます
	▲▼ で温度調節		
	設 定 を選択		♪ おふろの温度を○度に設定しました
ふろ湯量を調節する<浴室リモコン>	ふろ湯量 湯量 6 を選択		♪ おふろの湯量を変更できます
	▲▼ で湯量調節		
	設 定 を選択		♪ おふろの湯量を設定しました
追いだきをする	<浴室リモコン> 追いだき 「入」		♪ 追いだきをします
	<台所リモコン>		♪ 追いだきをします
	追いだき を選択	追いだき完了	♪♪♪～ おふろが沸きました
たし湯をする<浴室リモコン>	たし湯 を選択		♪ たし湯をします
たし水をする<浴室リモコン>	たし水 を選択		♪ たし水をします

(つづく)

(つづき)

操作	スイッチ	条件など	音声(抜粋)
お好みの時刻に沸き上がるよう設定する<台所リモコン>	ふろ予約 を選択		♪ ふろ自動の予約ができます
	▲▼ で時刻設定		
	予約完了 を選択		♪ 予約を設定しました
暖房する<台所リモコン>	暖房 を選択		♪ 暖房を開始します
	停止 を選択		♪ 暖房を停止します
お好みの時間帯に暖房をするよう設定する<台所リモコン>	暖房予約 を選択		♪ 暖房の予約ができます
	▲▼ で時刻設定		
	予約完了 を選択		♪ 予約を設定しました
暖房時の音が気になるときは(静音)<台所リモコン>	暖房静音 を選択		♪ 静音の設定をしました
	暖房静音 を選択		♪ 静音の設定を解除しました
浴室暖房をする	浴室暖房 を選択		♪ 浴室の暖房を開始します
	停止 を選択		♪ 浴室の暖房を停止します
お好みの時刻に浴室暖房を開始するよう設定する<台所リモコン>	浴室暖房予約 を選択		♪ 浴室の暖房の予約ができます
	▲▼ で時刻設定		
	予約完了 を選択		♪ 予約を設定しました
床暖房をする<台所リモコン>	床暖房メニュー を選択		
	床暖房1 を選択		♪ 床暖房を開始します
	停止 を選択		♪ 床暖房を停止します
お好みの時間帯に床暖房をするよう設定する<台所リモコン>	床暖房メニュー を選択		
	床暖房1予約 を選択		♪ 予約ができます
	▲▼ で時刻設定		
	予約完了 を選択		♪ 予約を設定しました

(つづく)

リモコン音声一覧-2

（つづき）

操作	スイッチ	条件など	音声（抜粋）
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす＜浴室リモコン＞	呼出 「入」		＜浴室リモコン＞ ♪♪♪～
			＜台所リモコン＞ ♪♪♪～ おふろで呼んでいます
リモコンの音量を変更する	音量[中] を選択		
	▲▼ で音量変更		
	設定 を選択		♪ 設定しました
ふろ配管クリーン		開始時	♪ おふろの配管クリーンをします

故障表示	音声（抜粋）
[032]（浴槽の排水栓の閉め忘れ）	♪ おふろの栓を確認してください

初期設定一覧

項目	初期設定
時計表示（未設定時）	－：－－
給湯温度	40℃
ふろ温度	40℃
ふろ湯量	6（全自動タイプ　38cm 自動タイプ　200L）

項目	初期設定
半身浴のふろ温度	38℃
半身浴のふろ湯量	2（全自動タイプ　30cm 自動タイプ　140L）

項目	初期設定
たし湯量	20L
たし水量	10L
床暖房の温度	5段

● 以下は「いろいろな設定を変更する」（☞P80～83）で変更・リセットできる項目です ●

項目	初期設定
ふろ保温時間	4時間
【全自動タイプのみ】自動ふろ配管クリーン	する
【全自動タイプのみ】ふろ自動保温設定	全自動
給湯最高温度	60℃
お湯はり一時中断	する
お湯はり完了報知	1回
追いだき温度	標準
追いだき完了報知	しない
【対応する浴室暖房乾燥機がある場合】乾燥終了報知	しない

項目	初期設定
エネガイド設定（エネガイドマーク表示）	しない※
音声ガイド	あり
表示の節電	する
機能の常時表示	しない
音量	中
トップ画面機能変更	標準
先頭ページ変更	標準

※ エネガイド設定で設定した内容はリセットできません。

主な仕様-1

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕　様　表　【プリオール・オート】

24号						
全自動タイプ	型番	135-N050型	135-N054型	135-N052型	135-N055型	135-N056型
	型式名	GTH-2434(S)AWX	GTH-2434(S)AWX-L	GTH-2434(S)AWX-T	GTH-2434(S)AWX-TB	GTH-2434(S)AWX-H
自動タイプ	型番	135-N070型	135-N074型	135-N072型	135-N075型	135-N076型
	型式名	GTH-2434(S)AWX	GTH-2434(S)AWX-L	GTH-2434(S)AWX-T	GTH-2434(S)AWX-TB	GTH-2434(S)AWX-H
種類	給湯方式	先止め式				
	設置方式	屋外設置形				
点火方式		放電点火式				
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞				
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）				
最低作動流量〈L/分〉		3.5				
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240				
質量（本体）〈kg〉		38	39			38
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント				
	暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り･･･QF16ジョイント　低温往き･･･CHジョイント×6				
	給湯	R3/4				
	給水	R3/4				
	ガス	都市ガス･･･R3/4　LPガス･･･R1/2				
	オーバーフロー	R1/2				
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）				
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	280／310	325／355	325／355	300／330	310／340
		（凍結予防ヒータ 145）				
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約9W（省電力モード：約4.3W）、「切」約3.9W　＜台所・浴室リモコン取付＞				
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式				
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置				

24号						
全自動タイプ	型番	135-N060型	135-N064型	135-N062型	135-N065型	135-N066型
	型式名	GTH-2434(S)AWX	GTH-2434(S)AWX-L	GTH-2434(S)AWX-T	GTH-2434(S)AWX-TB	GTH-2434(S)AWX-H
自動タイプ	型番	135-N080型	135-N084型	135-N082型	135-N085型	135-N086型
	型式名	GTH-2434(S)AWX	GTH-2434(S)AWX-L	GTH-2434(S)AWX-T	GTH-2434(S)AWX-TB	GTH-2434(S)AWX-H
種類	給湯方式	先止め式				
	設置方式	屋外設置形				
点火方式		放電点火式				
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞				
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）				
最低作動流量〈L/分〉		3.5				
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240				
質量（本体）〈kg〉		38				
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント				
	暖房（往き・戻り）	QF16ジョイント				
	給湯	R3/4				
	給水	R3/4				
	ガス	都市ガス･･･R3/4　LPガス･･･R1/2				
	オーバーフロー	R1/2				
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）				
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	280／310	325／355	325／355	300／330	310／340
		（凍結予防ヒータ 145）				
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約9W（省電力モード：約4.3W）、「切」約3.9W　＜台所・浴室リモコン取付＞				
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式				
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置				

主な仕様-2

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

24号			
全自動タイプ	型番	135-N058型	135-N068型
	型式名	GTH-2434(S)AWX-FF	GTH-2434(S)AWX-FF
自動タイプ	型番	135-N078型	135-N088型
	型式名	GTH-2434(S)AWX-FF	GTH-2434(S)AWX-FF
種類	給湯方式	先止め式	
	設置方式	屋内設置形	
点火方式		放電点火式	
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞	
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）	
最低作動流量〈L/分〉		3.5	
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240	
質量（本体）〈kg〉		43	
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント	
	暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り･･･QF16ジョイント 低温往き･･･CHジョイント×6	QF16ジョイント
	給湯	R3/4	
	給水	R3/4	
	ガス	都市ガス･･･R3/4　LPガス･･･R1/2	
	オーバーフロー	R1/2	
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）	
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	335／365（都市ガス）　345／375（LPガス） （凍結予防ヒータ 155）	
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約10.3W(省電力モード：約5.6W)、「切」約5.2W　＜台所・浴室リモコン取付＞	
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式	
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、 空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、 過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置	

24号			
全自動タイプ	型番	135-N057型	135-N067型
	型式名	GTH-2434(S)AWX-PFF	GTH-2434(S)AWX-PFF
自動タイプ	型番	135-N077型	135-N087型
	型式名	GTH-2434(S)AWX-PFF	GTH-2434(S)AWX-PFF
種類	給湯方式	先止め式	
	設置方式	屋外設置形	
点火方式		放電点火式	
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞	
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）	
最低作動流量〈L/分〉		3.5	
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240	
質量（本体）〈kg〉		43	
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント	
	暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り･･･QF16ジョイント 低温往き･･･CHジョイント×6	QF16ジョイント
	給湯	R3/4	
	給水	R3/4	
	ガス	R3/4	
	オーバーフロー	R1/2	
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）	
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	335／365 （凍結予防ヒータ 155）	
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約9W(省電力モード：約4.3W)、「切」約3.9W　＜台所・浴室リモコン取付＞	
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式	
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、 空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、 過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置	

24号					
全自動タイプ	型番	135-N310型	135-N312型	135-N315型	135-N316型
	型式名	GTH-2435(S)AWX	GTH-2435(S)AWX-T	GTH-2435(S)AWX-TB	GTH-2435(S)AWX-H
自動タイプ	型番	135-N350型	135-N352型	135-N355型	135-N356型
	型式名	GTH-2435(S)AWX	GTH-2435(S)AWX-T	GTH-2435(S)AWX-TB	GTH-2435(S)AWX-H
種類	給湯方式	先止め式			
	設置方式	屋外設置形			
点火方式		放電点火式			
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞			
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）			
最低作動流量〈L/分〉		3.5			
外形寸法〈mm〉		高さ605×幅464×奥行240			
質量（本体）〈kg〉		37			
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント			
	暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り･･･QF16ジョイント　低温往き･･･CHジョイント×3			
	給湯	R3/4			
	給水	R3/4			
	ガス	都市ガス･･･R3/4　LPガス･･･R1/2			
	オーバーフロー	R1/2			
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）			
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	255／310	260／315	280／340	270／330
		（凍結予防ヒータ 145）			
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約9W(省電力モード：約4.3W)、「切」約3.9W　＜台所・浴室リモコン取付＞			
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式			
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、 空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、 逆流防止装置			

24号					
全自動タイプ	型番	135-H320型	135-H322型	135-H325型	135-H326型
	型式名	YG2466R(S)A	YG2466RT(S)A	YG2466RM(S)A	YG2466RH(S)A
自動タイプ	型番	135-N360型	135-N362型	135-N365型	135-N366型
	型式名	GTH-2435(S)AWX	GTH-2435(S)AWX-T	GTH-2435(S)AWX-TB	GTH-2435(S)AWX-H
種類	給湯方式	先止め式			
	設置方式	屋外設置形			
点火方式		放電点火式			
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞			
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）			
最低作動流量〈L/分〉		3.5			
外形寸法〈mm〉		高さ605×幅464×奥行240			
質量（本体）〈kg〉		37			
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント			
	暖房（往き・戻り）	QF16ジョイント			
	給湯	R3/4			
	給水	R3/4			
	ガス	都市ガス･･･R3/4　LPガス･･･R1/2			
	オーバーフロー	R1/2			
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）			
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	255／310	260／315	280／340	270／330
		（凍結予防ヒータ 145）			
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約9W(省電力モード：約4.3W)、「切」約3.9W　＜台所・浴室リモコン取付＞			
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式			
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、 空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、 逆流防止装置			

主な仕様-3

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

16号						
全自動タイプ	型番	135-N110型	135-N114型	135-N112型	135-N115型	135-N116型
	型式名	GTH-1634(S)AWX	GTH-1634(S)AWX-L	GTH-1634(S)AWX-T	GTH-1634(S)AWX-TB	GTH-1634(S)AWX-H
自動タイプ	型番	135-N130型	135-N134型	135-N132型	135-N135型	135-N136型
	型式名	GTH-1634(S)AWX	GTH-1634(S)AWX-L	GTH-1634(S)AWX-T	GTH-1634(S)AWX-TB	GTH-1634(S)AWX-H
種類	給湯方式	先止め式				
	設置方式	屋外設置形				
点火方式		放電点火式				
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞				
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）				
最低作動流量〈L/分〉		3.5				
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240				
質量（本体）〈kg〉		37	38			37
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント				
	暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り･･･QF16ジョイント　　低温往き･･･CHジョイント×6				
	給湯	R1/2				
	給水	R1/2				
	ガス	都市ガス･･･R3/4　　LPガス･･･R1/2				
	オーバーフロー	R1/2				
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）				
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	255／285	290／320	290/320	285／315	285／315
		（凍結予防ヒータ 145）				
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約9W(省電力モード：約4.3W)、「切」約3.9W　＜台所・浴室リモコン取付＞				
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式				
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置				

16号						
全自動タイプ	型番	135-N120型	135-N124型	135-N122型	135-N125型	135-N126型
	型式名	GTH-1634(S)AWX	GTH-1634(S)AWX-L	GTH-1634(S)AWX-T	GTH-1634(S)AWX-TB	GTH-1634(S)AWX-H
自動タイプ	型番	135-N140型	135-N144型	135-N142型	135-N145型	135-N146型
	型式名	GTH-1634(S)AWX	GTH-1634(S)AWX-L	GTH-1634(S)AWX-T	GTH-1634(S)AWX-TB	GTH-1634(S)AWX-H
種類	給湯方式	先止め式				
	設置方式	屋外設置形				
点火方式		放電点火式				
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞				
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）				
最低作動流量〈L/分〉		3.5				
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240				
質量（本体）〈kg〉		37				
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント				
	暖房（往き・戻り）	QF16ジョイント				
	給湯	R1/2				
	給水	R1/2				
	ガス	都市ガス･･･R3/4　　LPガス･･･R1/2				
	オーバーフロー	R1/2				
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）				
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	255／285	290／320	290/320	285／315	285／315
		（凍結予防ヒータ 145）				
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約9W(省電力モード：約4.3W)、「切」約3.9W　＜台所・浴室リモコン取付＞				
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式				
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置				

16号			
全自動タイプ	型番	135-N118型	135-N128型
	型式名	GTH-1634(S)AWX-FF	GTH-1634(S)AWX-FF
自動タイプ	型番	135-N138型	135-N148型
	型式名	GTH-1634(S)AWX-FF	GTH-1634(S)AWX-FF
種類	給湯方式	先止め式	
	設置方式	屋内設置形	
点火方式		放電点火式	
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞	
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）	
最低作動流量〈L/分〉		3.5	
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240	
質量（本体）〈kg〉		42	
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント	
	暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り･･･QF16ジョイント 低温往き･･･CHジョイント×6	QF16ジョイント
	給湯	R1/2	
	給水	R1/2	
	ガス	都市ガス･･･R3/4　　LPガス･･･R1/2	
	オーバーフロー	R1/2	
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）	
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	290／320（都市ガス）　　300／330（LPガス）	
		（凍結予防ヒータ 155）	
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約10.3W(省電力モード：約5.6W)、「切」約5.2W　＜台所・浴室リモコン取付＞	
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式	
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置	

16号					
全自動タイプ	型番	135-N710型	135-N712型	135-N715型	135-N716型
	型式名	GTH-1635(S)AWX	GTH-1635(S)AWX-T	GTH-1635(S)AWX-TB	GTH-1635(S)AWX-H
自動タイプ	型番	135-N730型	135-N732型	135-N735型	135-N736型
	型式名	GTH-1635(S)AWX	GTH-1635(S)AWX-T	GTH-1635(S)AWX-TB	GTH-1635(S)AWX-H
種類	給湯方式	先止め式			
	設置方式	屋外設置形			
点火方式		放電点火式			
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞			
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）			
最低作動流量〈L/分〉		3.5			
外形寸法〈mm〉		高さ605×幅464×奥行240			
質量（本体）〈kg〉		37			
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント			
	暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り･･･QF16ジョイント　　低温往き･･･CHジョイント×3			
	給湯	R1/2			
	給水	R1/2			
	ガス	都市ガス･･･R3/4　　LPガス･･･R1/2			
	オーバーフロー	R1/2			
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）			
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	235／290	240／300		
		（凍結予防ヒータ 145）			
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約9W(省電力モード：約4.3W)、「切」約3.9W　＜台所・浴室リモコン取付＞			
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式			
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置			

主な仕様-4

16号					
全自動タイプ	型番	135-H720型	135-H722型	135-H725型	135-H726型
	型式名	YG1666R(S)A	YG1666RT(S)A	YG1666RM(S)A	YG1666RH(S)A
自動タイプ	型番	135-N740型	135-N742型	135-N745型	135-N746型
	型式名	GTH-1635(S)AWX	GTH-1635(S)AWX-T	GTH-1635(S)AWX-TB	GTH-1635(S)AWX-H
種類	給湯方式	先止め式			
	設置方式	屋外設置形			
点火方式		放電点火式			
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞			
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）			
最低作動流量〈L/分〉		3.5			
外形寸法〈mm〉		高さ605×幅464×奥行240			
質量（本体）〈kg〉		37			
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント			
	暖房（往き・戻り）	QF16ジョイント			
	給湯	R1/2			
	給水	R1/2			
	ガス	都市ガス･･･R3/4　　LPガス･･･R1/2			
	オーバーフロー	R1/2			
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）			
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	235／290		240／300	
		（凍結予防ヒータ 145）			
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約9W(省電力モード：約4.3W)、「切」約3.9W　＜台所・浴室リモコン取付＞			
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式			
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置			

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕　様　表　【プリオール・エコジョーズ】

24号							
全自動タイプ	型番	135-N210型	135-N212型	135-N214型	135-N215型	135-N216型	135-N217型
	型式名	GTH-C2436(S)AWX	GTH-C2436(S)AWX-T	GTH-C2436(S)AWX-L	GTH-C2436(S)AWX-TB	GTH-C2436(S)AWX-H	GTH-C2436(S)AWX-PFF
自動タイプ	型番	135-N230型	135-N232型	135-N234型	135-N235型	135-N236型	135-N237型
	型式名	GTH-C2436(S)AWX	GTH-C2436(S)AWX-T	GTH-C2436(S)AWX-L	GTH-C2436(S)AWX-TB	GTH-C2436(S)AWX-H	GTH-C2436(S)AWX-PFF
種類	給湯方式	先止め式					
	設置方式	屋外設置形					
点火方式		放電点火式					
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞					
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）					
最低作動流量〈L/分〉		3.5					
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240			高さ750(755)×幅480×奥行240		
質量（本体）〈kg〉		49	50	51	50		52
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント					
	暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り･･･QF16ジョイント　　低温往き･･･CHジョイント×6					
	給湯	R3/4					
	給水	R3/4					
	ガス	R3/4					
	オーバーフロー	R1/2					
	ドレン排出（強制）	CHジョイント					
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）					
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	335／360	340／365			345／375	
		（凍結予防ヒータ 200）					
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約9W(省電力モード：約4.3W)、「切」約3.9W　＜台所・浴室リモコン取付＞					
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式					
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検知装置、ドレンポンプ回転検知装置、逆流防止装置					

24号							
全自動タイプ	型番	135-N220型	135-N222型	135-N224型	135-N225型	135-N226型	135-N227型
	型式名	GTH-C2436(S)AWX	GTH-C2436(S)AWX-T	GTH-C2436(S)AWX-L	GTH-C2436(S)AWX-TB	GTH-C2436(S)AWX-H	GTH-C2436(S)AWX-PFF
自動タイプ	型番	135-N240型	135-N242型	135-N244型	135-N245型	135-N246型	135-N247型
	型式名	GTH-C2436(S)AWX	GTH-C2436(S)AWX-T	GTH-C2436(S)AWX-L	GTH-C2436(S)AWX-TB	GTH-C2436(S)AWX-H	GTH-C2436(S)AWX-PFF
種類	給湯方式	先止め式					
	設置方式	屋外設置形					
点火方式		放電点火式					
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞					
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）					
最低作動流量〈L/分〉		3.5					
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240			高さ750(755)×幅480×奥行240		
質量（本体）〈kg〉		49	50	51	50		52
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント					
	暖房（往き・戻り）	QF16ジョイント					
	給湯	R3/4					
	給水	R3/4					
	ガス	R3/4					
	オーバーフロー	R1/2					
	ドレン排出（強制）	CHジョイント					
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）					
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	335／360	340／365			345／375	
		（凍結予防ヒータ 200）					
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約9W(省電力モード：約4.3W)、「切」約3.9W　＜台所・浴室リモコン取付＞					
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式					
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検知装置、ドレンポンプ回転検知装置、逆流防止装置					

主な仕様-5

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

24号							
全自動タイプ	型番	135-N250型	135-N252型	135-N254型	135-N255型	135-N256型	135-N257型
	型式名	GTH-C2436(S)AWX	GTH-C2436(S)AWX-T	GTH-C2436(S)AWX-L	GTH-C2436(S)AWX-TB	GTH-C2436(S)AWX-H	GTH-C2436(S)AWX-PFF
自動タイプ	型番	135-N270型	135-N272型	135-N274型	135-N275型	135-N276型	135-N277型
	型式名	GTH-C2436(S)AWX	GTH-C2436(S)AWX-T	GTH-C2436(S)AWX-L	GTH-C2436(S)AWX-TB	GTH-C2436(S)AWX-H	GTH-C2436(S)AWX-PFF
種類	給湯方式	先止め式					
	設置方式	屋外設置形					
点火方式		放電点火式					
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞					
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）					
最低作動流量〈L/分〉		3.5					
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240			高さ750(755)×幅480×奥行240		
質量（本体）〈kg〉		48	49	50	49		51
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント					
	暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り･･･QF16ジョイント　低温往き･･･CHジョイント×6					
	給湯	R3/4					
	給水	R3/4					
	ガス	都市ガス･･･R3/4　LPガス･･･R1/2					
	ドレン排出(オーバーフロー)	R1/2					
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）					
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	335／360	340／365			345／375	
		(凍結予防ヒータ 200)					
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約9W(省電力モード：約4.3W)、「切」約3.9W　＜台所・浴室リモコン取付＞					
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式					
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検知装置、逆流防止装置					

24号							
全自動タイプ	型番	135-N260型	135-N262型	135-N264型	135-N265型	135-N266型	135-N267型
	型式名	GTH-C2436(S)AWX	GTH-C2436(S)AWX-T	GTH-C2436(S)AWX-L	GTH-C2436(S)AWX-TB	GTH-C2436(S)AWX-H	GTH-C2436(S)AWX-PFF
自動タイプ	型番	135-N280型	135-N282型	135-N284型	135-N285型	135-N286型	135-N287型
	型式名	GTH-C2436(S)AWX	GTH-C2436(S)AWX-T	GTH-C2436(S)AWX-L	GTH-C2436(S)AWX-TB	GTH-C2436(S)AWX-H	GTH-C2436(S)AWX-PFF
種類	給湯方式	先止め式					
	設置方式	屋外設置形					
点火方式		放電点火式					
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞					
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）					
最低作動流量〈L/分〉		3.5					
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240			高さ750(755)×幅480×奥行240		
質量（本体）〈kg〉		48	49	50	49		51
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント					
	暖房（往き・戻り）	QF16ジョイント					
	給湯	R3/4					
	給水	R3/4					
	ガス	都市ガス･･･R3/4　LPガス･･･R1/2					
	ドレン排出(オーバーフロー)	R1/2					
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）					
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	335／360	340／365			345／375	
		(凍結予防ヒータ 200)					
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約9W(省電力モード：約4.3W)、「切」約3.9W　＜台所・浴室リモコン取付＞					
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式					
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検知装置、逆流防止装置					

24号		
全自動タイプ	型番	135-N300型
	型式名	GTH-C2436(S)AWX
自動タイプ	型番	135-N200型
	型式名	GTH-C2436(S)AWX
種類	給湯方式	先止め式
	設置方式	屋外設置形
点火方式		放電点火式
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）
最低作動流量〈L/分〉		3.5
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240
質量（本体）〈kg〉		48
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント
	暖房（往き・戻り）	QF16ジョイント
	給湯	R3/4
	給水	R3/4
	ガス	R3/4
	ドレン排出(オーバーフロー)	R1/2
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	335／360
		凍結予防ヒーター 200
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約9W（省電力モード：約4.3W)、「切」約3.9W　＜台所・浴室リモコン取付＞
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検知装置、逆流防止装置

24号		
全自動タイプ	型番	135-N390型
	型式名	GTH-C2436(S)AWX-1
自動タイプ	型番	135-N290型
	型式名	GTH-C2436(S)AWX-1
種類	給湯方式	先止め式
	設置方式	屋外設置形
点火方式		放電点火式
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）
最低作動流量〈L/分〉		3.5
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240
質量（本体）〈kg〉		48
接続口径	ふろ（往き・戻り）	QF16ジョイント
	暖房（往き・戻り）	QF16ジョイント
	給湯	R3/4
	給水	R3/4
	ガス	R3/4
	ドレン排出(オーバーフロー)	R1/2
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	280／335
		凍結予防ヒーター 200
	待機時消費電力	運転スイッチ「入」約9W（省電力モード：約4.3W)、「切」約3.9W　＜台所・浴室リモコン取付＞
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式
安全装置		立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検知装置、逆流防止装置

主な仕様-6

能　力　表　【プリオール・オート】

※型番は仕様表を参照してください。

24号　型式名　GTH-2434(S)AWX，GTH-2434(S)AWX-L，GTH-2434(S)AWX-T，GTH-2434(S)AWX-TB，GTH-2434(S)AWX-H，GTH-2434(S)AWX-FF，GTH-2434(S)AWX-PFF

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉			出湯能力(最大時)〈L/分〉	
		給湯暖房(ふろ)併用	給湯側	暖房(ふろ)側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	66.9	50.0	16.9	24	15
LPガス		66.9	50.0	16.9	24	15

24号　型式名　GTH-2435(S)AWX，GTH-2435(S)AWX-T，GTH-2435(S)AWX-TB，GTH-2435(S)AWX-H，YG2466R(S)A，YG2466RT(S)A，YG2466RM(S)A，YG2466RH(S)A

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉			出湯能力(最大時)〈L/分〉	
		給湯暖房(ふろ)併用	給湯側	暖房(ふろ)側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	63.6	50.0	13.6	24	15
LPガス		63.6	50.0	13.6	24	15

16号　型式名　GTH-1634(S)AWX，GTH-1634(S)AWX-L，GTH-1634(S)AWX--T，GTH-1634(S)AWX-TB，GTH-1634(S)AWX-H，GTH-1634(S)AWX-FF

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉			出湯能力(最大時)〈L/分〉	
		給湯暖房(ふろ)併用	給湯側	暖房(ふろ)側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	50.3	33.4	16.9	16	10
LPガス		50.3	33.4	16.9	16	10

16号　型式名　GTH-1635(S)AWX，GTH-1635(S)AWX-T，GTH-1635(S)AWX-TB，GTH-1635(S)AWX-H，YG1666R(S)A，YG1666RT(S)A，YG1666RM(S)A，YG1666RH(S)A

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉			出湯能力(最大時)〈L/分〉	
		給湯暖房(ふろ)併用	給湯側	暖房(ふろ)側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	47.0	33.4	13.6	16	10
LPガス		47.0	33.4	13.6	16	10

能　力　表　【プリオール・エコジョーズ】

24号　型式名　GTH-C2436(S)AWX，GTH-C2436(S)AWX-T，GTH-C2436(S)AWX-L，GTH-C2436(S)AWX-TB，GTH-C2436(S)AWX-H，GTH-C2436(S)AWX-PFF

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉			出湯能力(最大時)〈L/分〉	
		給湯暖房(ふろ)併用	給湯側	暖房(ふろ)側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	60.6	44.2	16.4	24	15
LPガス		60.6	44.2	16.4	24	15

※LPガスは、型番135-N250型,135-N260型,135-N270型,135-N280型のみ生産しています。

24号　型式名　GTH-C2436(S)AWX-1

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉			出湯能力(最大時)〈L/分〉	
		給湯暖房(ふろ)併用	給湯側	暖房(ふろ)側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	57.9	44.2	13.7	24	15

6．お客さまへ

（1）無料修理やアフターサービスなどについてご不明の場合は、お買い上げ店もしくはもよりの大阪ガスへお問い合せください。
（2）保証登録カードまたは領収証等にお買い上げ店名の記載のないものについては無効となりますので購入時に必ずご確認ください。
（3）本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
（4）ご転居の場合またはご贈答品等で保証登録カードまたは領収証等に記載してあるお買い上げ店に修理がご依頼できない場合には、もよりの大阪ガスへご連絡ください。お問い合せ先については別添、大阪ガスのお問い合せ先をご参照願います。
（5）本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
（6）この保証書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

BL認定基準に基づく3年保証の指定部品	熱交換器
当社独自3年保証の指定部品	リモコン、燃焼ファン、ガス比例弁、膨張タンク、ポンプ、電装基板セット、中和器ケース

※保証登録カード・領収証等貼付欄
お買い上げ店名・お買い上げ日が記載されている保証登録カード、または領収証等とセットして保管してください。

大阪ガス株式会社　大阪市中央区平野町４－１－２
Tel フリーダイヤル ０１２０－０－９４８１７（お客さまセンター）